「草津市読書のまち推進計画」策定にかかるアンケート調査

集計結果報告書

令和６年９月

草津市

【 目　次 】

Ⅰ　調査の概要 1
　１．調査目的 1
　２．調査方法 1
　３．報告書の見方 2
Ⅱ　調査結果 3
　１．未就学児保護者調査 3
　２．小学生調査 11
　３．中学生調査 23
　４．草津市民無作為抽出調査（16 歳以上の市民） 40

Ⅰ　調査の概要

１．調査目的

市民誰もが読書に親しみ、生涯にわたり学び心豊かに過ごすことができるよう、全世代への読書活動の推進および全市域に読書活動の場を広げるため、「(仮称) 草津市読書のまち推進計画」の策定を行うことから、未就学児の保護者、小学生（１～３年生・４～６年生)、中学生、無作為抽出による 16 歳以上の市民を対象にアンケート調査を実施しました。

２．調査方法

(1)未就学児保護者

調査方法	保育アプリ「HOICT」による回答
調査期間	令和６年（2024 年）7 月 9 日～7 月 13 日
調査対象	市内公立保育所・こども園通園者保護者
調査対象数	1,176 人
有効回収数（有効回収率）	987（83.9%）

(2)小学生

①1～3年生

調査方法	L-gete による回答
調査期間	令和６年（2024 年）7 月 8 日～7 月 19 日
調査対象	市内小学校在校の１～３年生
調査対象数	4,041 人
有効回収数（有効回収率）	3,076（76.1%）

②4～6年生

調査方法	L-gete による回答
調査期間	令和６年（2024 年）7 月 8 日～7 月 19 日
調査対象	市内小学校在校の４～６年生
調査対象数	4,261 人
有効回収数（有効回収率）	3,148（73.9%）

(3)中学生

調査方法	L-gete による回答
調査期間	令和６年（2024 年）8 月 23 日～9 月 4 日
調査対象	市内中学校在校の１～３年生
調査対象数	3,785 人
有効回収数（有効回収率）	2,738（72.3%）

(4)無作為抽出(16 歳以上市民)

調査方法	郵送配布・回収、Ｗｅｂよる回答
調査期間	令和６年（2024 年）７月 17 日～８月９日
調査対象	市内在住の 16 歳以上
調査対象数	3,000 人（無作為抽出）
有効回収数（有効回収率）	883（29.4%）　【郵送回答：534　Web 回答：349】

３．報告書の見方

（１）集計結果は、すべて小数点以下第２位を四捨五入しており、比率の合計が 100%とならないことがあります。
（２）複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%とならない場合があります。
（３）回答比率（%）は、その質問の回答者数を基数（N＝Number of case）として算出しています。
（４）本文中の表などにおいて、選択肢が長い文章となる際に簡略化している場合があります。
（５）クロス集計の図表において、傾向を視覚的にわかりやすくするため選択肢の順番を入れ替えている場合があります。

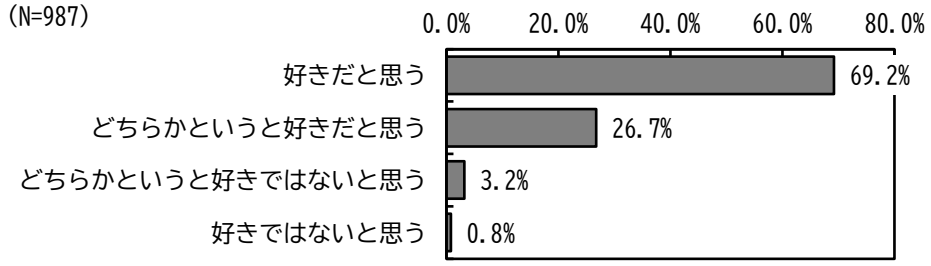
Ⅱ　調査結果

１．未就学児保護者調査

１．お子様は読書（読み聞かせ）が好きですか。

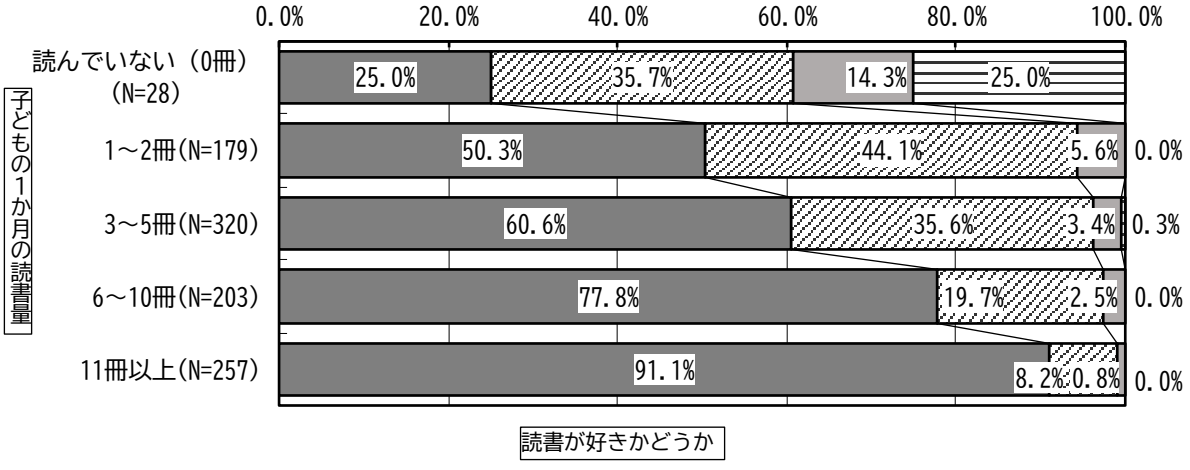
子どもは読書（読み聞かせ）が好きかどうかについてみると、「好きだと思う」（69.2%）が最も多く、次いで「どちらかというと好きだと思う」（26.7%）、「どちらかというと好きではないと思う」（3.2%）となっています。「好きだと思う」と「どちらかというと好きだと思う」の合計は 95.9%となっています。

図　読書が好きかどうか



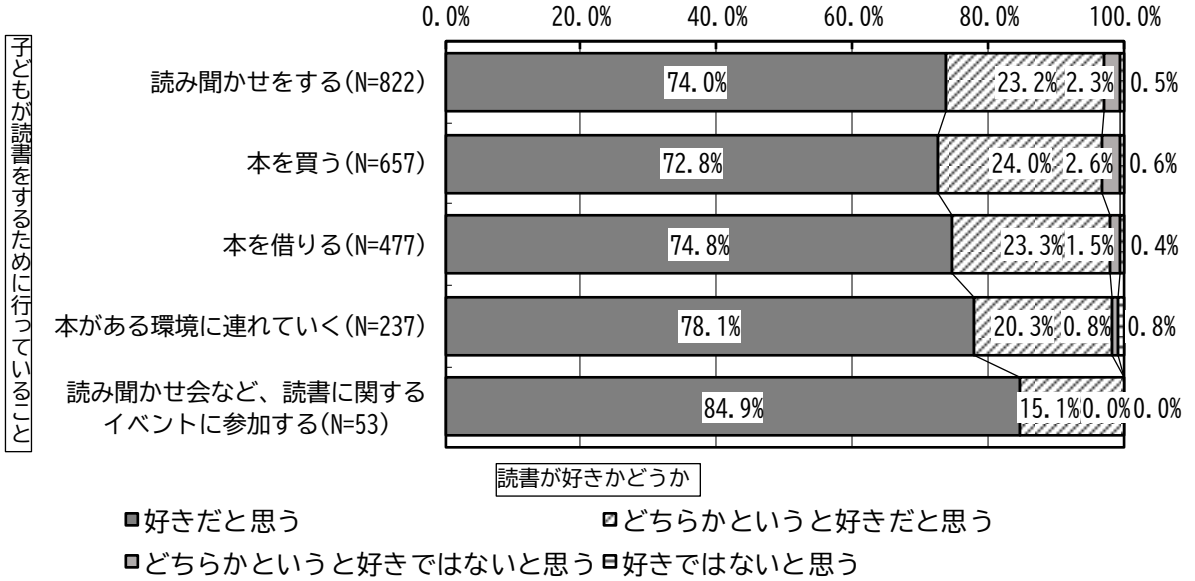
子どもの１か月の読書量との関係をみると、未就学児が１か月に１冊以上本を読む家庭では、子どもは読書を「好きだと思う」または「どちらかというと好きだと思う」と回答する保護者の割合が９割以上を占めており、冊数が多いほどその割合は高くなっています。一方、「読んでいない（０冊）」という家庭では 60.7%と低くなっています。

図　子どもの１か月の読書量　×　読書が好きかどうか



子どもが読書をするために行っていることとの関係をみると、いずれの場合でも「好きだと思う」と「どちらかというと好きだと思う」の合計は９割以上となっており、「読み聞かせ会など、読書に関するイベントに参加する」では100％となっています。

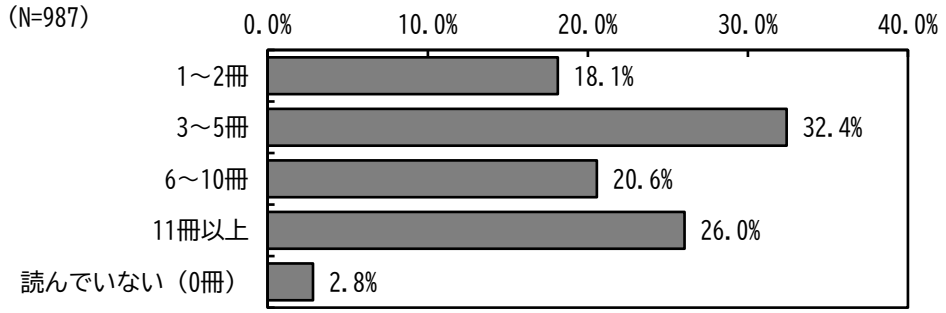
図　子どもが読書をするために行っていること　×　読書が好きかどうか



２．お子様は１か月で何冊くらい本を読んでいますか。（読み聞かせ含む）

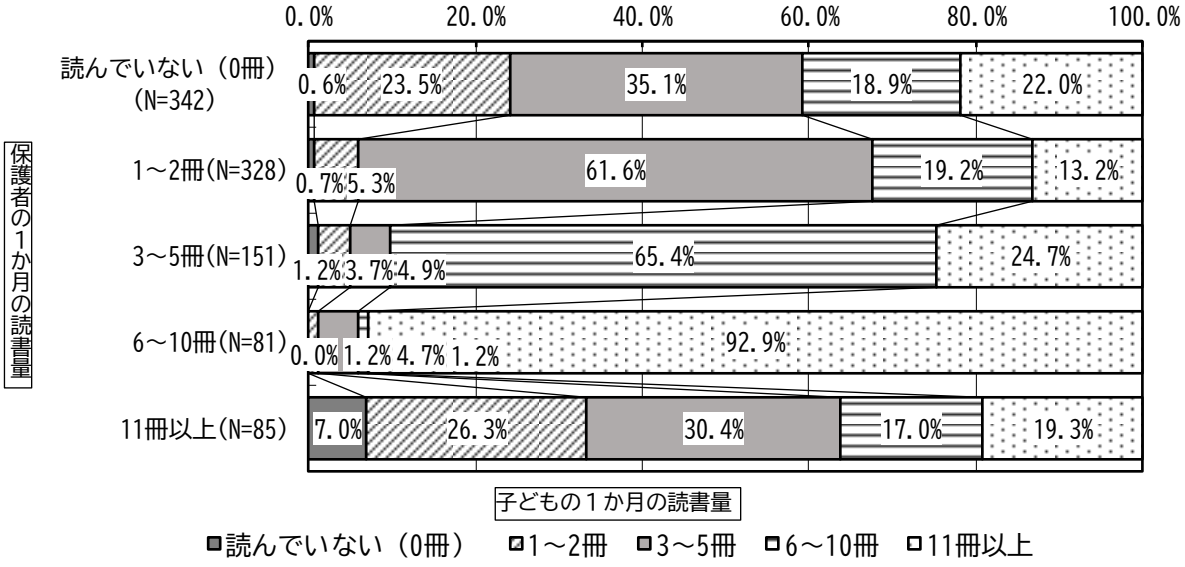
子どもの１か月の読書量についてみると、「３～５冊」（32.4％）が最も多く、次いで「11 冊以上」（26.0％）、「６～10 冊」（20.6％）となっています。

図　子どもの１か月の読書量



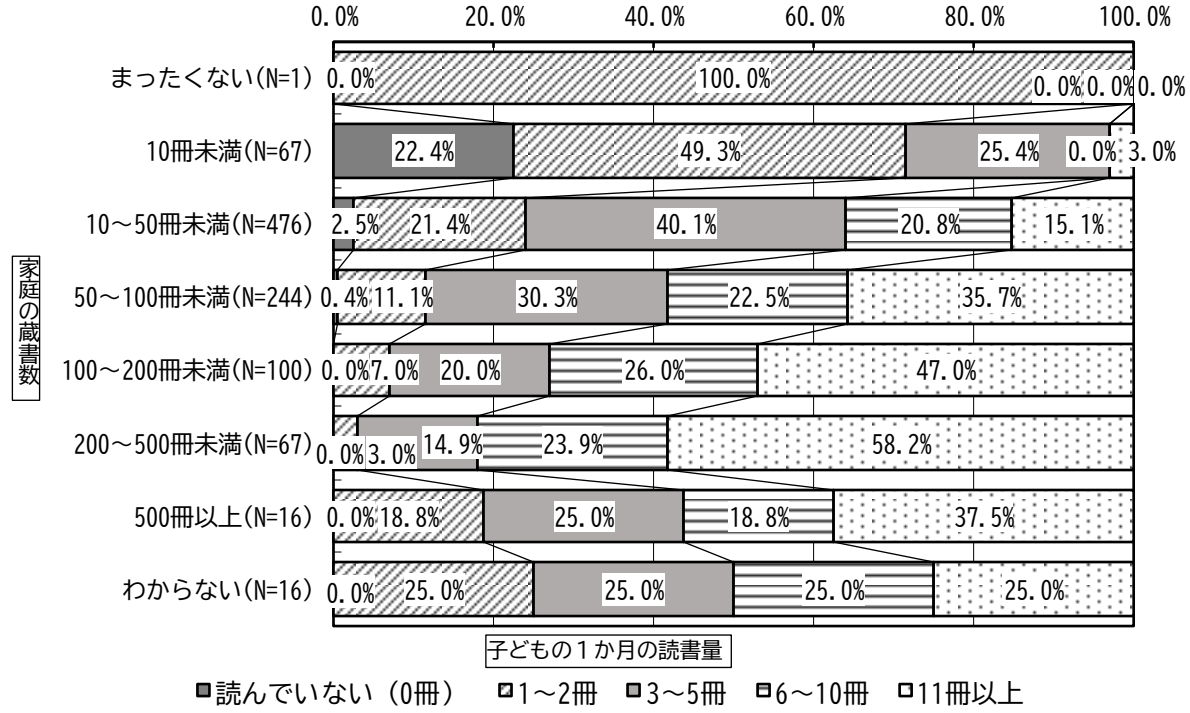
保護者の１か月の読書量との関係をみると、保護者の読書量が多いほど読む本の量は多くなっていますが、保護者が本を読んでいない（０冊）場合でも子どもの不読率は１割未満となっています。

図　保護者の１か月の読書量　×　子どもの１か月の読書量



家庭の蔵書数との関係をみると、家庭の蔵書が多いほど読む本の量は多く、蔵書が 200～500 冊未満の家庭では 1 か月に 11 冊以上本を読む子どもが最も多くなっています。

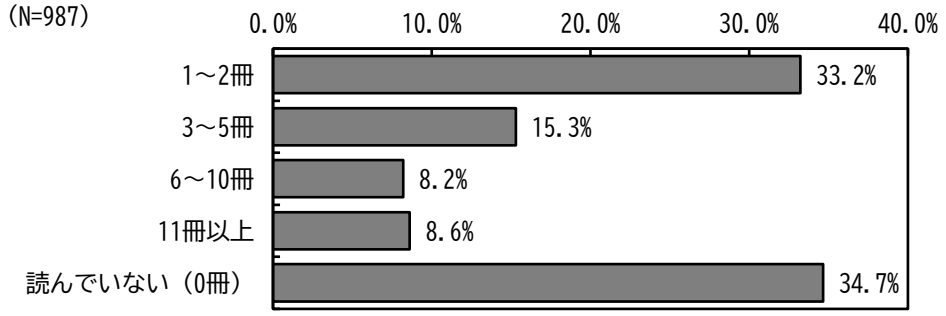
図　家庭の蔵書数　×　子どもの１か月の読書量



３．保護者の方は１か月で何冊くらい本を読んでいますか。

保護者の１か月の読書量についてみると、「読んでいない（0 冊）」（34.7%）が最も多く、次いで「１～２冊」（33.2%）、「３～５冊」（15.3%）となっています。

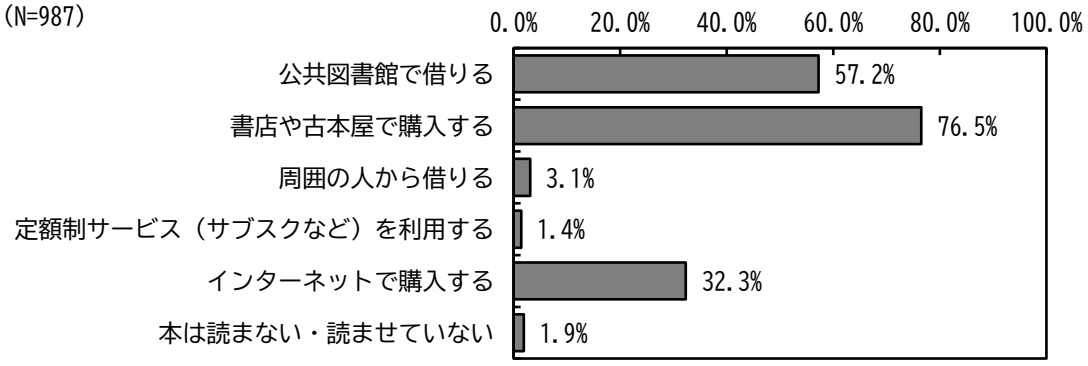
図　保護者の１か月の読書量



４．読みたい本・読み聞かせしたい本があるとき、どのようにその本を入手しますか。【複数回答】

本の入手方法についてみると、「書店や古本屋で購入する」（76.5%）が最も多く、次いで「公共図書館で借りる」（57.2%）、「インターネットで購入する」（32.3%）となっています。

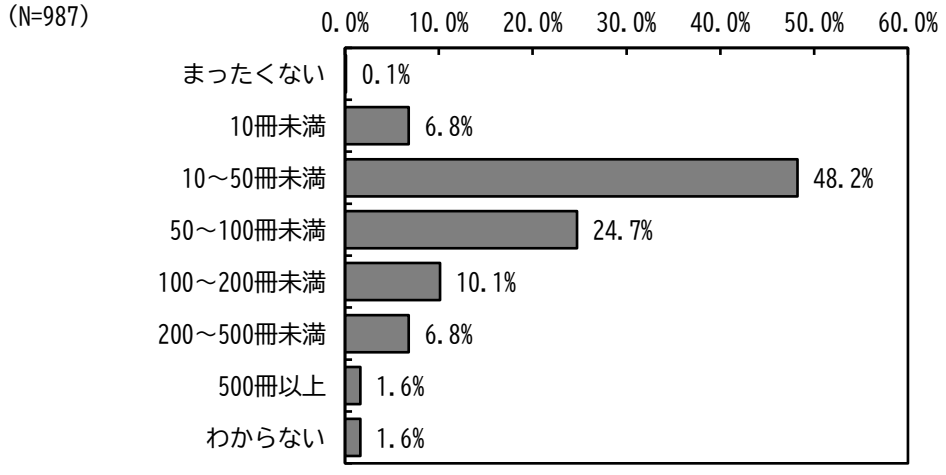
図　本の入手方法



５．ご家庭には本がどれくらいありますか。

家庭の蔵書数についてみると、「10～50 冊未満」（48.2%）が最も多く、次いで「50～100 冊未満」（24.7%）、「100～200 冊未満」（10.1%）となっています。

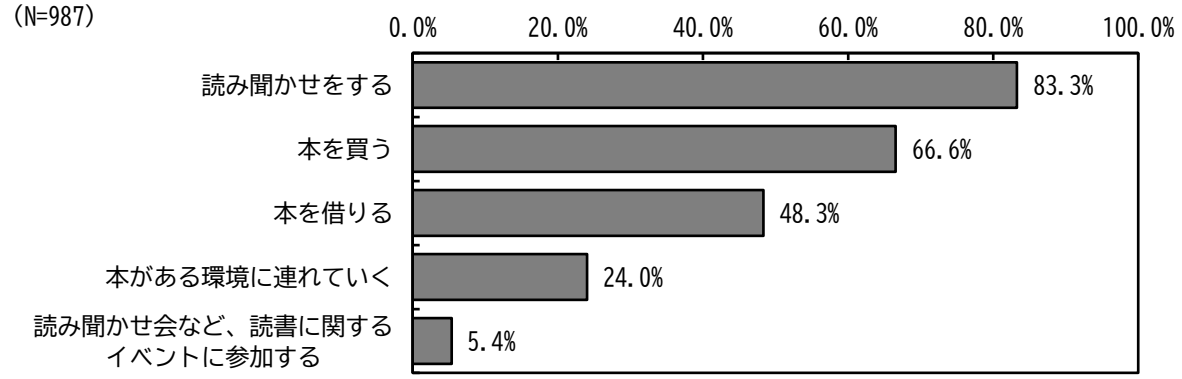
図　家庭の蔵書数



６．お子様が読書をするために行っていることはありますか。【複数回答】

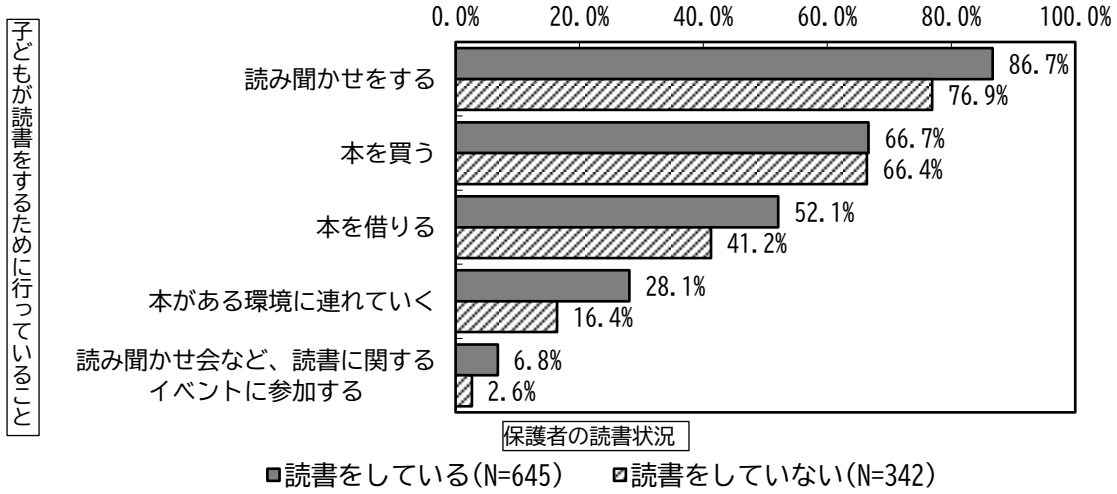
子どもが読書をするために行っていることについてみると、「読み聞かせをする」（83.3%）が最も多く、次いで「本を買う」（66.6%）、「本を借りる」（48.3%）となっています。

図　子どもが読書をするために行っていること



保護者の読書状況との関係をみると、「本を買う」は保護者が読書をしているかしていないかによって差はみられませんが、それ以外の項目では読書をしている保護者のほうが多くなっています。

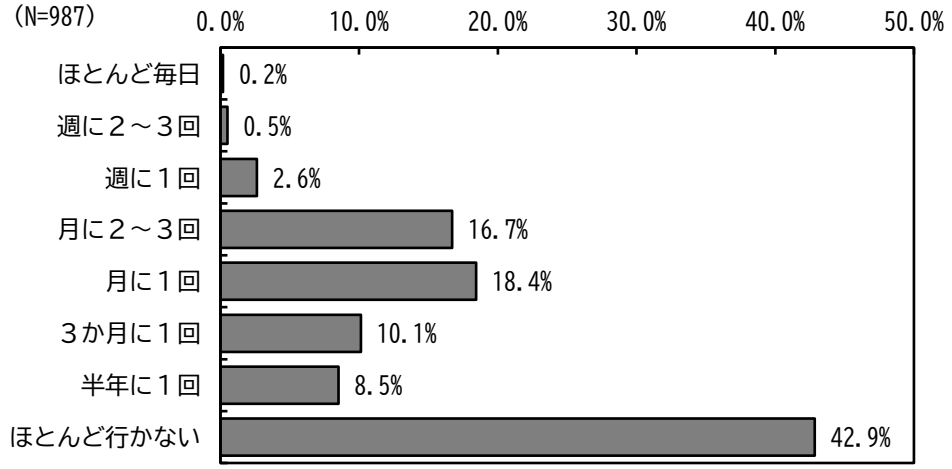
図　保護者の読書状況　×　子どもが読書をするために行っていること



７．公共図書館や移動図書館をどのくらい利用しますか。

公共図書館や移動図書館の利用状況についてみると、「ほとんど行かない」（42.9%）が最も多く、次いで「月に１回」（18.4%）、「月に２～３回」（16.7%）となっています。

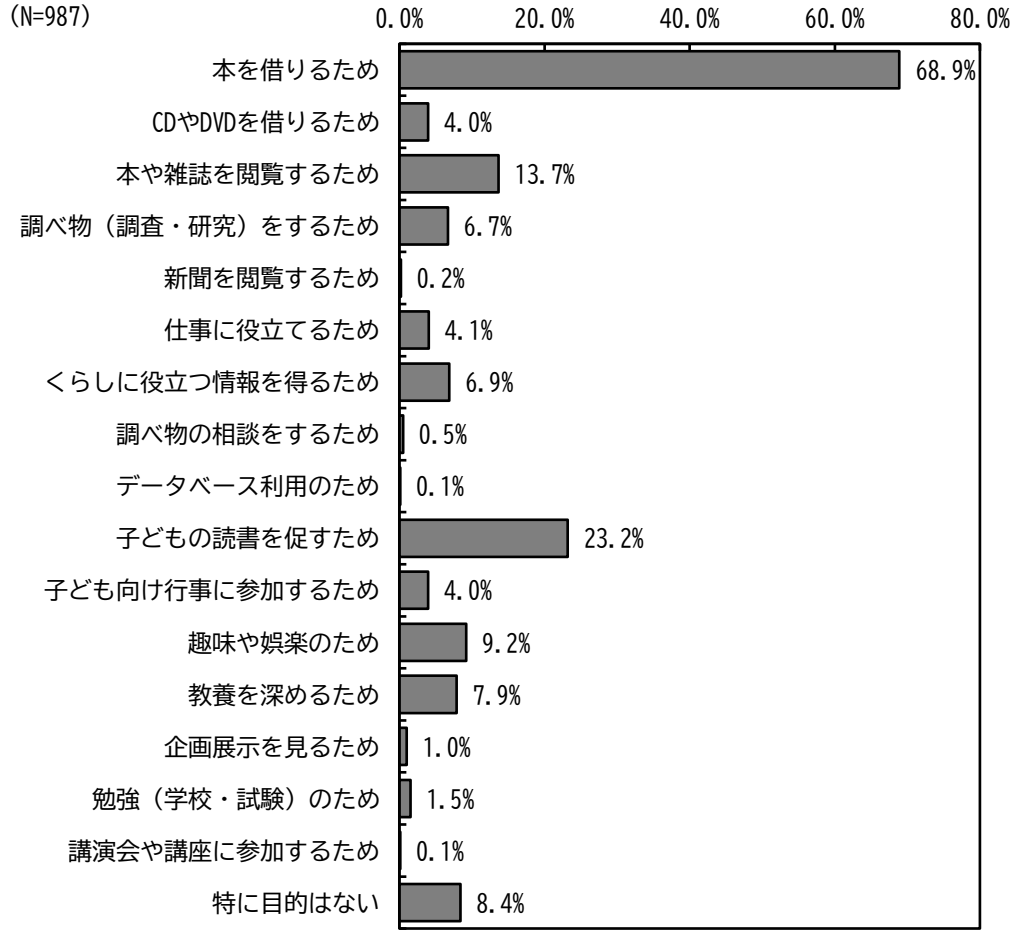
図　公共図書館や移動図書館の利用状況



８．公共図書館をどのような目的で利用しますか。【複数回答】

公共図書館の利用目的についてみると、「本を借りるため」（68.9%）が最も多く、次いで「子どもの読書を促すため」（23.2%）、「本や雑誌を閲覧するため」（13.7%）となっています。

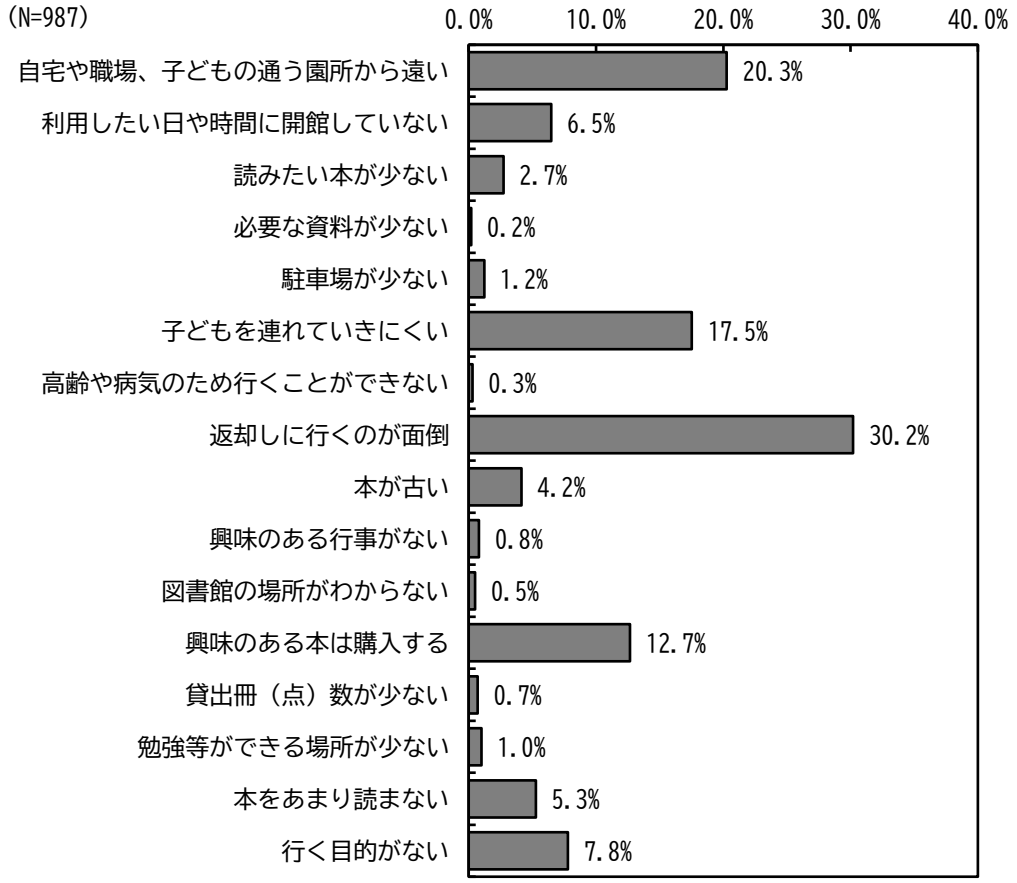
図　公共図書館の利用目的



９．公共図書館を利用しない理由はなんですか。【複数回答】

公共図書館を利用しない理由についてみると、「返却しに行くのが面倒」（30.2%）が最も多く、次いで「自宅や職場、子どもの通う園所から遠い」（20.3%）、「子どもを連れていきにくい」（17.5%）となっています。

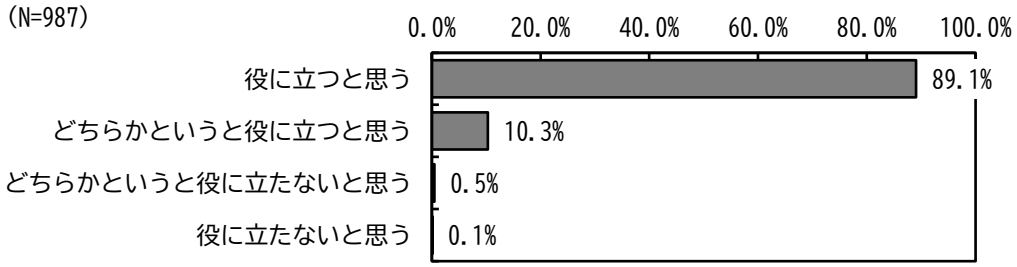
図　公共図書館を利用しない理由



10.子どもの成長に読書は役に立つと思いますか。

子どもの成長に読書は役に立つと思うかについてみると、「役に立つと思う」（89.1%）が最も多く、次いで「どちらかというと役に立つと思う」（10.3%）、「どちらかというと役に立たないと思う」（0.5%）となっています。「役に立つと思う」と「どちらかというと役に立つと思う」の合計は 99.4%となっています。

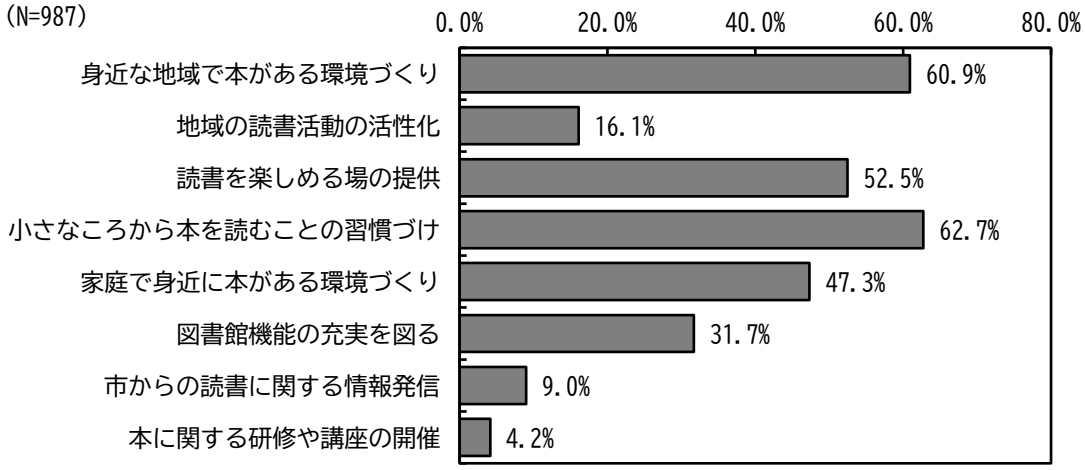
図　子どもの成長に読書は役に立つか



11.草津市の子どもが読書をするためにはどのようなことが大切だと思いますか。
【複数回答】

草津市の子どもが読書をするために大切なことについてみると、「小さなころから本を読むことの習慣づけ」（62.7%）が最も多く、次いで「身近な地域で本がある環境づくり」（60.9%）、「読書を楽しめる場の提供」（52.5%）となっています。

図　草津市の子どもが読書をするために大切なこと



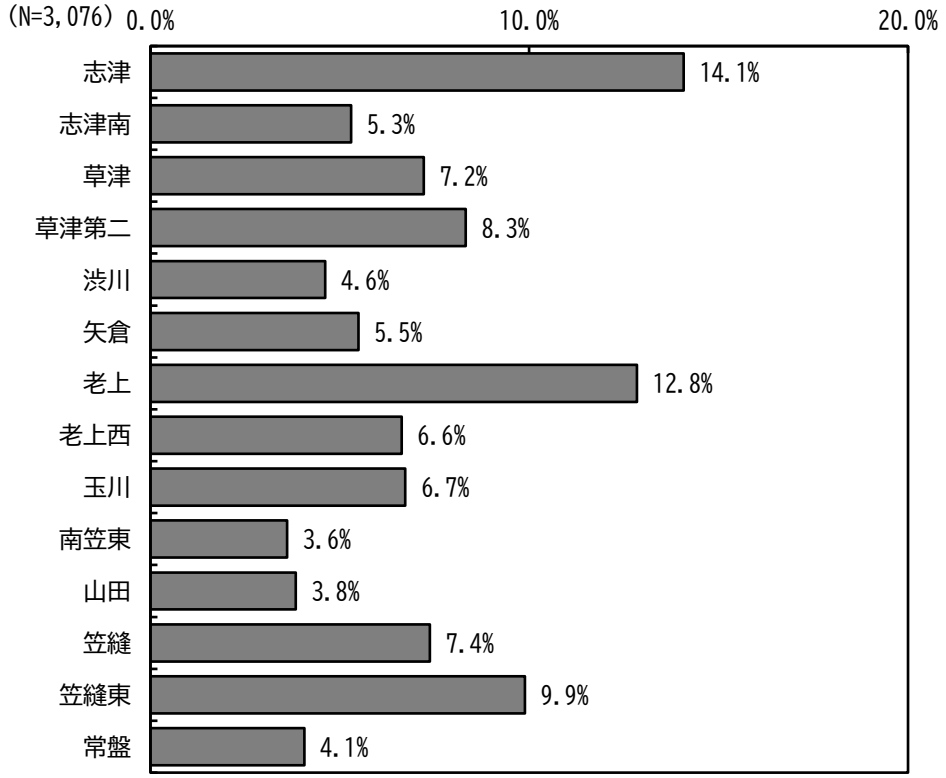
２．小学生調査

２－１　小学校低学年調査

Q1　あなたが通っている学校を教えてください。

通っている学校についてみると、「志津」（14.1%）が最も多く、次いで「老上」（12.8%）、「笠縫東」（9.9%）となっています。

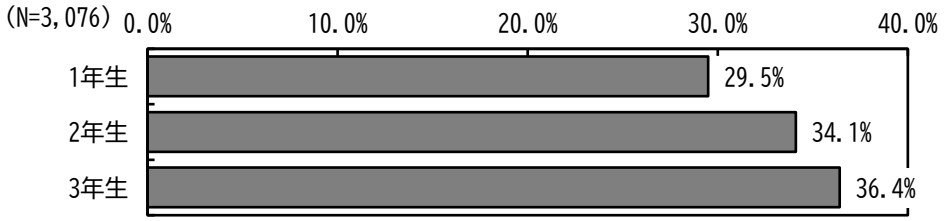
図　通っている学校



Q2　あなたは何年生ですか。

学年についてみると、「３年生」（36.4%）が最も多く、次いで「２年生」（34.1%）、「１年生」（29.5%）となっています。

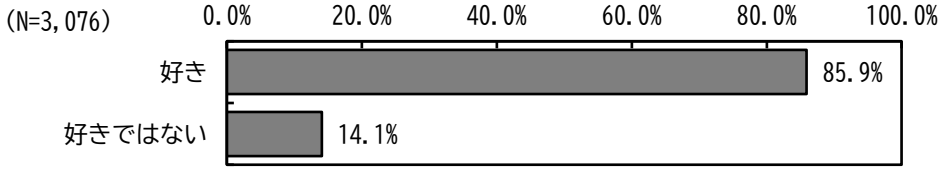
図　学年



Q3　本を読むことは好きですか。

読書が好きかどうかについてみると、「好き」が 85.9%、「好きではない」が 14.1%となっています。

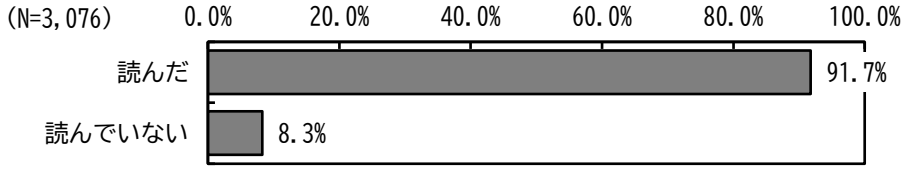
図　読書が好きかどうか



Q4　6 月に本は読みましたか。

この 1 か月の読書状況についてみると、「読んだ」は 91.7%、「読んでいない」は 8.3%となっています。

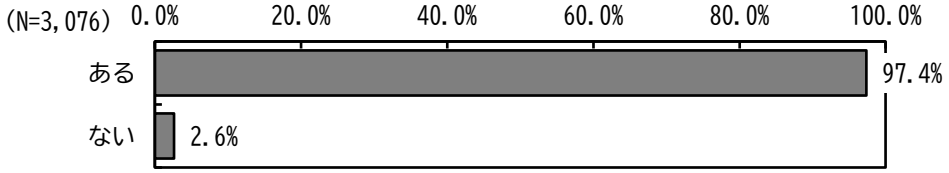
図　この 1 か月の読書状況



Q5　学校の図書室で本を借りたり、読んだりしたことはありますか。

学校の図書室の利用状況についてみると、本を借りたり、読んだりしたことが「ある」は 97.4%、「ない」は 2.6%となっています。

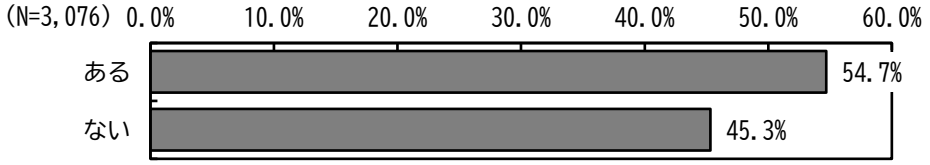
図　学校の図書室の利用状況



Q6　あおばな号（移動図書館）で本を借りたり、読んだりしたことはありますか。

あおばな号（移動図書館）の利用状況についてみると、「ある」は 54.7%、「ない」は 45.3%となっています。

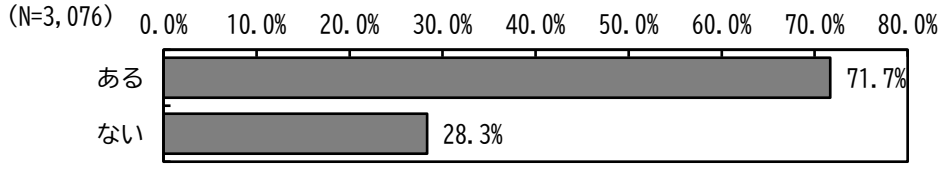
図　あおばな号（移動図書館）の利用状況



Q7　地域の図書館（草津市立図書館・南草津図書館など）で本を借りたり、読んだりしたことはありますか。

地域の図書館の利用状況についてみると、地域の図書館で本を借りたり、読んだりした経験が「ある」は 71.7%、「ない」は 28.3%となっています。

図　地域の図書館の利用状況

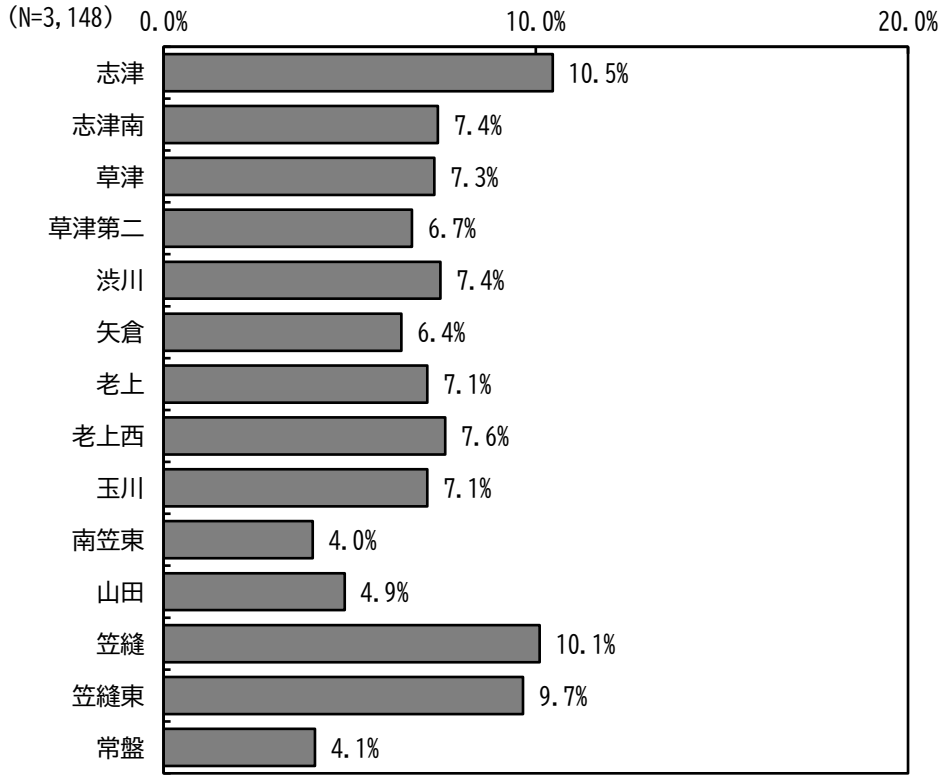


２－２　小学校高学年調査

Q1　あなたが通っている学校を教えてください。

通っている学校についてみると、「志津」（10.5%）が最も多く、次いで「笠縫」（10.1%）、「笠縫東」（9.7%）となっています。

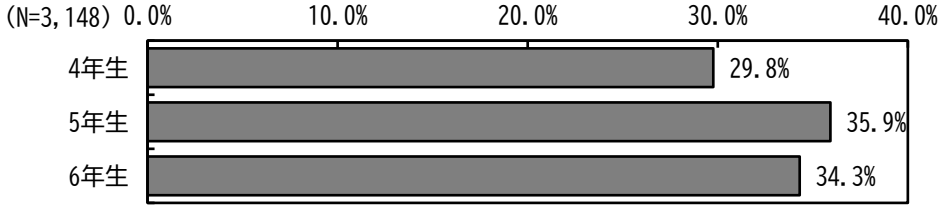
図　通っている学校



Q2　あなたは何年生ですか。

学年についてみると、「５年生」（35.9%）が多く、次いで「６年生」（34.3%）、「４年生」（29.8%）となっています。

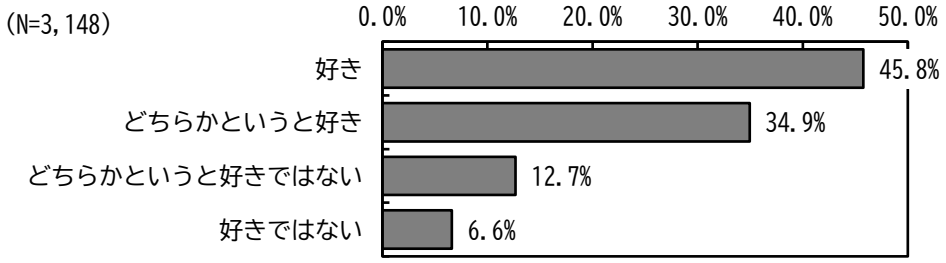
図　学年



Q3　読書は好きですか。

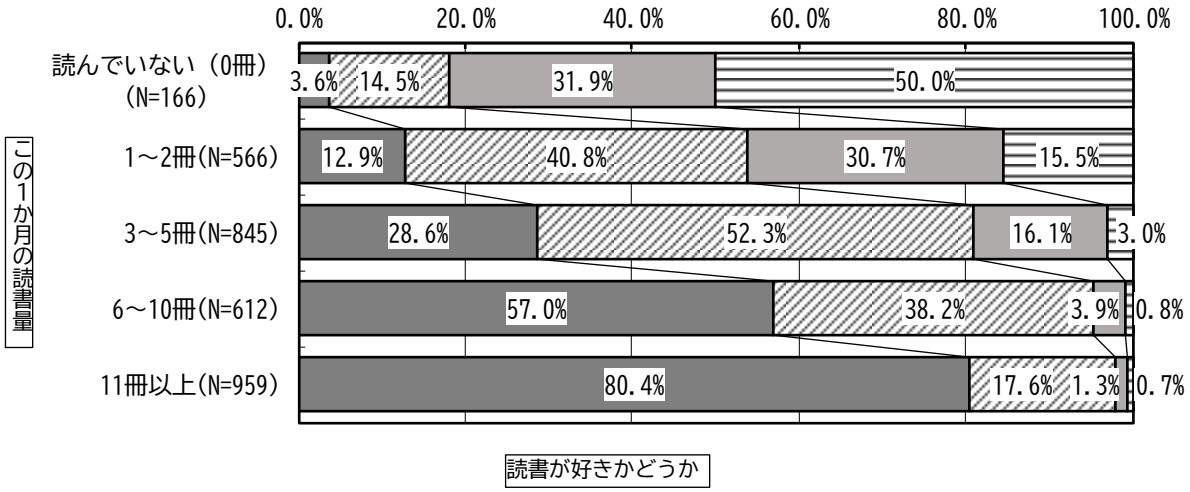
読書が好きかどうかについてみると、「好き」（45.8%）が最も多く、次いで「どちらかというと好き」（34.9%）、「どちらかというと好きではない」（12.7%）となっています。「好き」と「どちらかというと好き」の合計は 80.7%となっています。

図　読書が好きかどうか



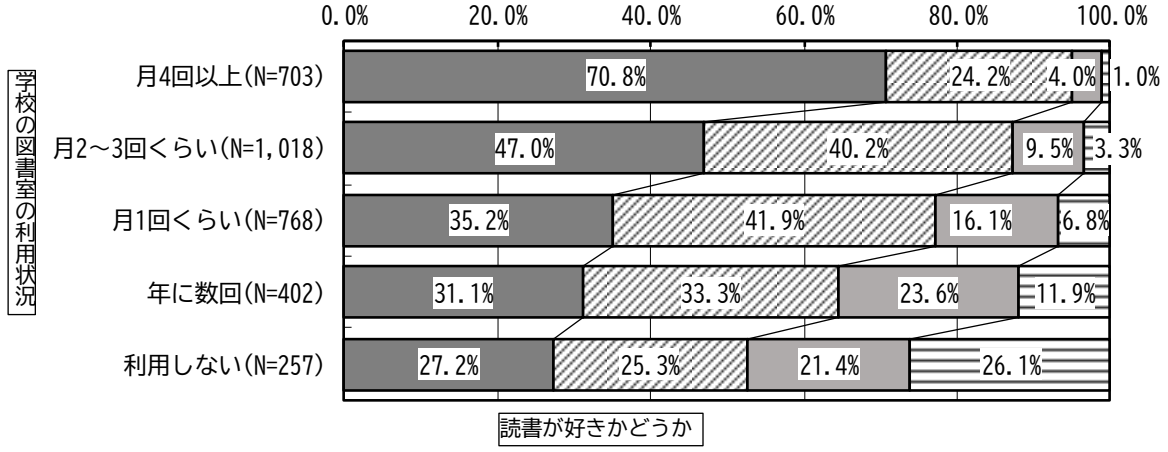
この１か月の読書量との関係を見ると、読書量が多いほど読書に好意的な児童が多く、６冊以上読んでいる児童では５割以上が「好き」と回答しています。

図　この１か月の読書量　×　読書が好きかどうか



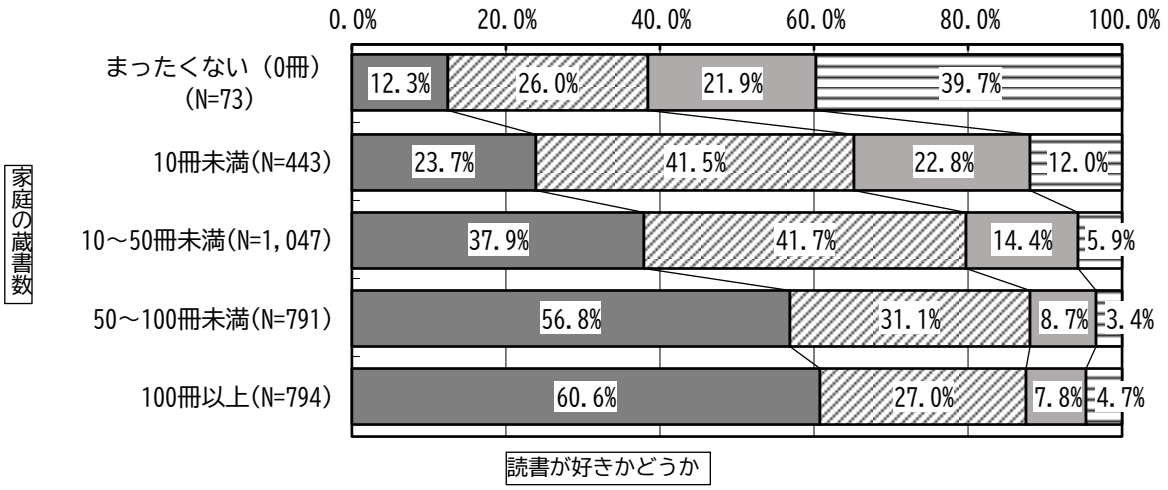
学校の図書室の利用状況との関係をみると、図書室の利用回数が多いほど読書に好意的な児童が多く、月４回以上利用している児童では７割以上が「好き」と回答しています。

図　学校の図書室の利用状況　×　読書が好きかどうか



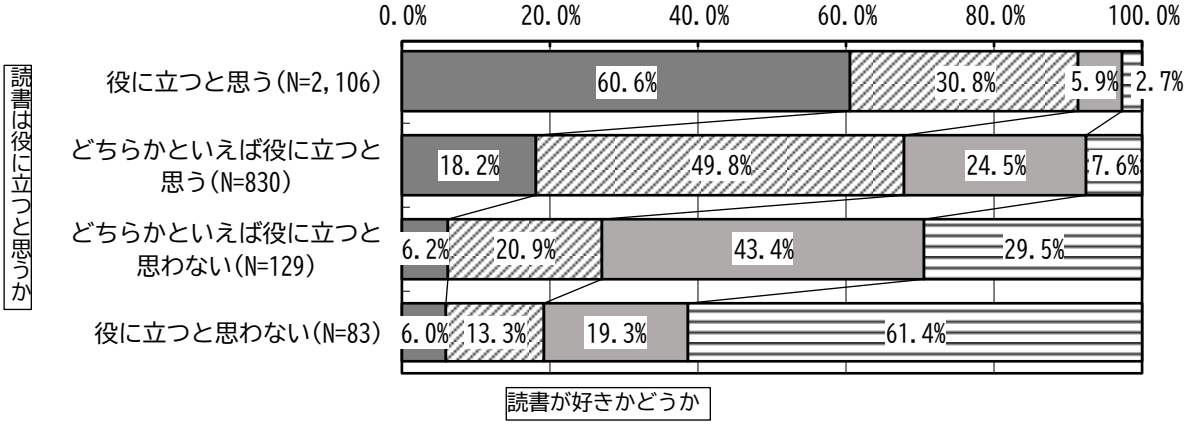
家庭の蔵書数との関係をみると、家庭の蔵書数が多いほど読書に好意的な児童が多く、50 冊以上の蔵書ある児童では５割以上が「好き」と回答しています。

図　家庭の蔵書数　×　読書が好きかどうか



読書は役に立つと思うかとの関係をみると、読書は役に立つと思う児童ほど、読書が好きと回答する割合が高くなっています。

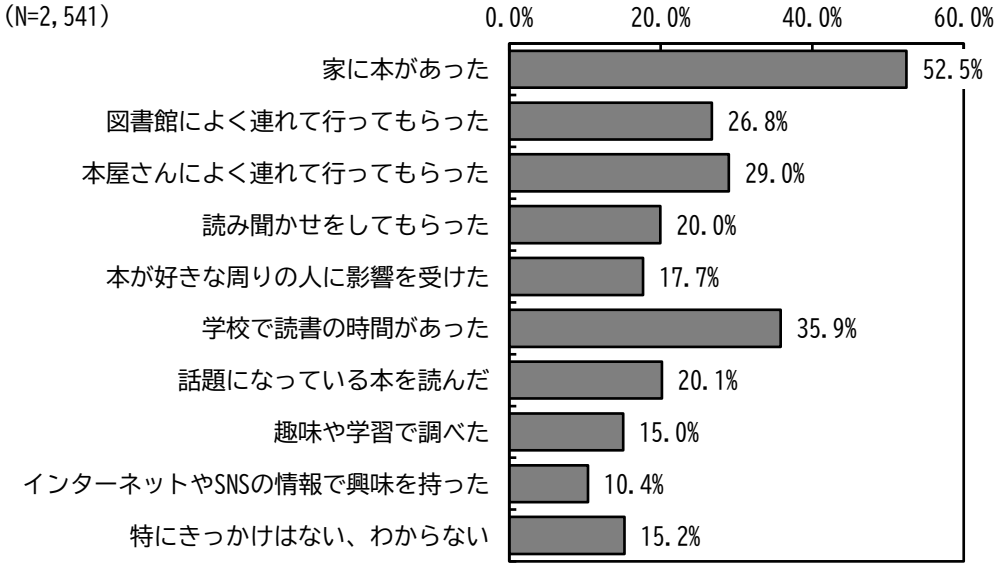
図　読書は役に立つと思うか　×　読書が好きかどうか



Q4-1　どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【複数回答】

読書が好きな児童について、本を読むことが好きになったきっかけをみると、「家に本があった」（52.5%）が最も多く、次いで「学校で読書の時間があった」（35.9%）、「本屋さんによく連れて行ってもらった」（29.0%）となっています。

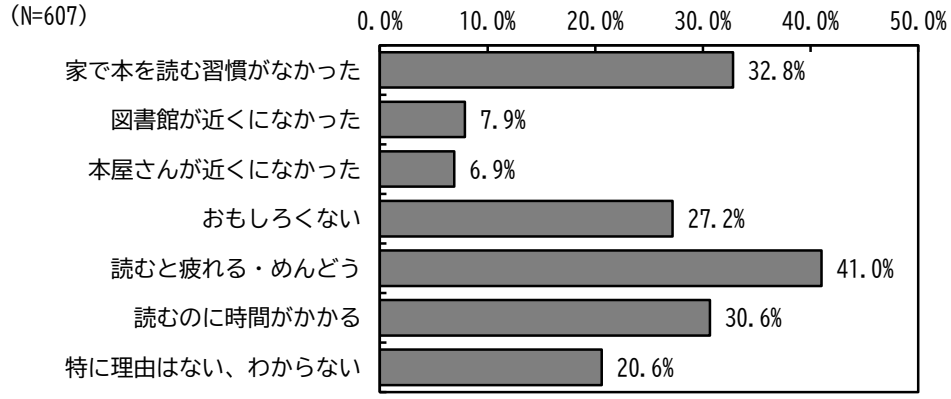
図　本を読むことが好きになったきっかけ



Q4-2　なぜ本を読むことが好きではないのですか。【複数回答】

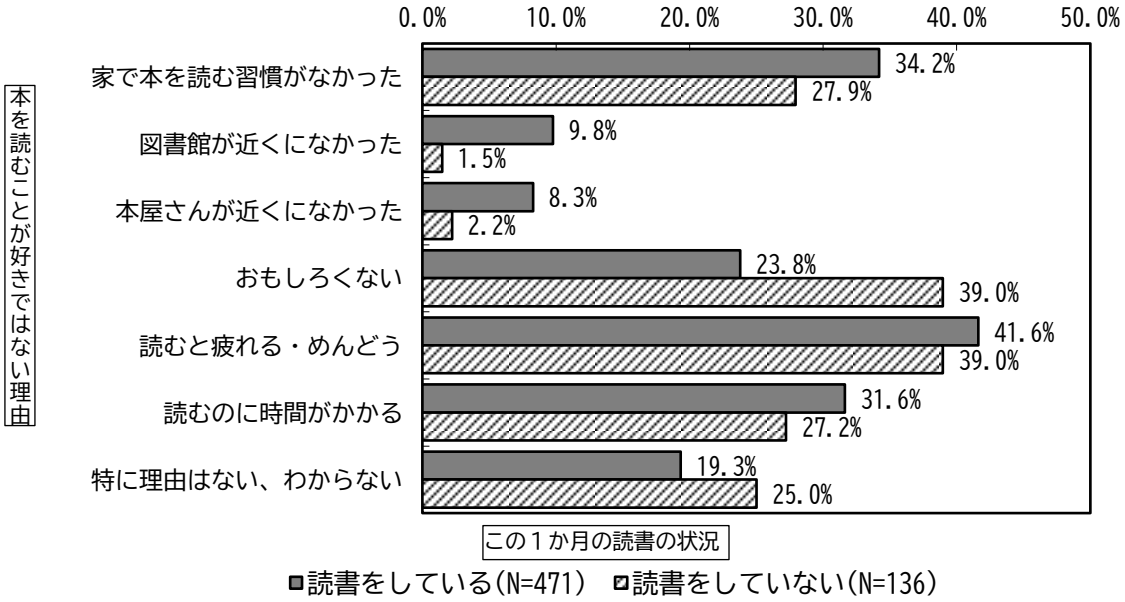
読書が好きではない児童について、その理由をみると、「読むと疲れる・めんどう」(41.0%）が最も多く、次いで「家で本を読む習慣がなかった」(32.8%)、「読むのに時間がかかる」(30.6%）となっています。

図　本を読むことが好きではない理由



この１か月に読書をしている児童では「読むと疲れる・めんどう」(41.6%）が最も多く、次いで「家で本を読む習慣がなかった」(34.2%）となっています。一方、読書をしていない児童では「読むと疲れる・めんどう」と「おもしろくない」（ともに 39.0%）が最も多くなっています。

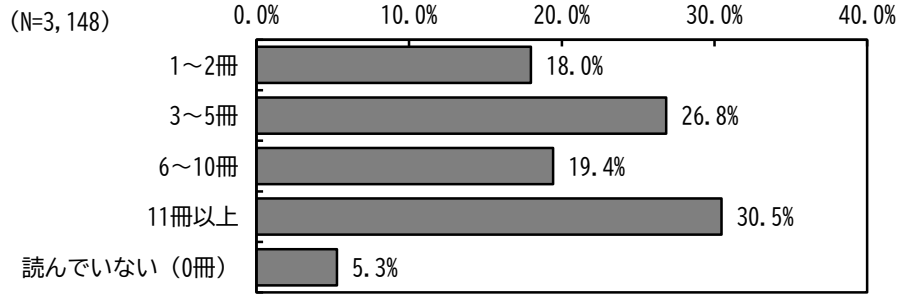
図　この１か月の読書の状況　× 本を読むことが好きではない理由



Q5　6 月にどのくらい本を読みましたか。

この 1 か月の読書量についてみると、「11 冊以上」(30.5%)が最も多く、次いで「３～５冊」(26.8%)、「６～10 冊」（19.4%）となっています。

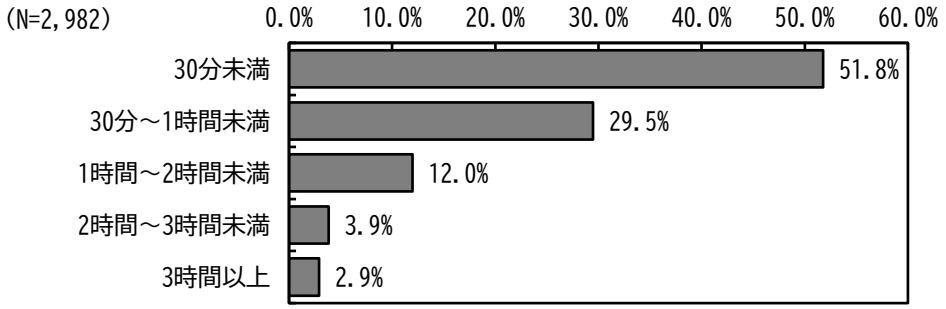
図　この１か月の読書量



Q6-1　1 日にどのくらいの時間本を読みますか。

この 1 か月に読書をした児童について、 1 日に本を読む時間をみると、「30 分未満」（51.8%）が最も多く、次いで「30 分～ 1 時間未満」（29.5%)、「 1 時間～２時間未満」（12.0%）となっています。

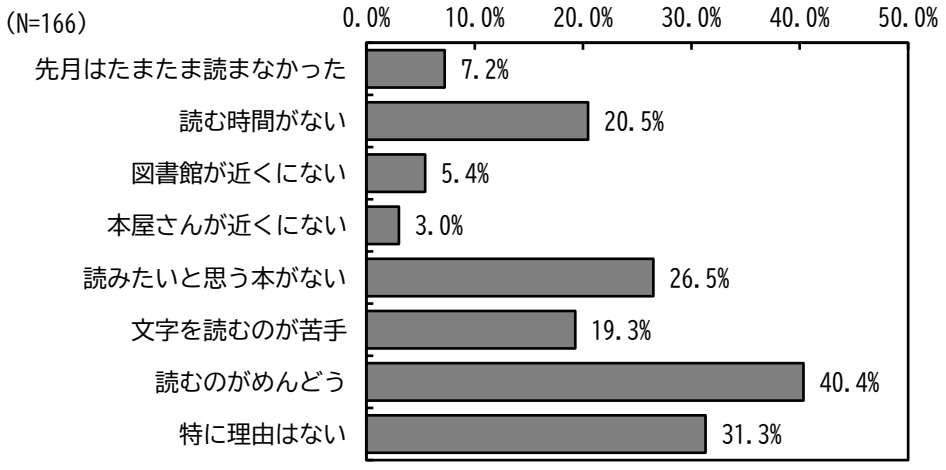
図　1日に本を読む時間



Q6-2　6 月に 1 回も本を読まなかった理由はなんですか。【複数回答】

この 1 か月に本を読んでいない児童について、その理由をみると、「読むのがめんどう」（40.4%）が最も多く、次いで「特に理由はない」（31.3%)、「読みたいと思う本がない」（26.5%）となっています。

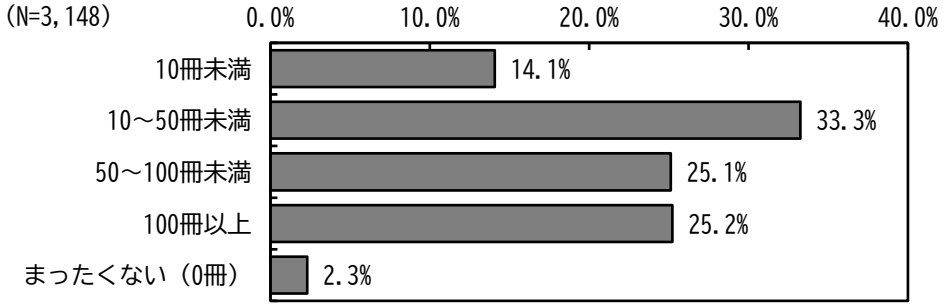
図　本を読まなかった理由



Q7　家には何冊くらい本がありますか。

家庭の蔵書数についてみると、「10～50 冊未満」(33.3%)が最も多く、次いで「100 冊以上」(25.2%)、「50～100 冊未満」(25.1%) となっています。

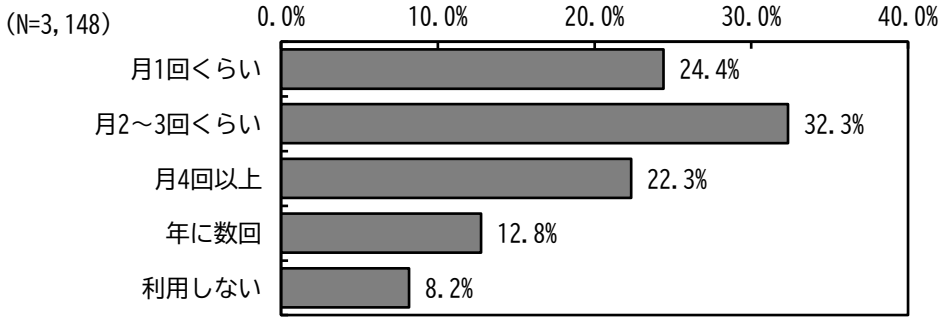
図　家庭の蔵書数



Q8　学校の図書室でどのくらい本を借りたり、読んだりしていますか。

学校の図書室の利用状況についてみると、「月２～３回くらい」(32.3%) が最も多く、次いで「月１回くらい」(24.4%)、「月４回以上」(22.3%) となっています。

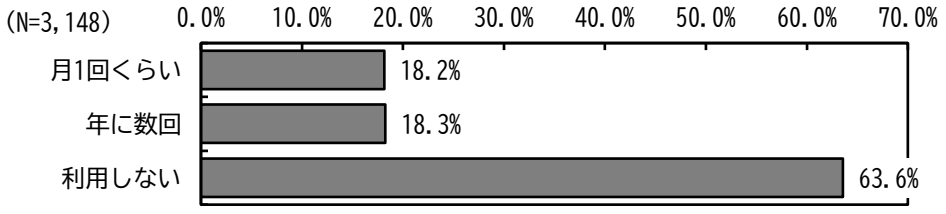
図　学校の図書室の利用状況



Q9　あおばな号（移動図書館）でどのくらい本を借りたり、読んだりしていますか。

あおばな号（移動図書館）の利用状況についてみると、「利用しない」(63.6%) が多く、次いで「年に数回」(18.3%)、「月１回くらい」(18.2%) となっています。

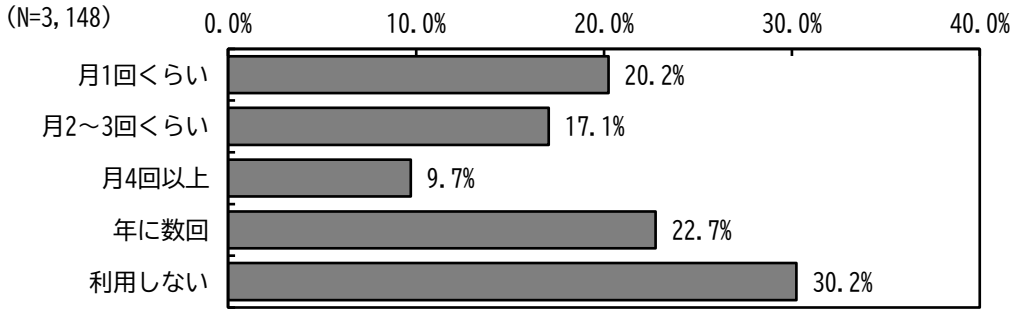
図　あおばな号（移動図書館）の利用状況



Q10　地域の図書館（草津市立図書館・南草津図書館など）でどのくらい本を借りたり、読んだりしていますか。

地域の図書館の利用状況についてみると、「利用しない」（30.2%）が最も多く、次いで「年に数回」（22.7%）、「月１回くらい」（20.2%）となっています。

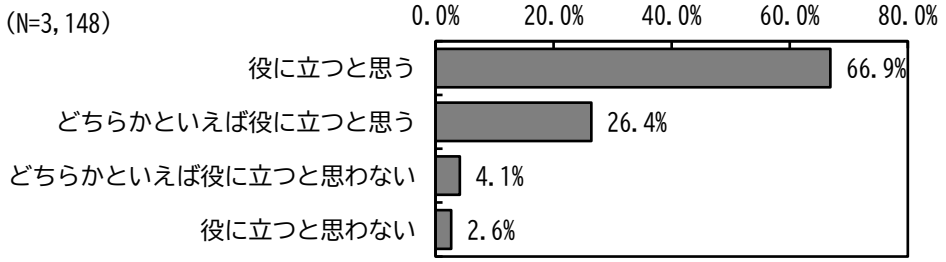
図　地域の図書館の利用状況



Q11　読書は役に立つと思いますか。

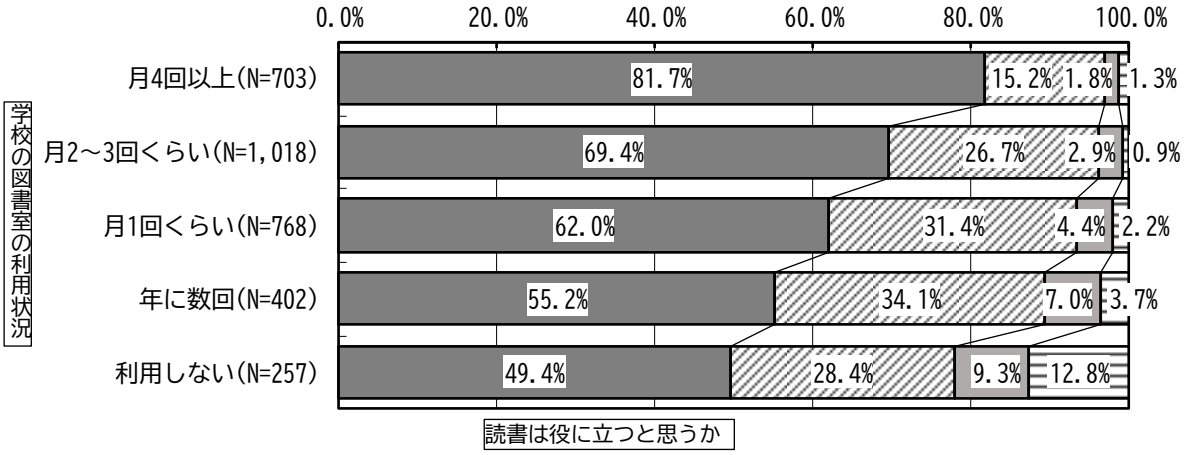
読書は役に立つと思うかについてみると、「役に立つと思う」（66.9%）が最も多く、次いで「どちらかといえば役に立つと思う」（26.4%）、「どちらかといえば役に立つと思わない」（4.1%）となっています。

図　読書は役に立つと思うか



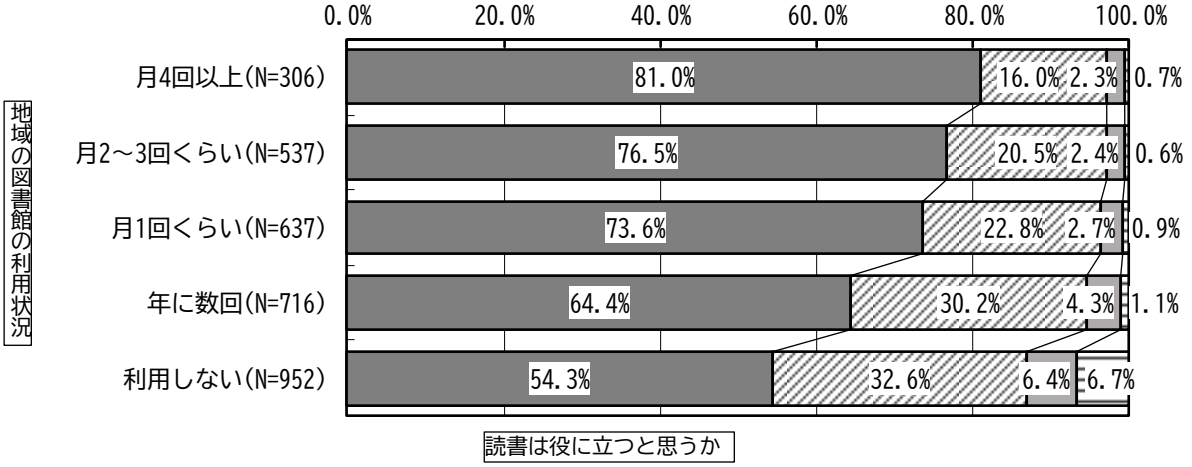
学校の図書室の利用状況との関係をみると、学校の図書室を月１回以上利用している児童は、「役に立つと思う」または「どちらかといえば役に立つと思う」と回答する割合が９割以上を占めており、利用しない児童に比べて読書を役立つものと捉える意識が高くなっています（利用しない児童では77.8%）。

図　学校の図書室の利用状況　×　読書は役に立つと思うか



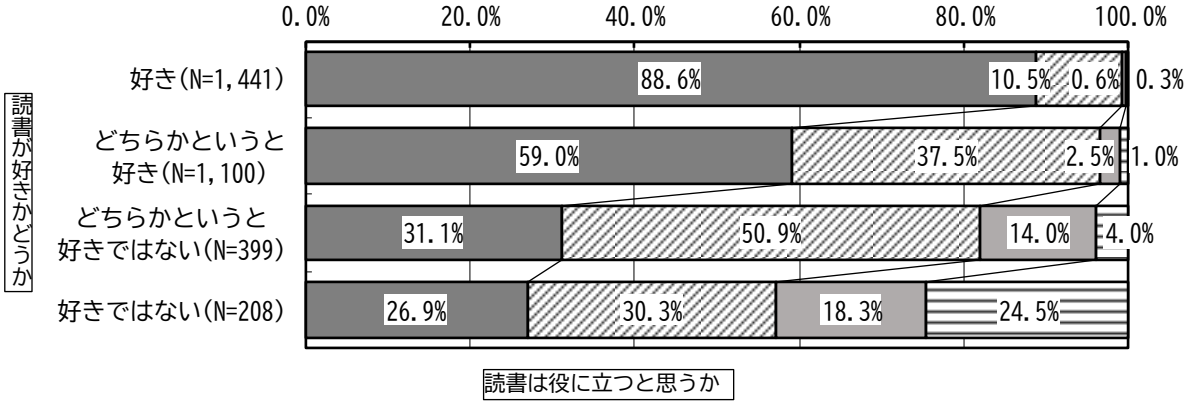
地域の図書館の利用状況との関係をみると、地域の図書館を利用している児童は、「役に立つと思う」または「どちらかといえば役に立つと思う」と回答する割合が９割以上を占めており、地域の図書館を利用しない児童に比べて読書を役立つものと捉える意識が高くなっています（利用しない児童では86.9%）。

図　地域の図書館の利用状況　×　読書は役に立つと思うか



読書が好きかどうかとの関係をみると、読書が好きな児童ほど読書は「役に立つと思う」または「どちらかといえば役に立つと思う」と回答する割合が高くなっています。

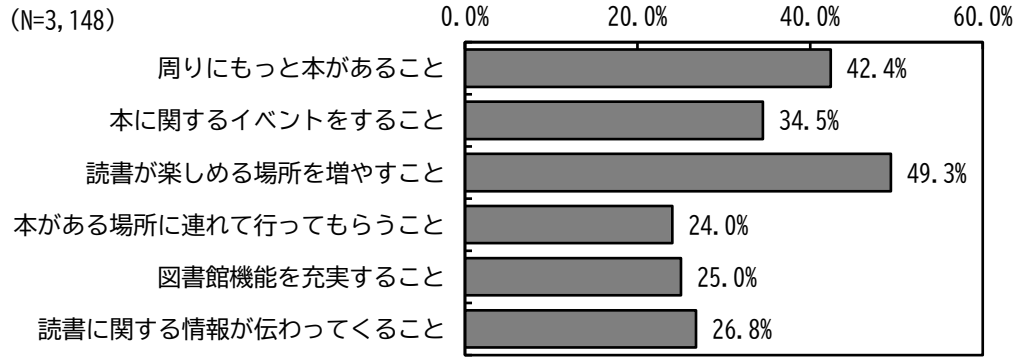
図　読書が好きかどうか　×　読書は役に立つと思うか



Q12　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思いますか。【複数回答】

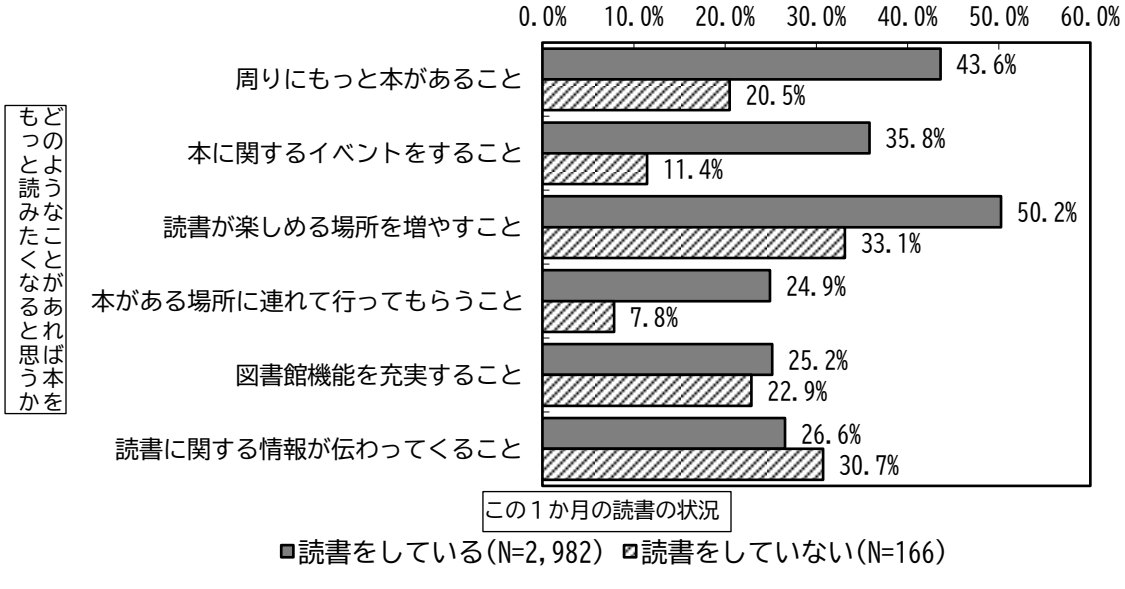
どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うかについてみると、「読書が楽しめる場所を増やすこと」（49.3%）が最も多く、次いで「周りにもっと本があること」（42.4%）、「本に関するイベントをすること」（34.5%）となっています。

図　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うか



この１か月に読書をしている児童では「読書が楽しめる場所を増やすこと」（50.2%）が最も多く、次いで「周りにもっと本があること」（43.6%）、「本に関するイベントをすること」（35.8%）となっています。一方、読書をしていない児童では「読書が楽しめる場所を増やすこと」（33.1%）が最も多く、次いで「読書に関する情報が伝わってくること」（30.7%）、「図書館機能を充実すること」（22.9%）となっています。

図　この１か月の読書の状況　×　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うか

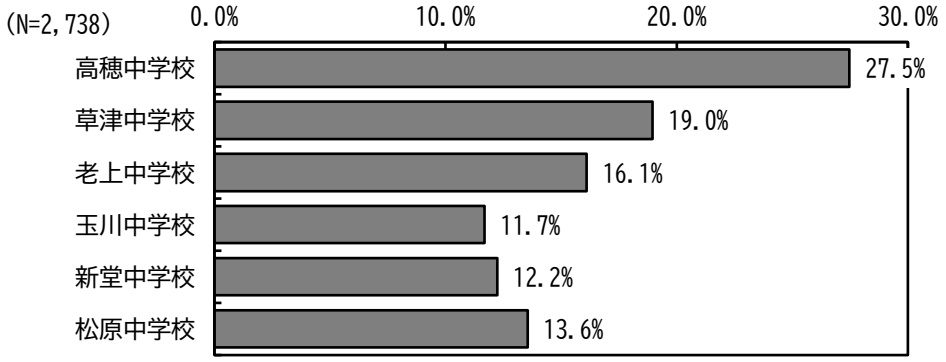


３．中学生調査

Q1　通っている中学校を教えてくだ さい。

通っている学校についてみると、「高穂中学校」(27.5%)が最も多く、次いで「草津中学校」(19.0%)、「老上中学校」（16.1%）となっています。

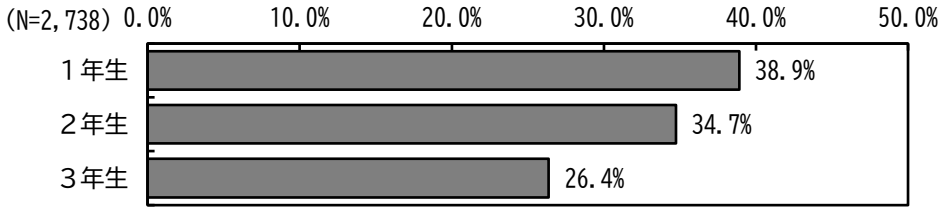
図　通っている学校



Q2　学年を教えてください。

学年についてみると、「１年生」（38.9%）が多く、次いで「２年生」（34.7%)、「３年生」（26.4%）となっています。

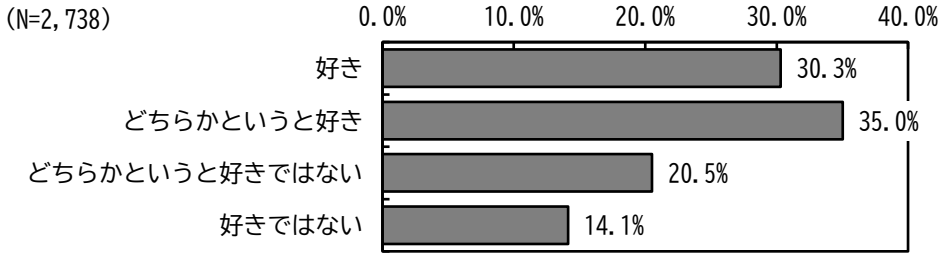
図　学年



Q3　読書は好きですか。

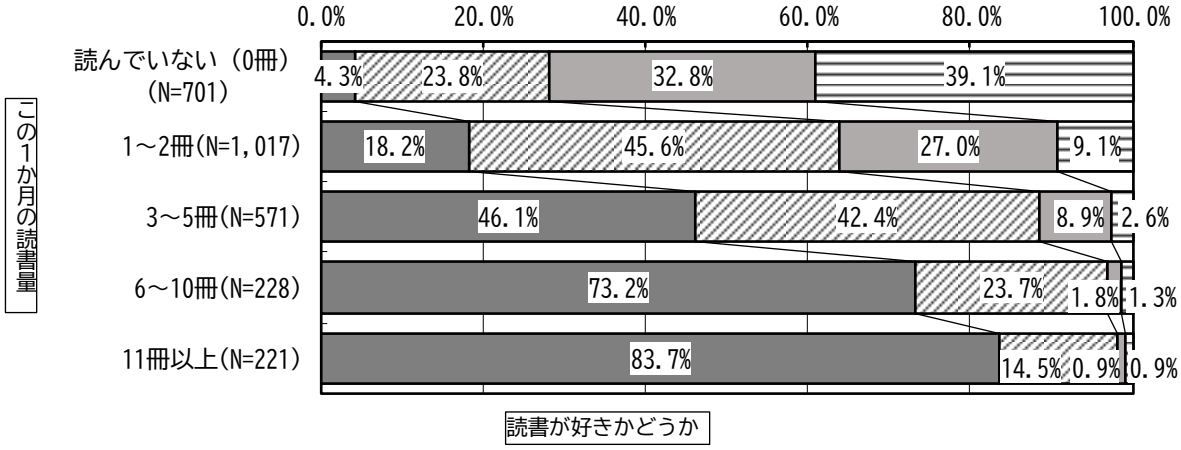
読書が好きかどうかについてみると、「どちらかというと好き」（35.0%）が最も多く、次いで「好き」（30.3%)、「どちらかというと好きではない」（20.5%）となっています。「好き」と「どちらかというと好き」の合計は 65.3%となっています。

図　読書が好きかどうか



この１か月の読書量との関係を見ると、読書量が多いほど読書に好意的な生徒が多く、11 冊以上読んでいる児童では８割以上が「好き」と回答しています。

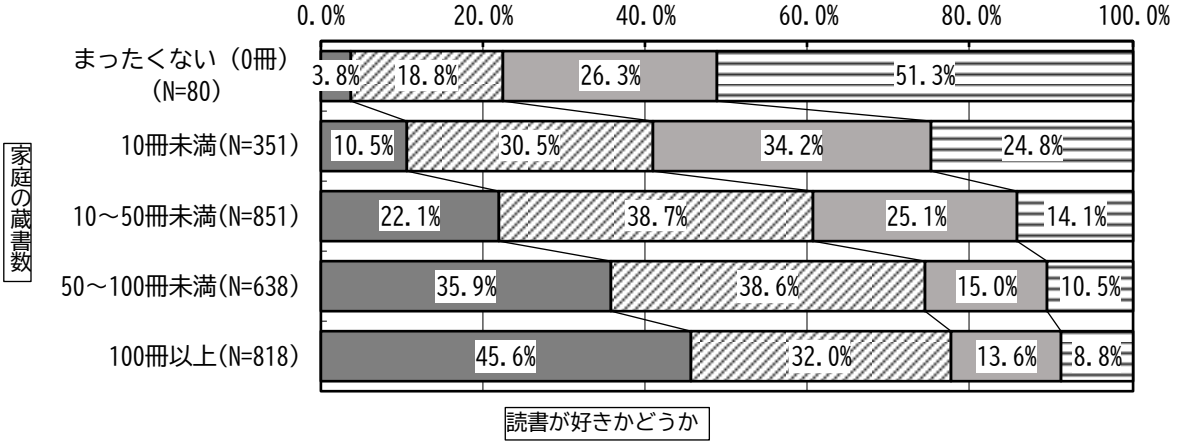
図　この１か月の読書量　×　読書が好きかどうか



■好き　■どちらかというと好き　■どちらかというと好きではない　■好きではない

家庭の蔵書数との関係をみると、家庭の蔵書数が多いほど読書に好意的な生徒が多くなっています。

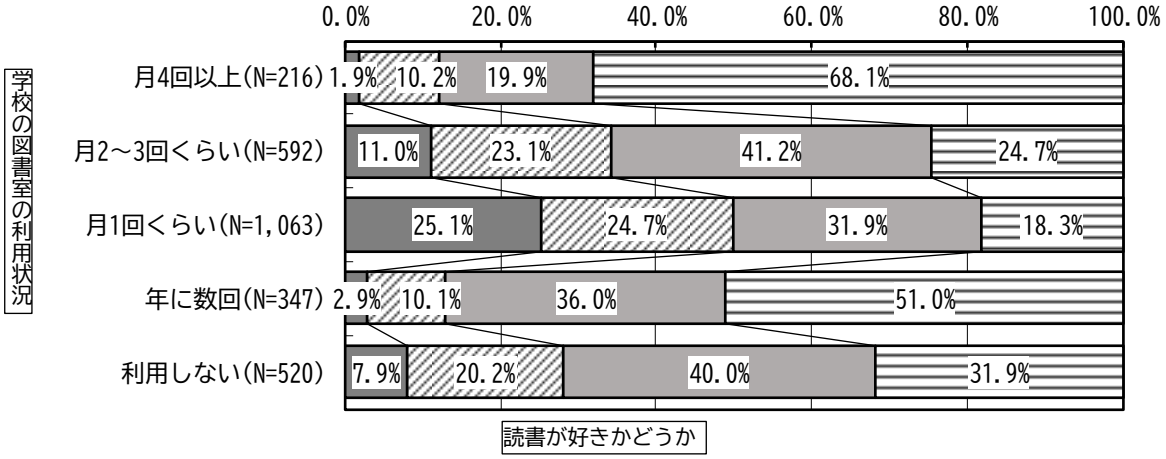
図　家庭の蔵書数　×　読書が好きかどうか



■好き　■どちらかというと好き　■どちらかというと好きではない　■好きではない

学校の図書室の利用状況との関係をみると、図書室の利用頻度が高い生徒ほど読書に好意的な生徒が多くなっています。

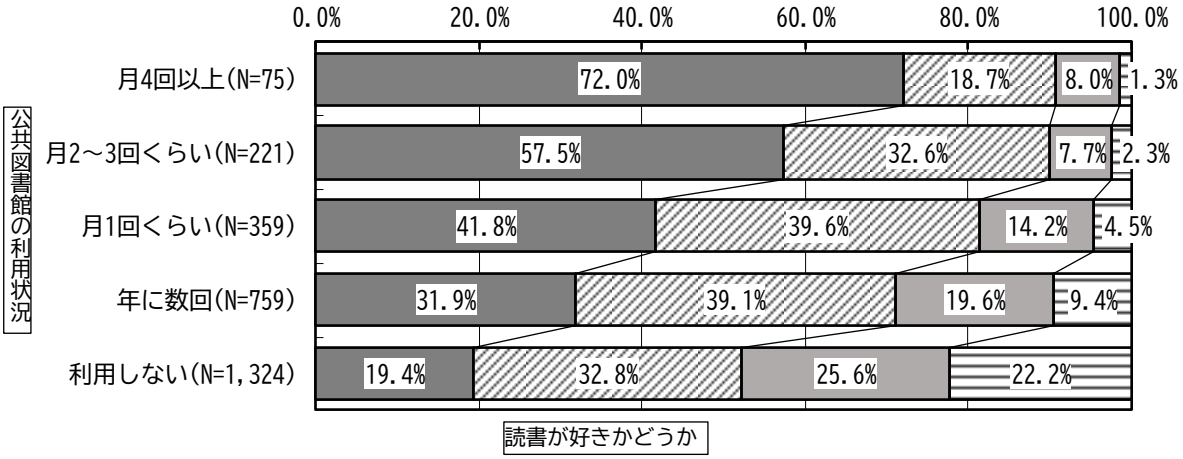
図　学校の図書室の利用状況　×　読書が好きかどうか



■好き　■どちらかというと好き　■どちらかというと好きではない　■好きではない

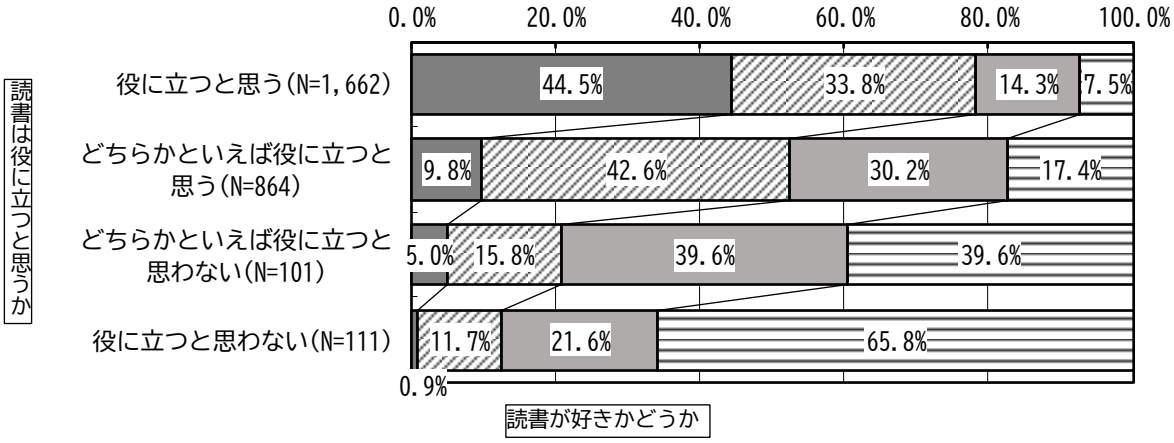
公共図書館の利用状況との関係をみると、公共図書館の利用頻度が高い生徒ほど読書に好意的な生徒が多くなっています。

図　公共図書館の利用状況　×　読書が好きかどうか



読書は役に立つと思うかとの関係をみると、また、読書は役に立つと思う生徒ほど、読書が好きと回答する割合が高くなっています。

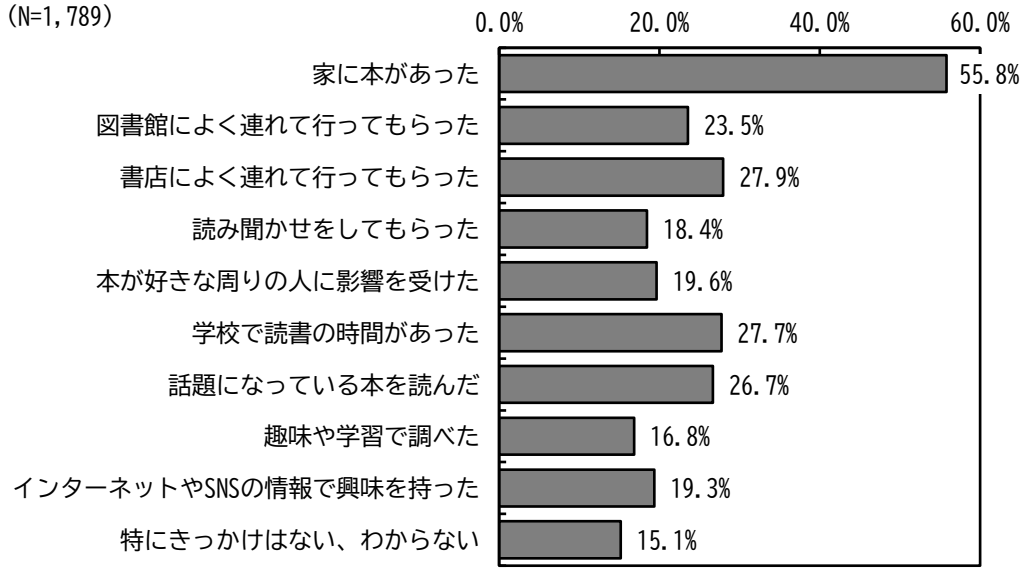
図　読書は役に立つと思う　×　読書が好きかどうか



Q4-1　どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【複数回答】

読書が好きな生徒について、本を読むことが好きになったきっかけをみると、「家に本があった」（55.8%）が最も多く、次いで「書店によく連れて行ってもらった」（27.9%）、「学校で読書の時間があった」（27.7%）となっています。

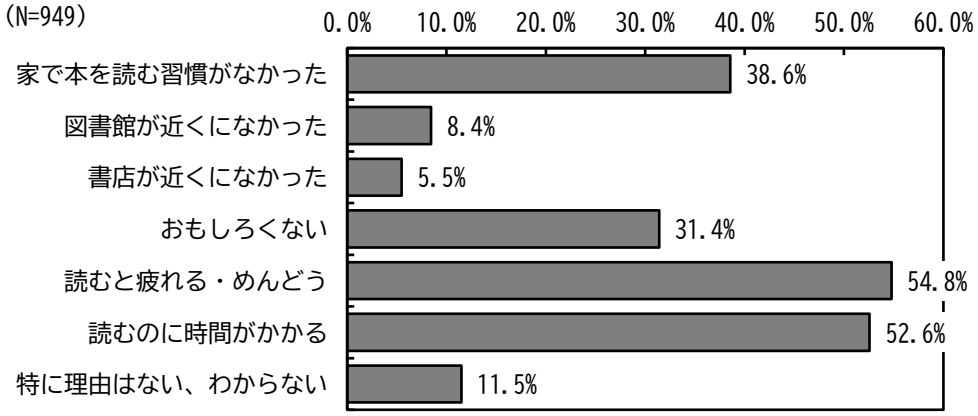
図　本を読むことが好きになったきっかけ



Q4-2　なぜ本を読むことが好きではないのですか。【複数回答】

読書が好きでない生徒について、その理由をみると、「読むと疲れる・めんどう」（54.8%）が最も多く、次いで「読むのに時間がかかる」（52.6%）、「家で本を読む習慣がなかった」（38.6%）となっています。

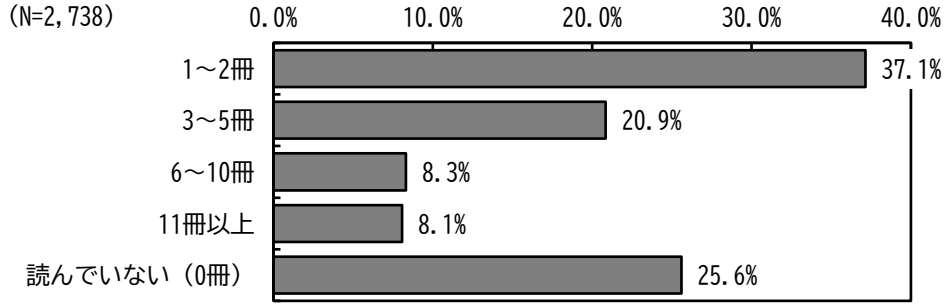
図　本を読むことが好きではない理由



Q5　6 月にどのくらい本を読みましたか。

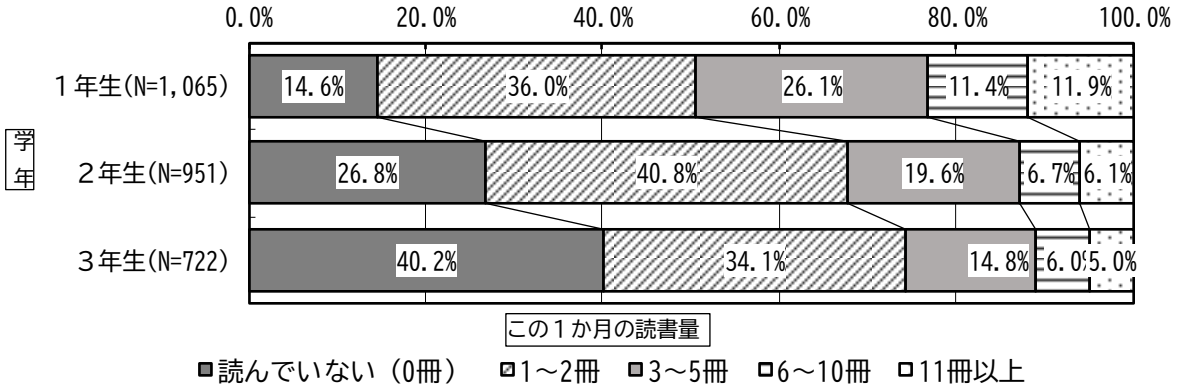
この１か月の読書量についてみると、「１～２冊」(37.1%）が最も多く、次いで「読んでいない（０冊)」(25.6%)、「３～５冊」(20.9%）となっています。

図　この１か月の読書量



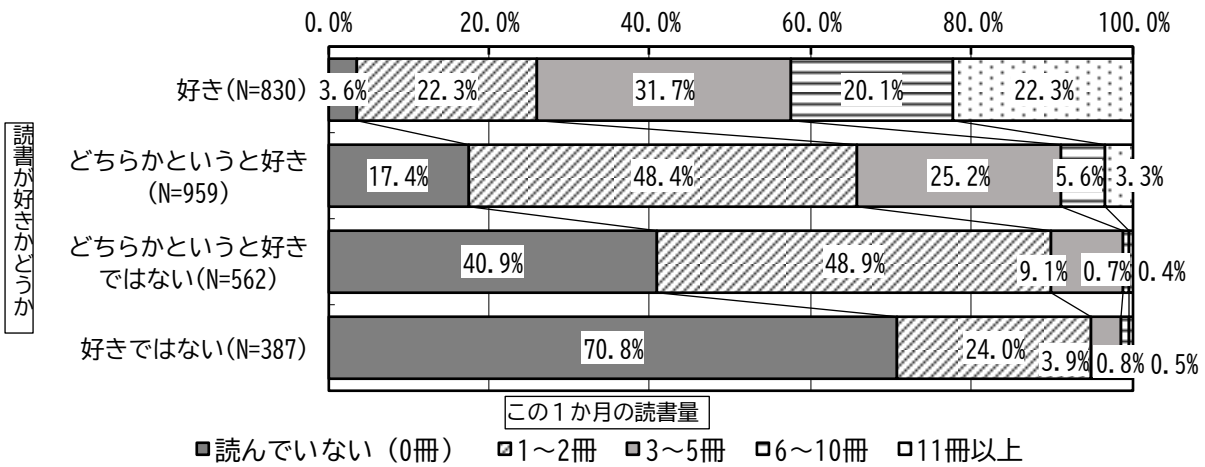
学年別にみると、学年が上がるにつれて「読んでいない（０冊)」が増加する傾向がみられ、３年生では不読率が 40.2%となっています。

図　学年　× この１か月の読書量



読書が好きかどうかとの関係をみると、読書が「好き」と回答した生徒では６冊以上読む割合が４割以上となっており、「11 冊以上」も 22.3%となっています。不読率は「どちらかというと好きではない」と回答した生徒では 40.9%、「好きではない」と回答した生徒では 70.8%に達しています。

図　読書が好きかどうか　× この１か月の読書量



雑誌や漫画を読んだ冊数との関係をみると、雑誌や漫画を読んでいる生徒は１か月の読書量も多くなっています。

図　この１か月の雑誌を読んだ冊数　×　この１か月の読書量

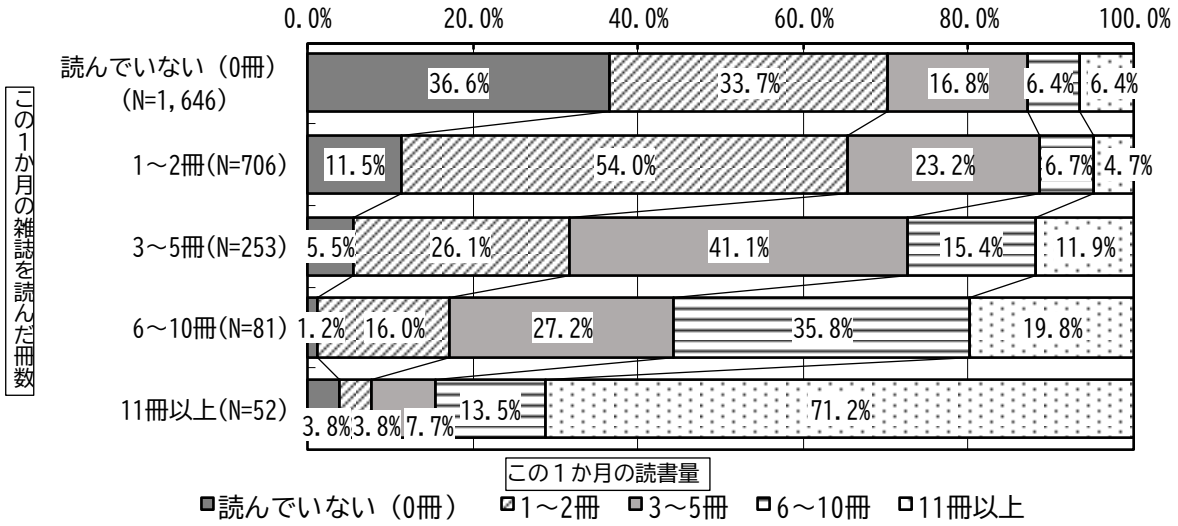
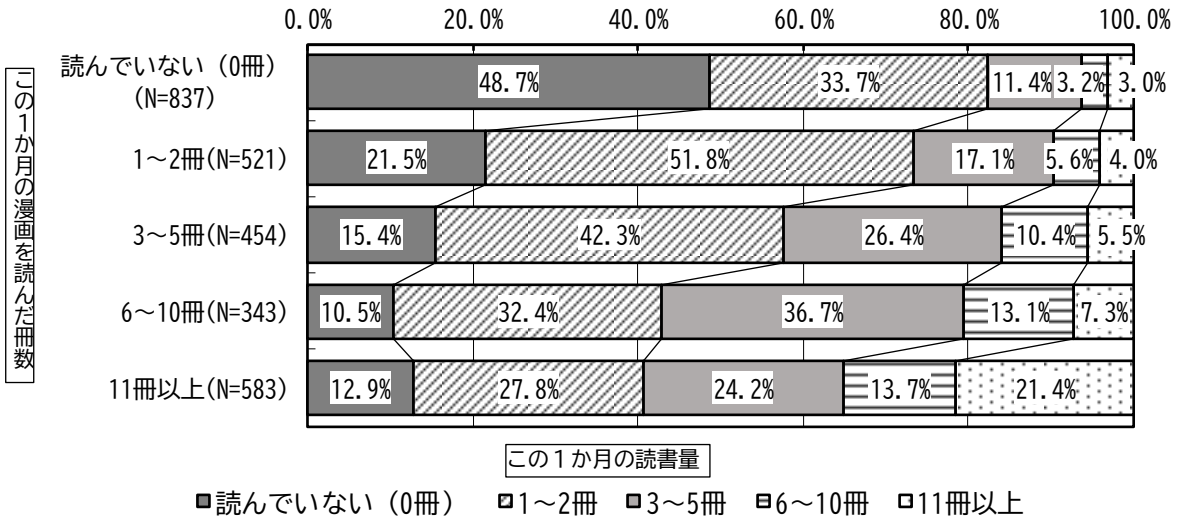


図　この１か月の漫画を読んだ冊数　×　この１か月の読書量



学校の図書室および公共図書館の利用状況との関係をみると、学校の図書室・公共図書館を月４回以上利用している生徒は「11 冊以上」が３割を超えており、読書量が多くなっています。

図　学校の図書室の利用状況　×　この１か月の読書量

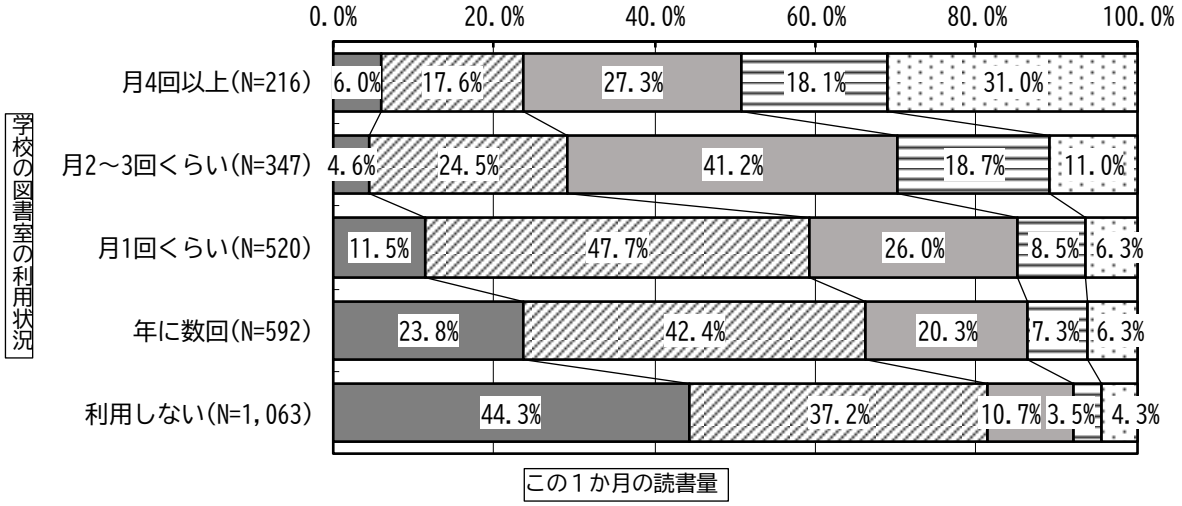
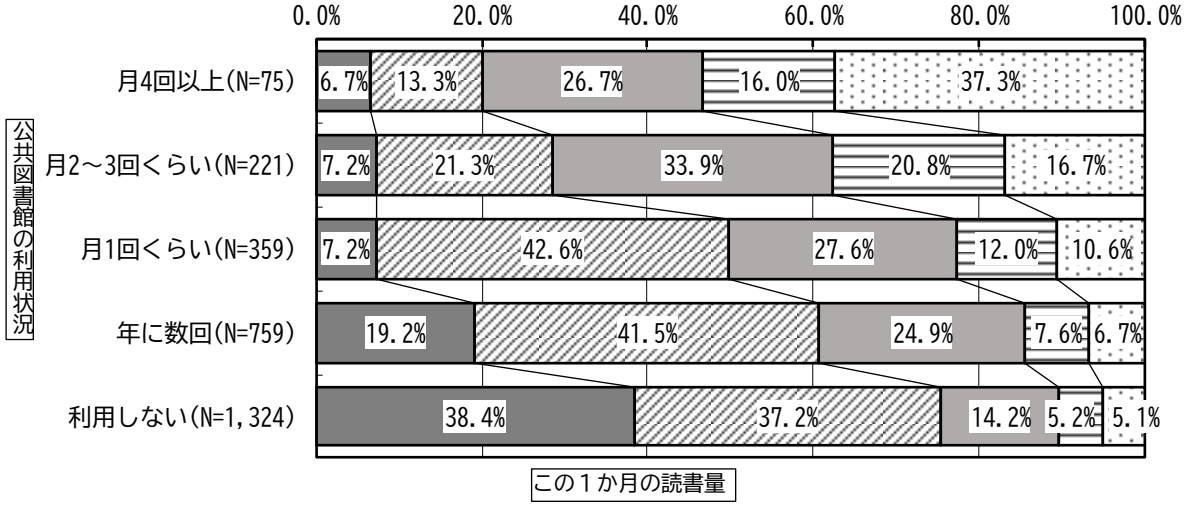


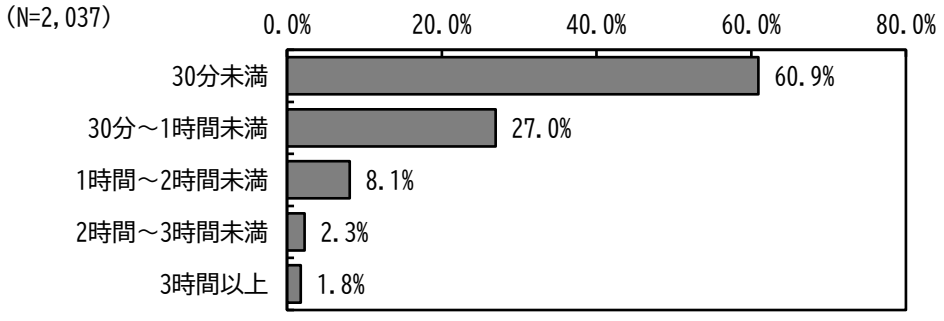
図　公共図書館の利用状況　×　この１か月の読書量



Q6-1　１日にどのくらいの時間本を読みますか。

この１か月に読書をした生徒について、１日に本を読む時間をみると、「30 分未満」（60.9%）が最も多く、次いで「30 分～１時間未満」（27.0%）、「１時間～２時間未満」（8.1%）となっています。

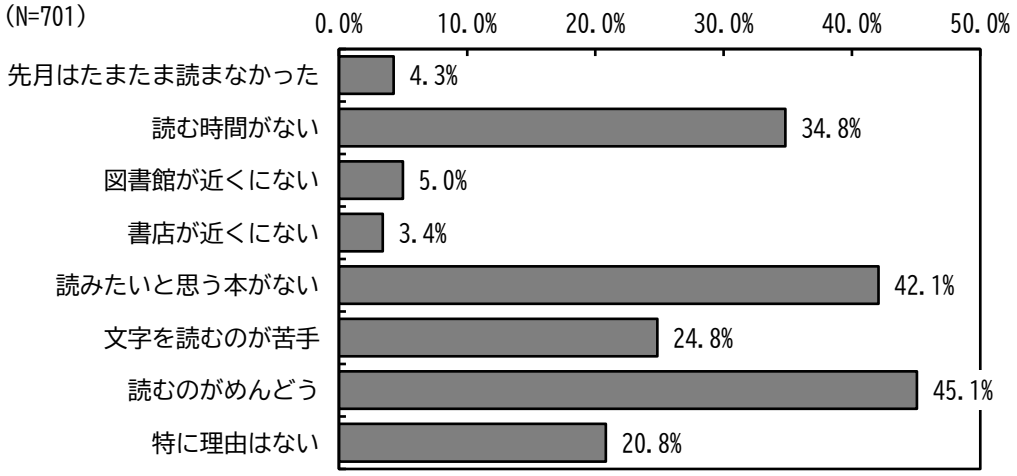
図　1日に本を読む時間



Q6-2　6 月に 1 回も本を読まなかった理由はなんですか。【複数回答】

この 1 か月に本を読んでいない生徒について、その理由をみると、「読むのがめんどう」（45.1%）が最も多く、次いで「読みたいと思う本がない」（42.1%）、「読む時間がない」（34.8%）となっています。

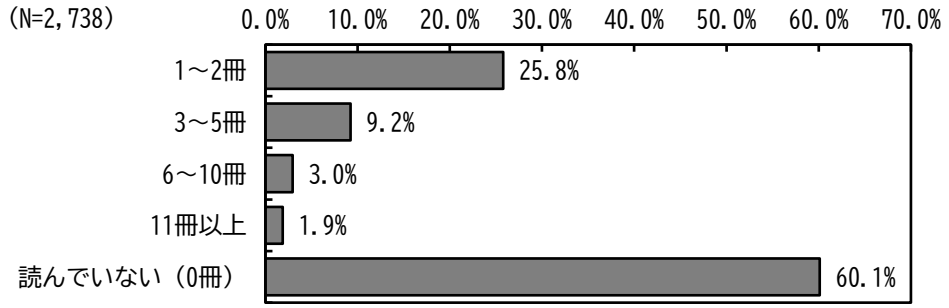
図　本を読まなかった理由



Q7　6 月に何冊くらい雑誌を読みましたか。

雑誌について、この 1 か月に読んだ冊数をみると、「読んでいない（0 冊）」（60.1%）が最も多く、次いで「1～2 冊」（25.8%）、「3～5 冊」（9.2%）となっています。

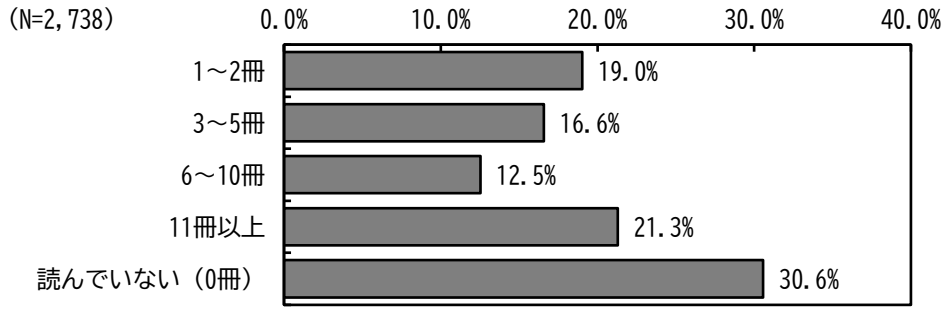
図　この 1 か月に読んだ冊数（雑誌）



Q8　6 月に何冊くらい漫画を読みましたか。

漫画について、この 1 か月に読んだ冊数をみると、「読んでいない（0 冊）」（30.6%）が最も多く、次いで「11 冊以上」（21.3%）、「1～2 冊」（19.0%）となっています。

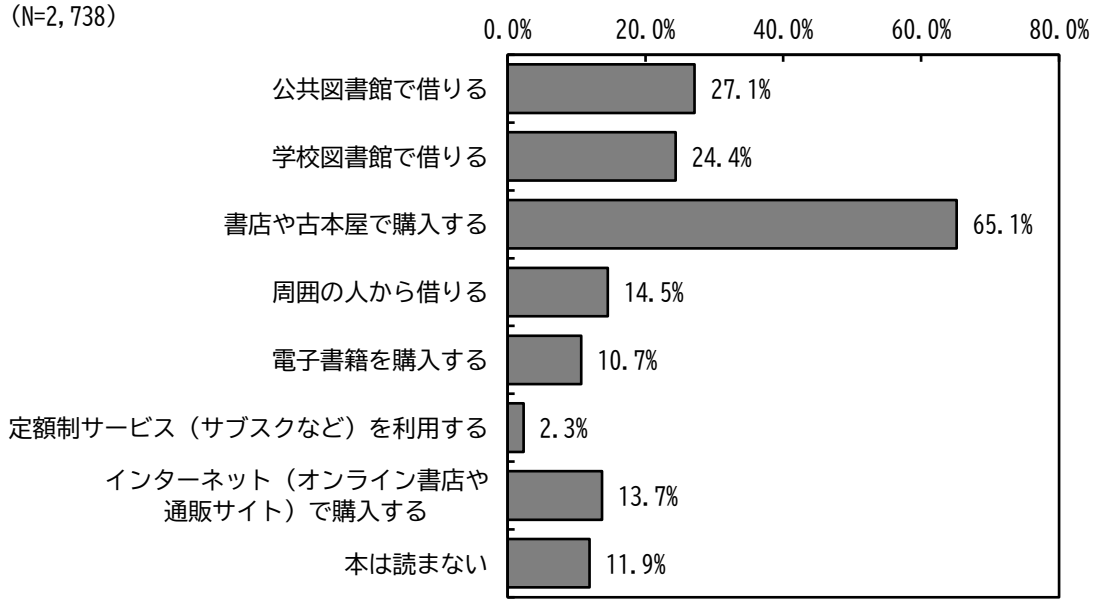
図　この 1 か月に読んだ冊数（漫画）



Q9　読みたい本があるとき、どのようにその本を入手しますか。【複数回答】

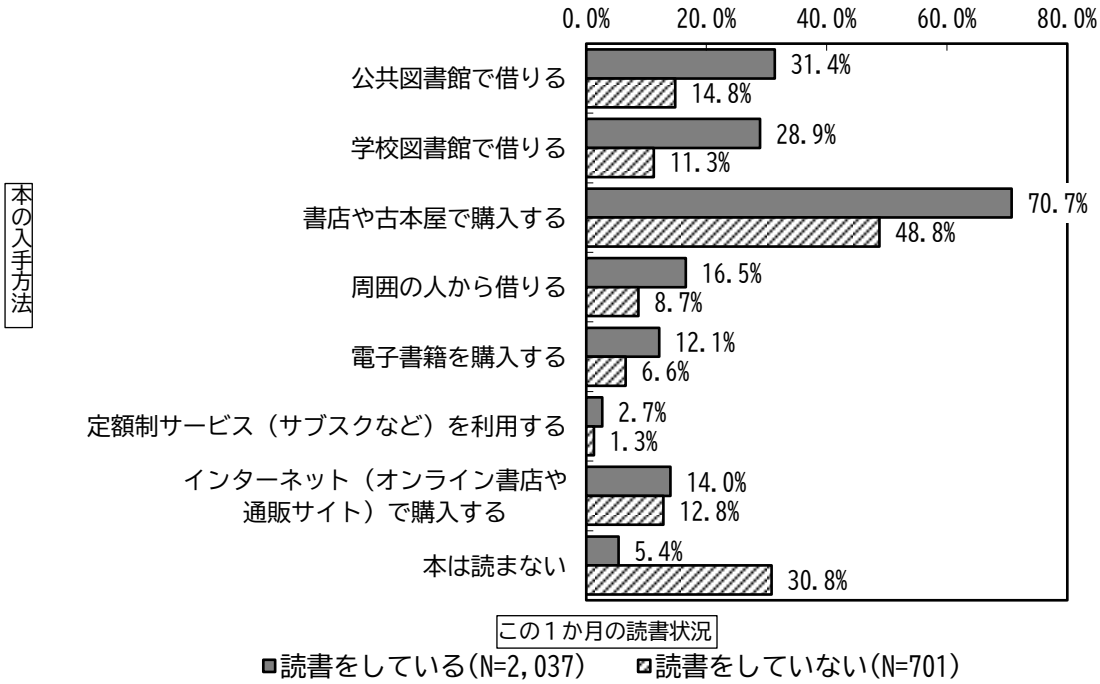
読みたい本の入手方法についてみると、「書店や古本屋で購入する」（65.1%）が最も多く、次いで「公共図書館で借りる」（27.1%）、「学校図書館で借りる」（24.4%）となっています。

図　本の入手方法



この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている生徒は、読書をしていない生徒に比べて「書店や古本屋で購入する」、「公共図書館で借りる」、「学校図書館で借りる」と回答する割合が高くなっています。

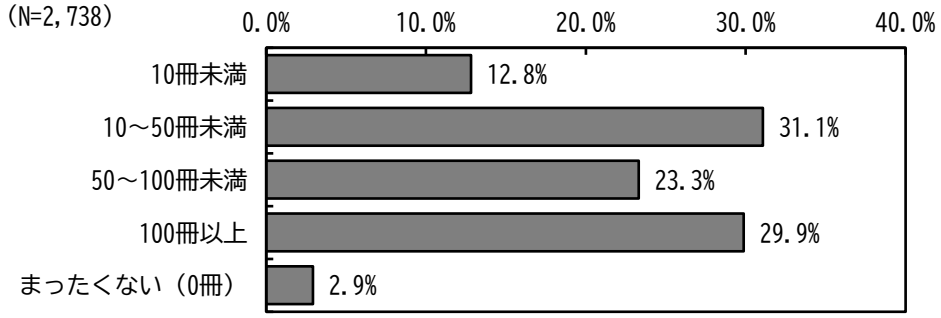
図　この１か月の読書状況　×　本の入手方法



Q10　家には何冊くらい本がありますか。

家庭の蔵書数についてみると、「10～50 冊未満」(31.1%)が最も多く、次いで「100 冊以上」(29.9%)、「50～100 冊未満」(23.3%) となっています。

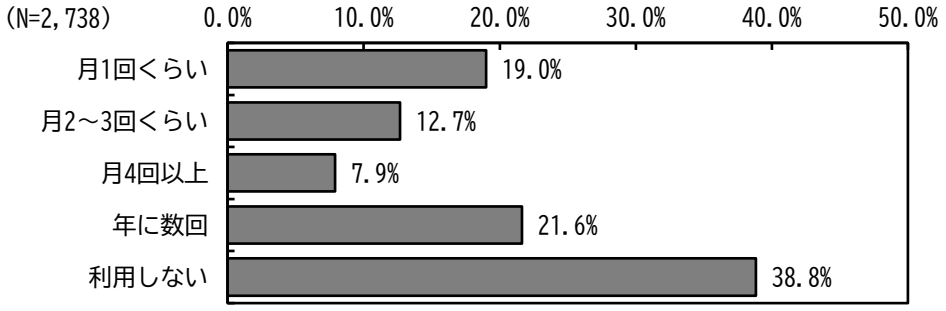
図　家庭の蔵書数



Q11　学校の図書室をどのくらい利用しますか。

学校の図書室の利用状況についてみると、「利用しない」(38.8%) が最も多く、次いで「年に数回」(21.6%)、「月 1 回くらい」(19.0%) となっています。

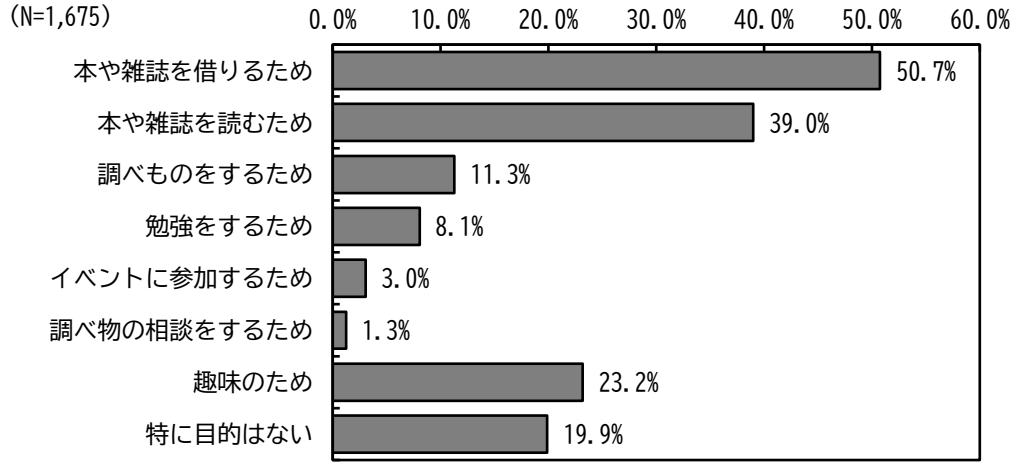
図　学校の図書室の利用状況



Q12-1　学校の図書室をどのような目的で利用していますか。【複数回答】

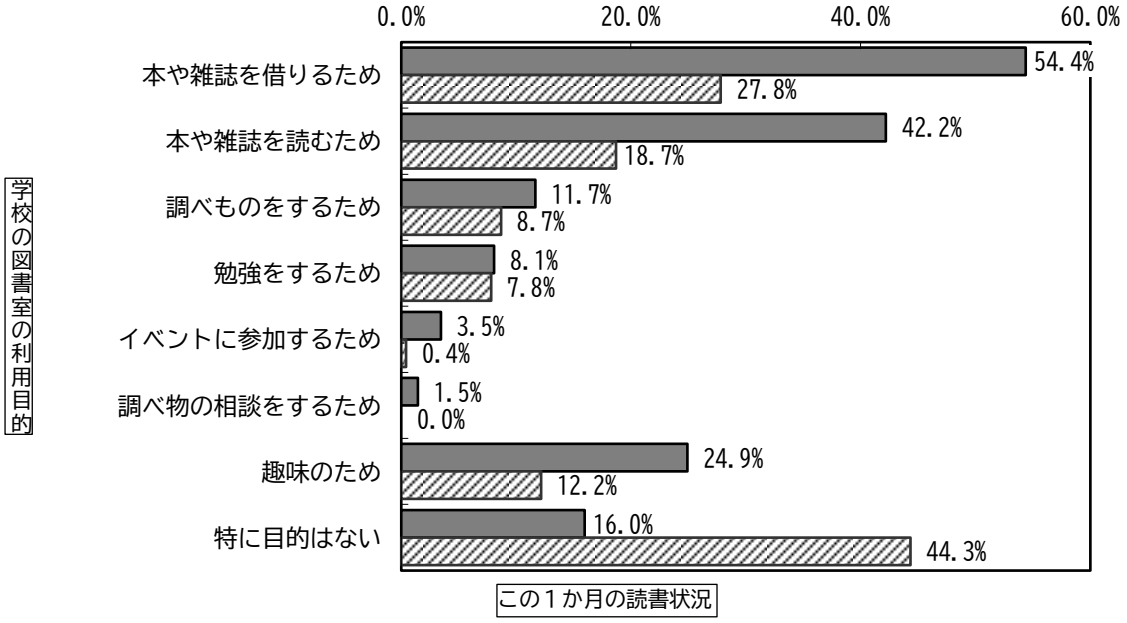
学校の図書室を利用している生徒について、利用目的をみると、「本や雑誌を借りるため」(50.7%) が最も多く、次いで「本や雑誌を読むため」(39.0%)、「趣味のため」(23.2%) となっています。

図　学校の図書室の利用目的



この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている生徒では「本や雑誌を借りるため」(54.4%)が最も多く、次いで「本や雑誌を読むため」(42.2%)、「趣味のため」(24.9%)となっています。読書をしていない生徒では「特に目的はない」(44.3%)が最も多く、次いで「本や雑誌を借りるため」(27.8%)、「本や雑誌を読むため」(18.7%)となっています。

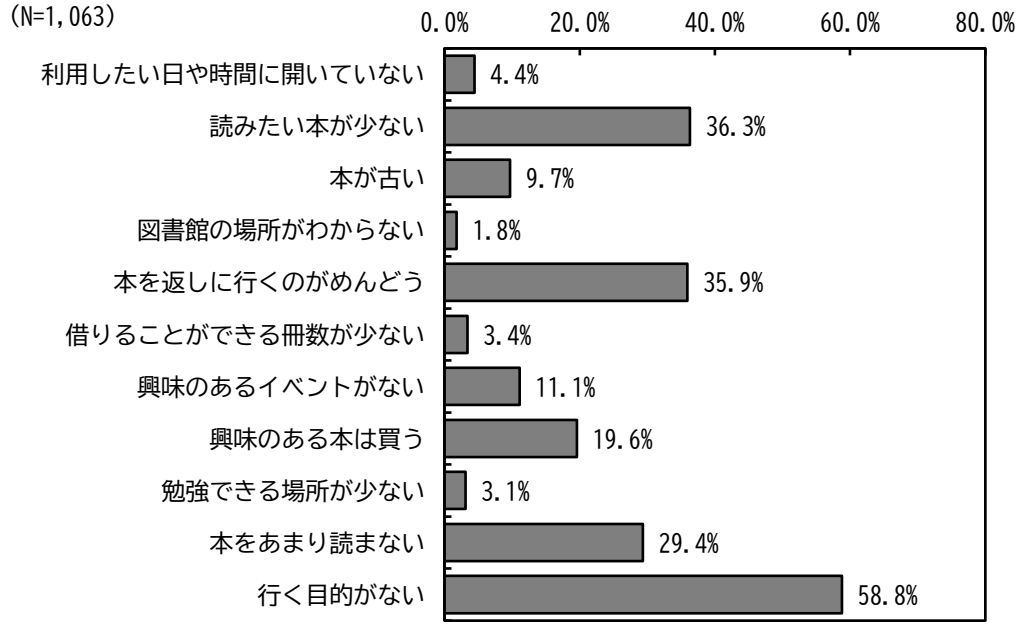
図　この１か月の読書状況　×　学校の図書室の利用目的



Q12-2　学校の図書室を利用しない理由はなんですか。【複数回答】

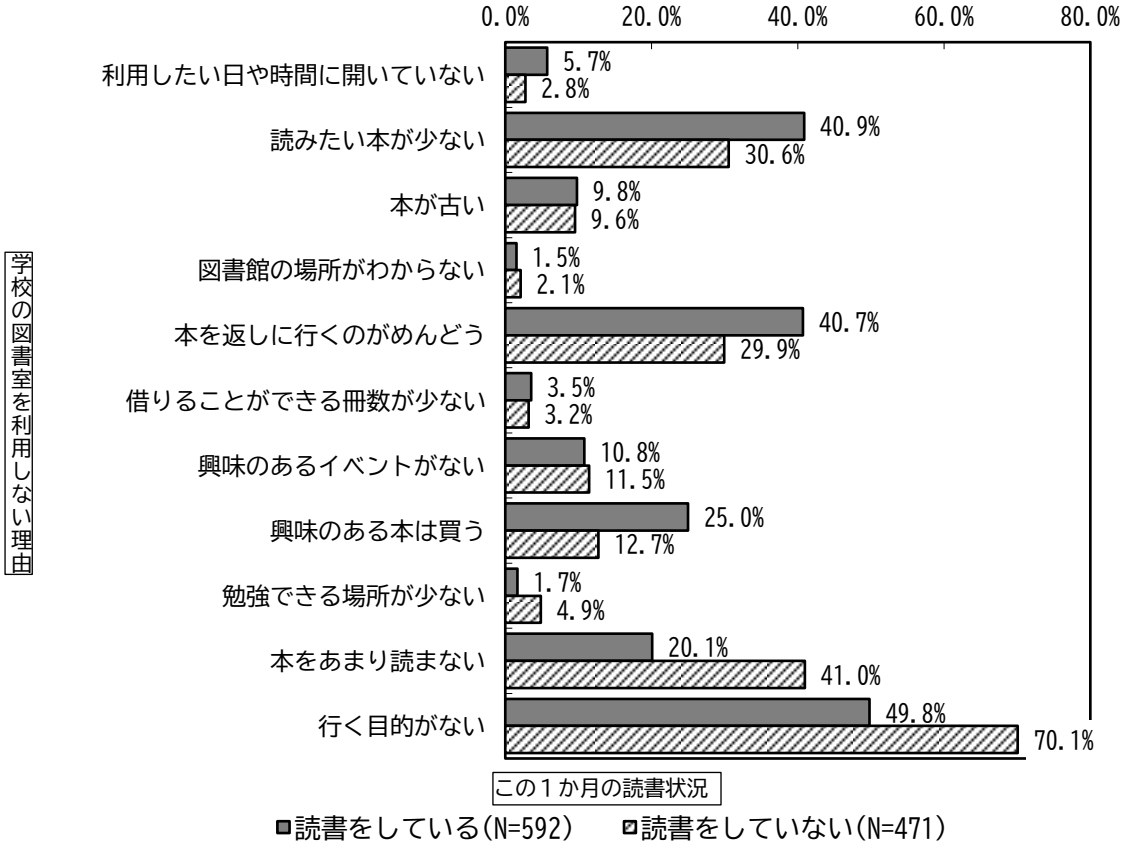
学校の図書室を利用していない生徒について、その理由をみると、「行く目的がない」(58.8%)が最も多く、次いで「読みたい本が少ない」(36.3%)、「本を返しに行くのがめんどう」(35.9%)となっています。

図　学校の図書室を利用しない理由



学校の図書室を利用しない理由について、この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている生徒・していない生徒いずれも「行く目的がない」（49.8%、70.1%）が最も多く、次いで読書をしている生徒では「読みたい本が少ない」（40.9%）、読書をしていない生徒では「本をあまり読まない」（41.0%）となっています。

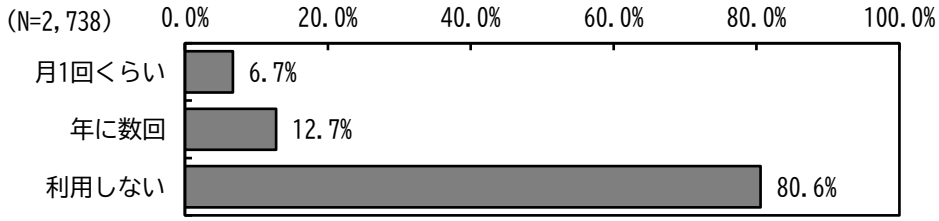
図　この１か月の読書状況　×　学校の図書室を利用しない理由



Q13　移動図書館をどのくらい利用しますか。

移動図書館の利用状況についてみると、「利用しない」（80.6%）が多く、次いで「年に数回」（12.7%）、「月１回くらい」（6.7%）となっています。

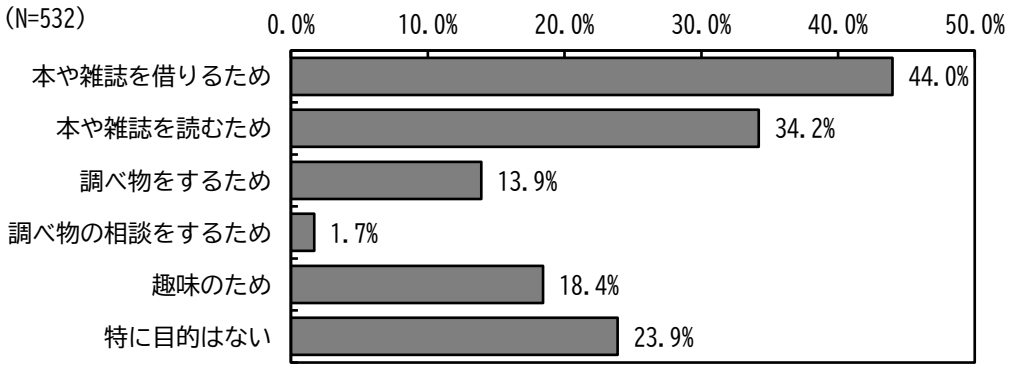
図　移動図書館の利用状況



Q14-1　移動図書館をどのような目的で利用していますか。【複数回答】

移動図書館を利用している生徒について、利用目的をみると、「本や雑誌を借りるため」（44.0%）が最も多く、次いで「本や雑誌を読むため」（34.2%）、「特に目的はない」（23.9%）となっています。

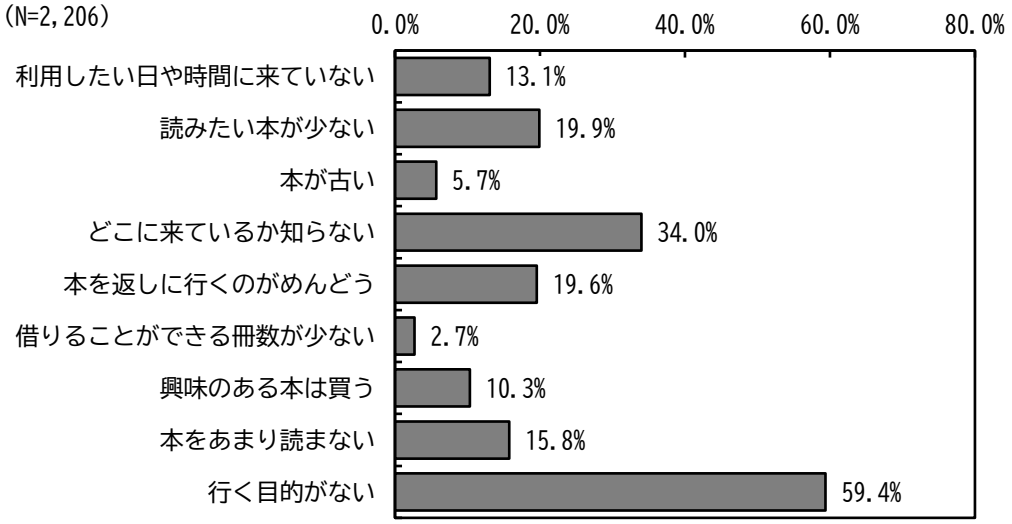
図　移動図書館の利用目的



Q14-2　移動図書館を利用しない理由はなんですか。【複数回答】

移動図書館を利用していない生徒について、その理由をみると、「行く目的がない」（59.4%）が最も多く、次いで「どこに来ているか知らない」（34.0%）、「読みたい本が少ない」（19.9%）となっています。

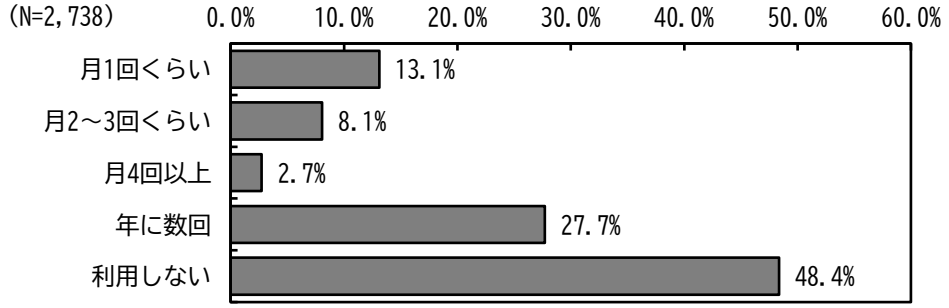
図　移動図書館を利用しない理由



Q15　公共図書館（草津市立図書館・南草津図書館など）をどのくらい利用しますか。

公共図書館の利用状況についてみると、「利用しない」（48.4%）が最も多く、次いで「年に数回」（27.7%）、「月 1 回くらい」（13.1%）となっています。

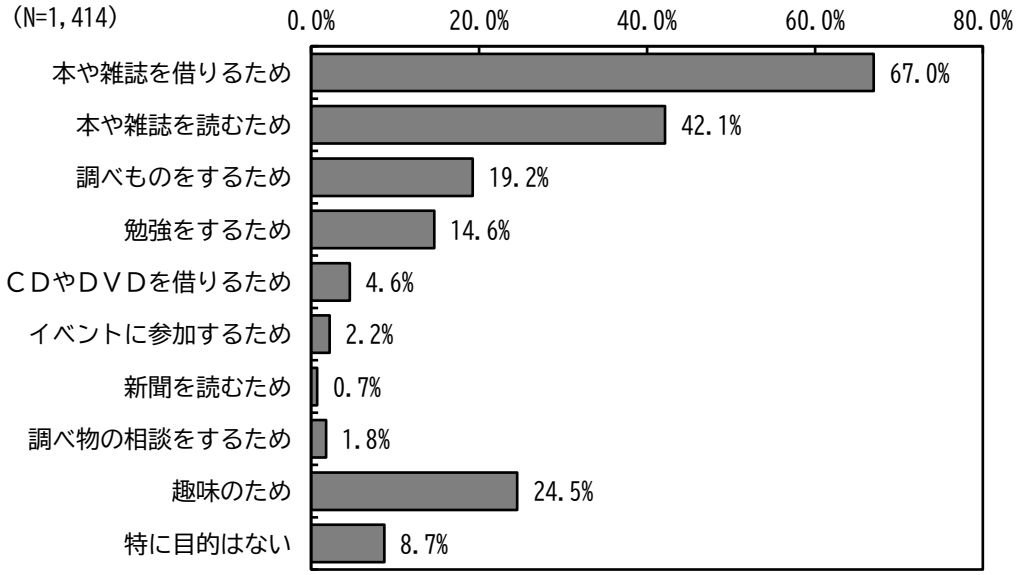
図　公共図書館の利用状況



Q16-1　公共図書館をどのような目的で利用していますか。【複数回答】

公共図書館を利用している生徒について、利用目的をみると、「本や雑誌を借りるため」（67.0%）が最も多く、次いで「本や雑誌を読むため」（42.1%）、「趣味のため」（24.5%）となっています。

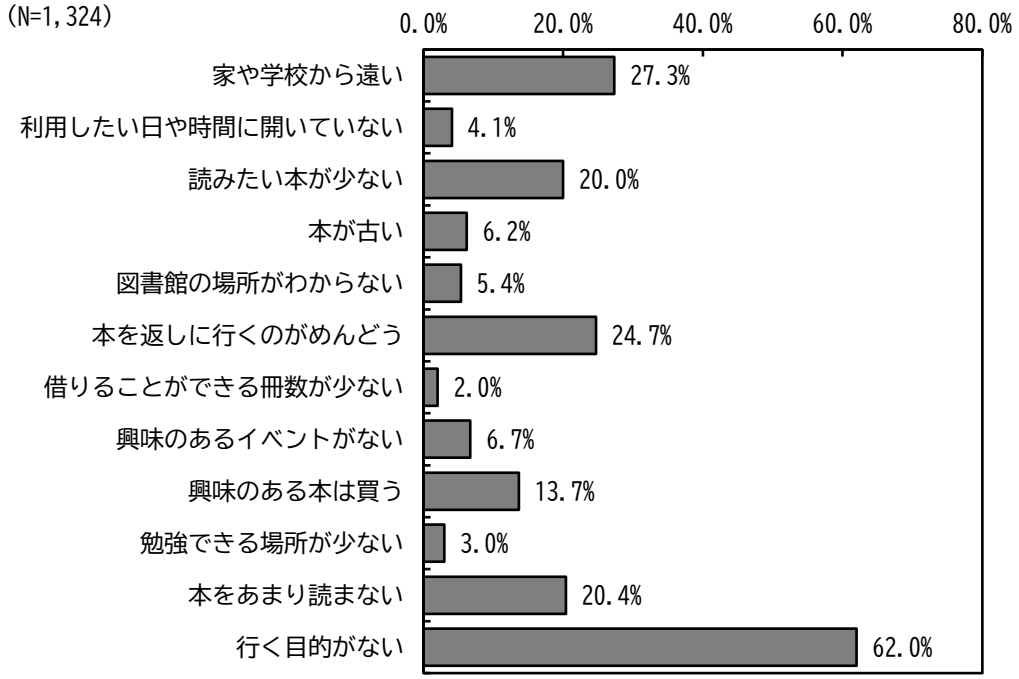
図　公共図書館の利用目的



Q16-2　公共図書館を利用しない理由はなんですか。【複数回答】

公共図書館を利用していない生徒について、利用しない理由をみると、「行く目的がない」(62.0%)が最も多く、次いで「家や学校から遠い」(27.3%)、「本を返しに行くのがめんどう」(24.7%)となっています。

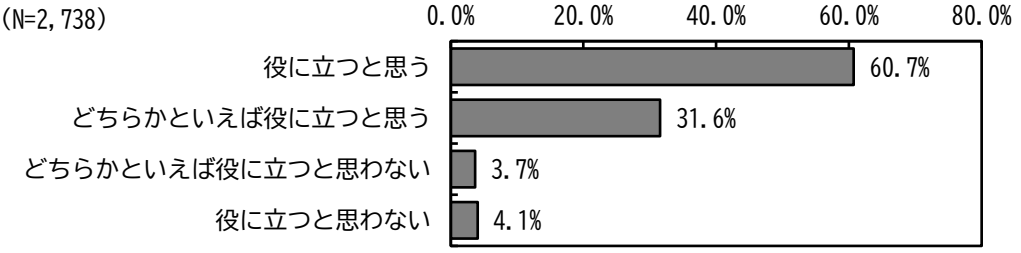
図　公共図書館を利用しない理由



Q17　読書は役に立つと思いますか。

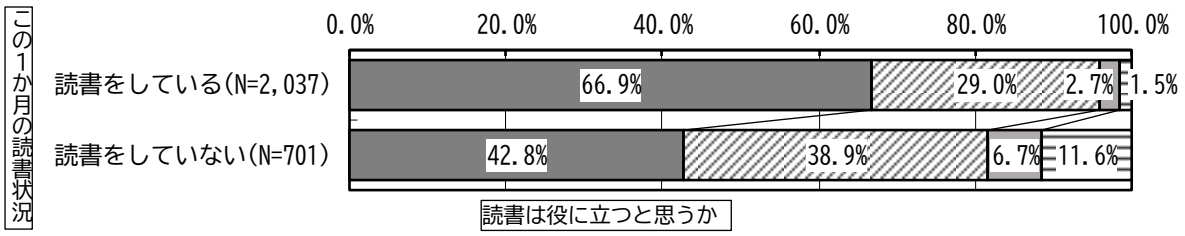
読書は役に立つと思うかについてみると、「役に立つと思う」(60.7%)が最も多く、次いで「どちらかといえば役に立つと思う」(31.6%)、「役に立つと思わない」(4.1%)となっています。

図　読書は役に立つと思うか



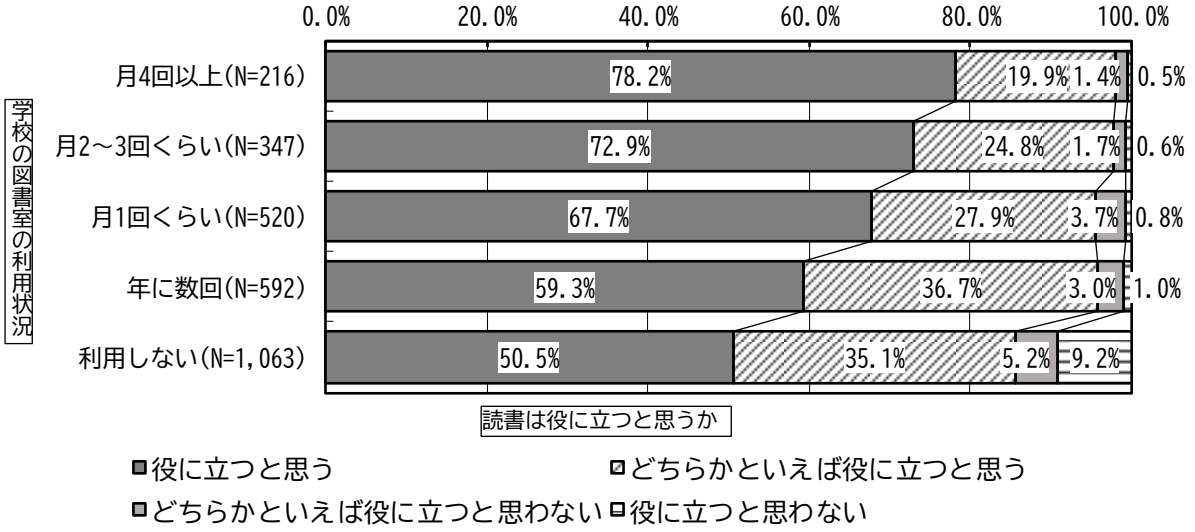
この１か月の読書状況との関係をみると、「役に立つと思う」は読書をしている生徒では 66.9%、読書をしていない生徒では 42.8%となっています。

図　この１か月の読書状況　×　読書は役に立つと思うか



学校の図書室の利用状況との関係をみると、学校の図書室を利用している児童は、「役に立つと思う」または「どちらかといえば役に立つと思う」と回答する割合が９割以上を占めており、利用しない児童に比べて読書を役立つものと捉える意識が高くなっています（利用しない児童では 85.6%）。

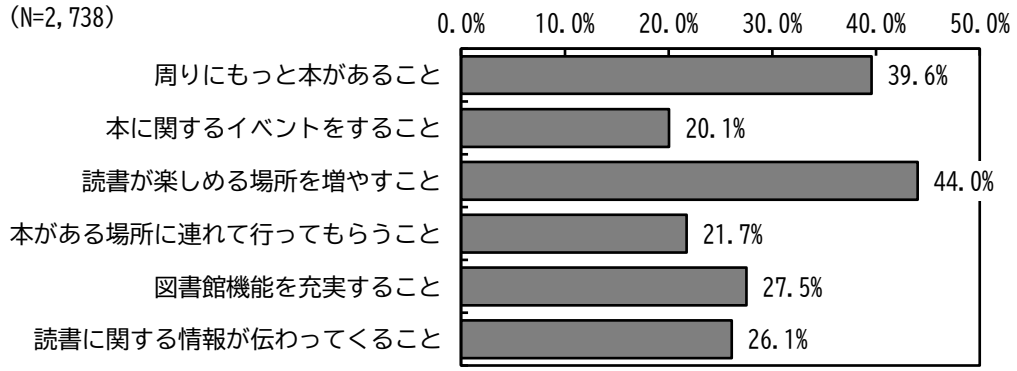
図　学校の図書室の利用状況　× 読書は役に立つと思うか



Q18　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思いますか。【複数回答】

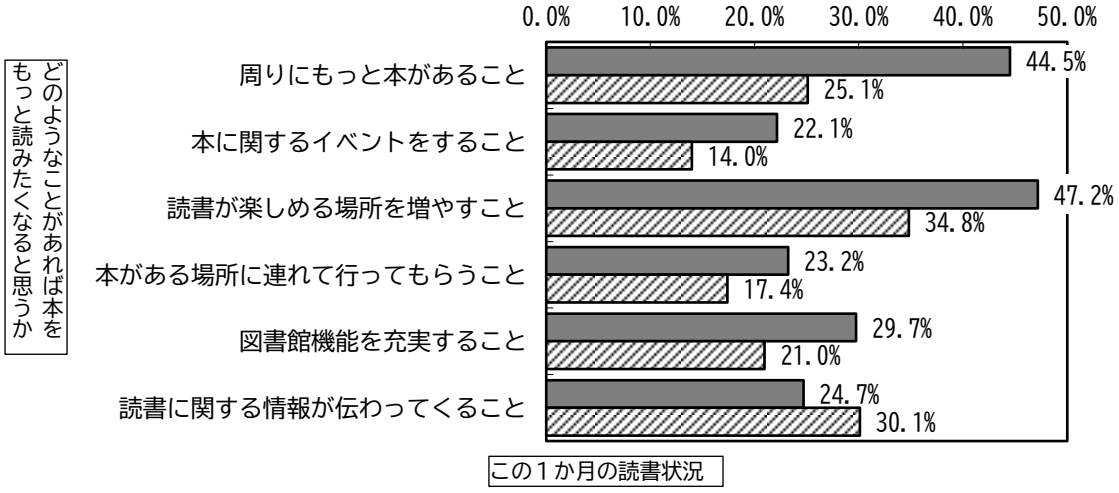
どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うかについてみると、「読書が楽しめる場所を増やすこと」（44.0%）が最も多く、次いで「周りにもっと本があること」（39.6%）、「図書館機能を充実すること」（27.5%）となっています。

図　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うか



この１か月の読書状況との関係をみると、「読書に関する情報が伝わってくること」を除いて、各項目で読書をしている生徒のほうが読書をしていない生徒より多くなっています。

図　この１か月の読書状況　×　どのようなことがあれば本をもっと読みたくなると思うか



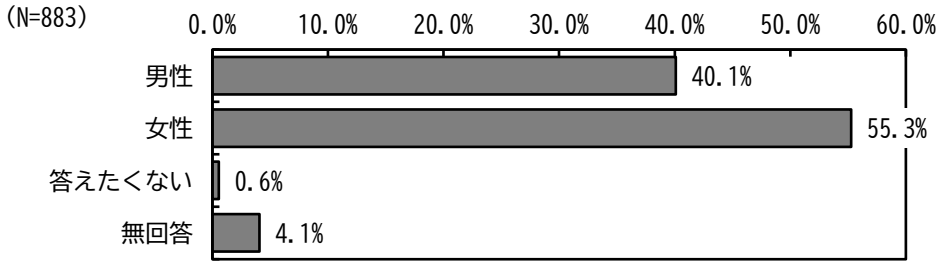
４．草津市民無作為抽出調査（16 歳以上の市民）

（１）回答者属性

問１　あなたの性別・年齢・職業についてあてはまるものを 1 つ選んで番号に○印をつけてください。

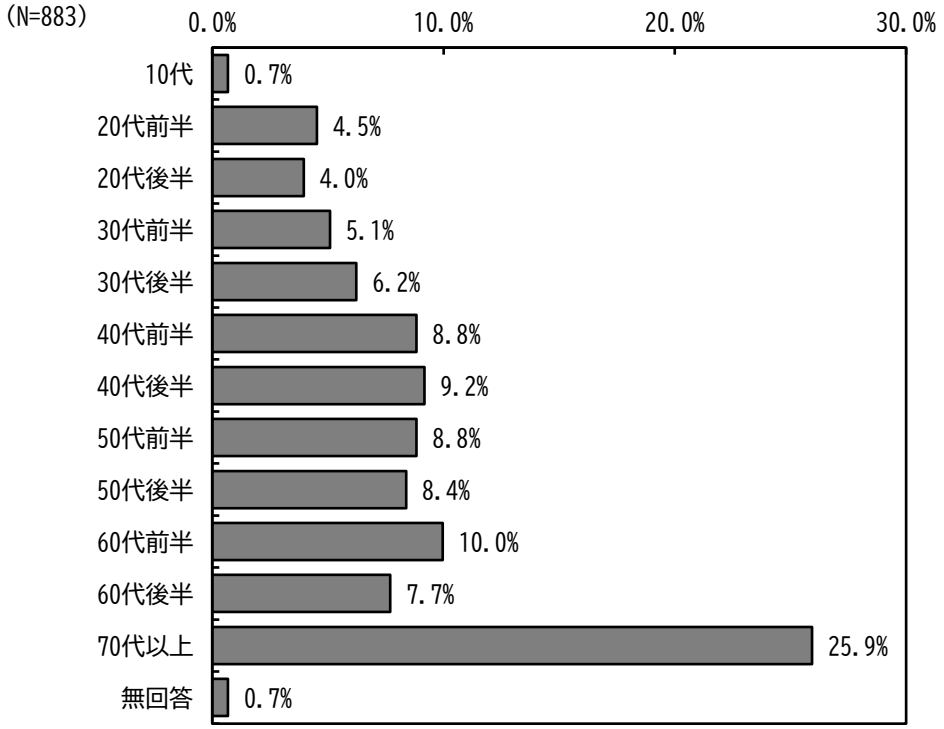
性別についてみると、「女性」（55.3%）が多く、次いで「男性」（40.1%）、「答えたくない」（0.6%）となっています。

図　性別



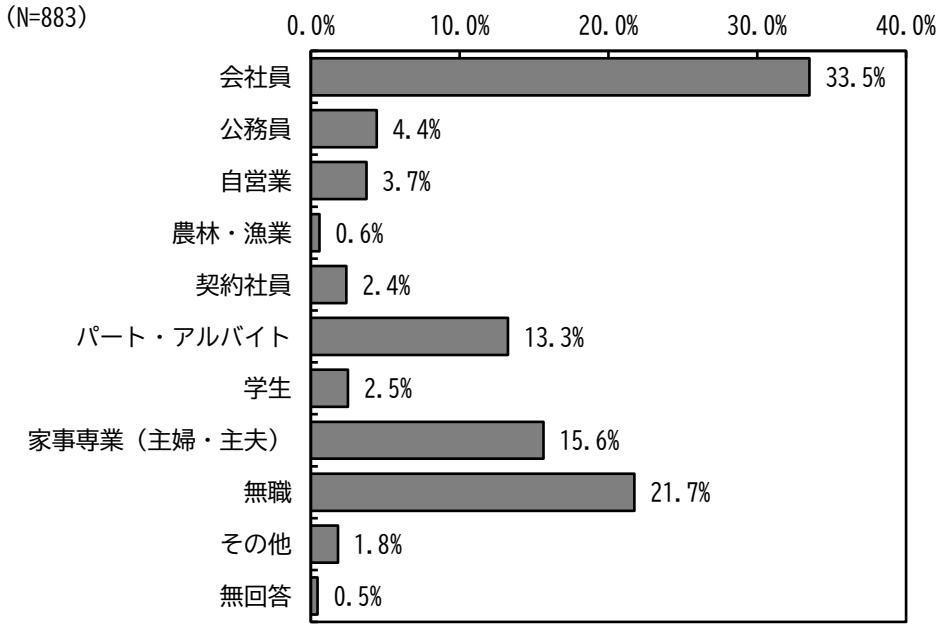
年齢についてみると、「70 代以上」（25.9%）が最も多く、次いで「60 代前半」（10.0%）、「40 代後半」（9.2%）となっています。

図　年齢



職業についてみると、「会社員」（33.5%）が最も多く、次いで「無職」（21.7%）、「家事専業（主婦・主夫）」（15.6%）となっています。

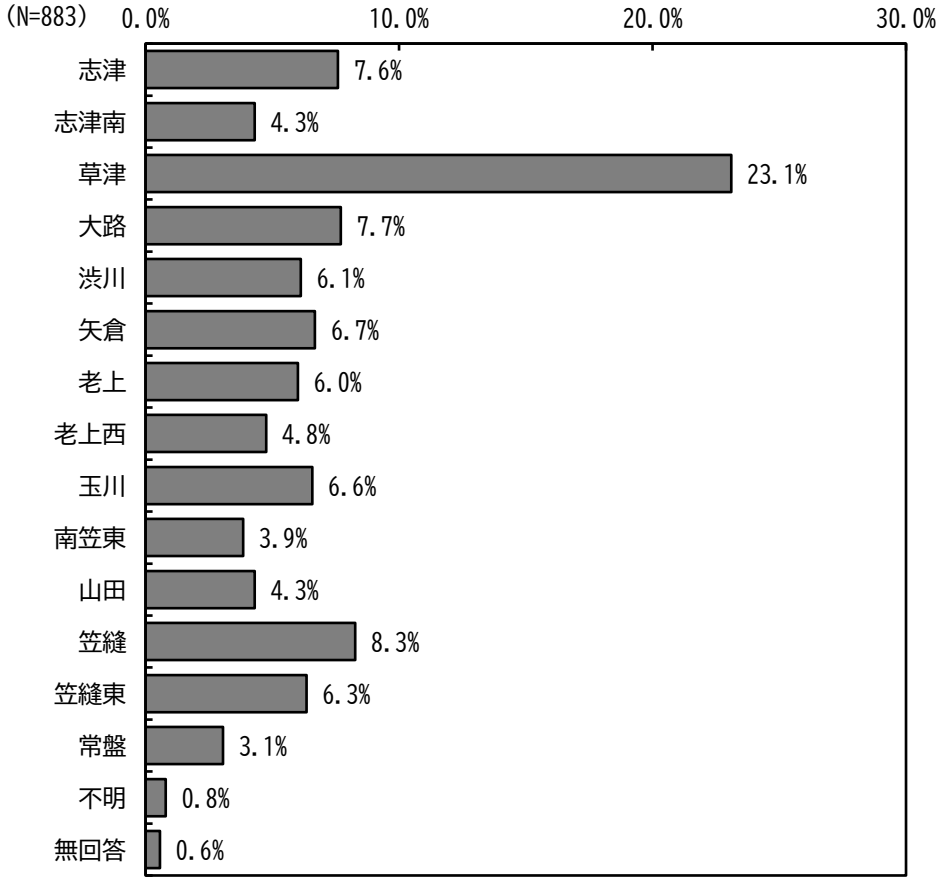
図　職業



問２　あなたのお住まいの地域はどこですか。

居住地域についてみると、「草津」（23.1%）が最も多く、次いで「笠縫」（8.3%）、「大路」（7.7%）となっています。

図　居住地域

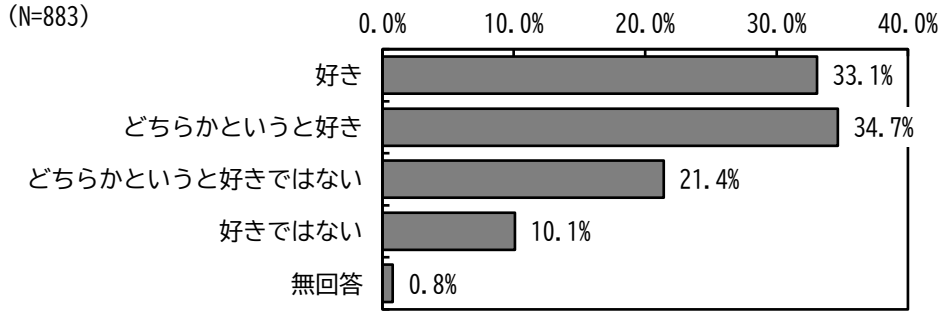


（2）読書への興味関心

問３　あなたは読書が好きですか。

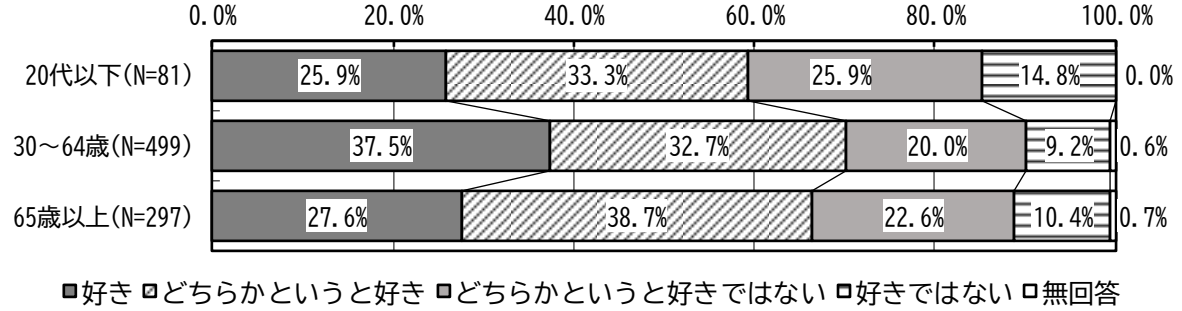
読書が好きかどうかについてみると、「どちらかというと好き」（34.7%）が最も多く、次いで「好き」（33.1%）、「どちらかというと好きではない」（21.4%）となっています。「好き」と「どちらかというと好き」の合計は 67.8%となっています。

図　読書が好きかどうか



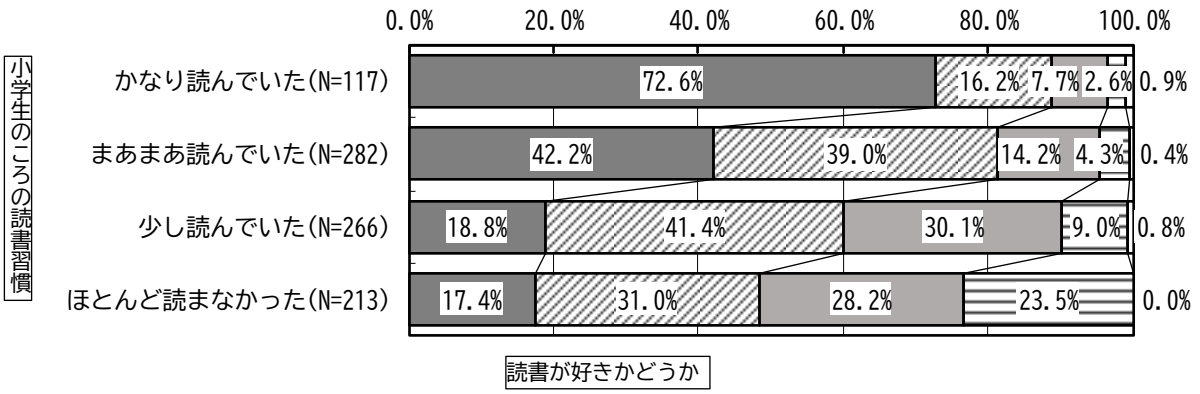
年齢別にみると、読書が「好き」または「どちらかというと好き」と回答した人は 20 代以下では 59.2%、30～64 歳では 70.2%、65 歳位上では 66.3%となっています。

図　年齢　×　読書が好きかどうか



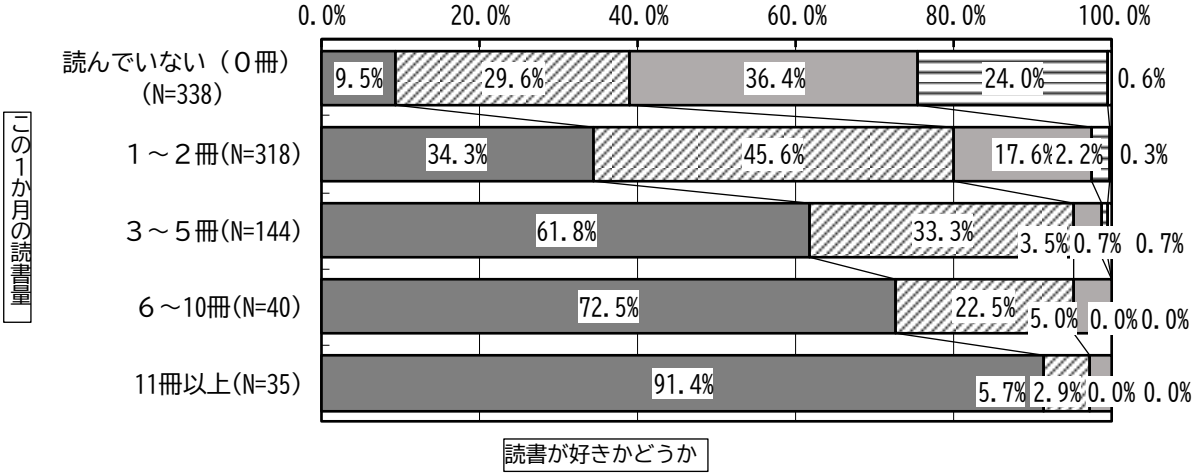
小学生のころの読書習慣との関係をみると、小学生のころに本を「かなり読んでいた」または「まあまあ読んでいた」という人は、読書が「好き」または「どちらかというと好き」と回答する人が８割以上を占めています。

図　小学生のころの読書習慣　×　読書が好きかどうか



この１か月の読書量との関係をみると、読書量が多いほど読書が「好き」と回答する人が多くなっており、月に３冊以上読む人では「好き」または「どちらかというと好き」が９割以上を占めています。

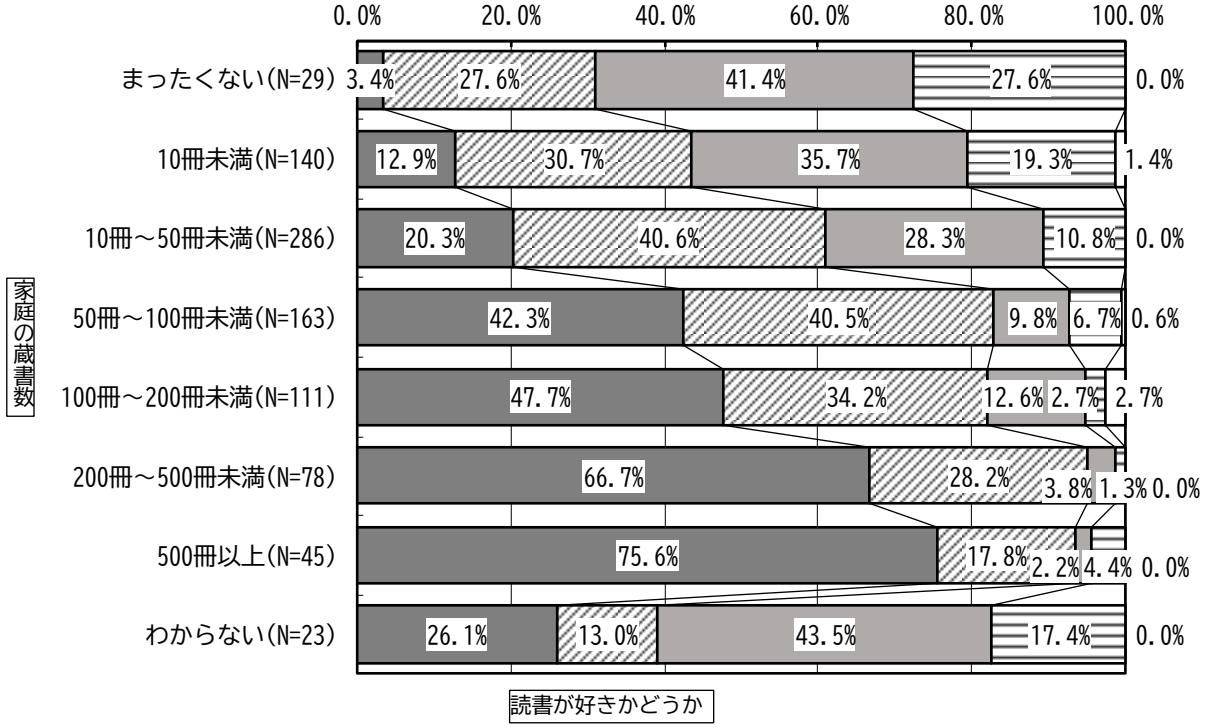
図　この１か月の読書量　×　読書が好きかどうか



■好き ■どちらかというと好き ■どちらかというと好きではない ■好きではない □無回答

家庭の蔵書数との関係をみると、家庭の蔵書数が多いと読書が「好き」または「どちらかというと好き」と回答する割合が高く、蔵書数 50 冊以上では８割以上を占めています。

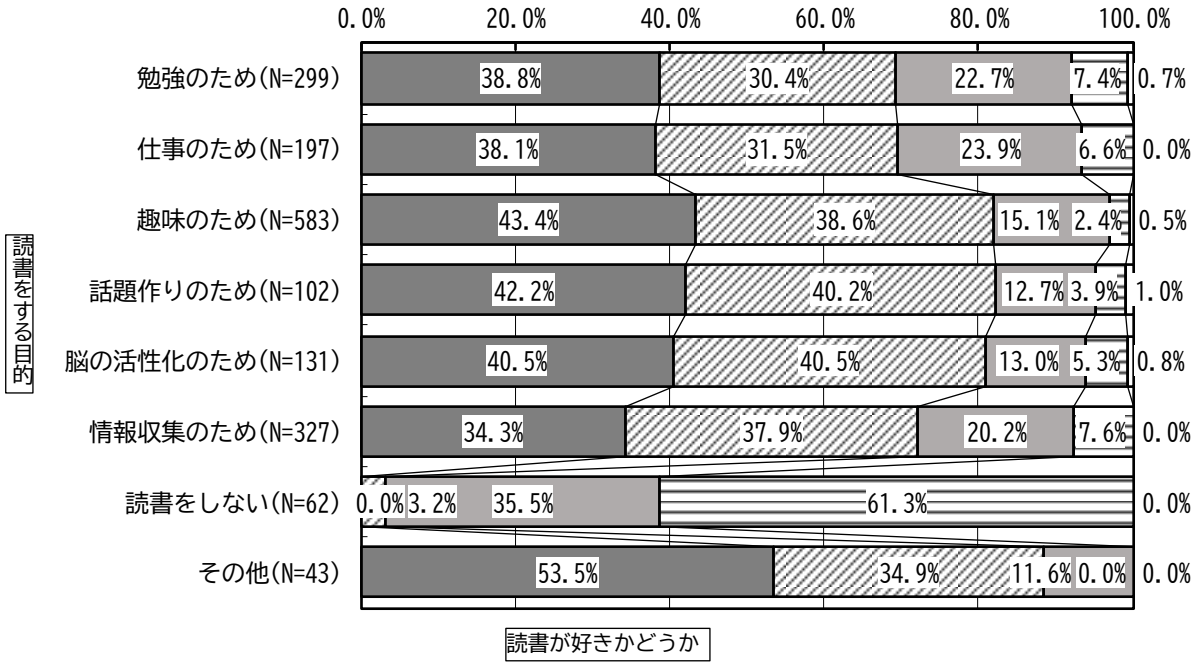
図　家庭の蔵書数　×　読書が好きかどうか



■好き ■どちらかというと好き ■どちらかというと好きではない ■好きではない □無回答

読書をする目的別にみると、「好き」と「どちらかというと好き」の合計は「趣味のため」「話題作りのため」「脳の活性化のため」が約８割を占めています。

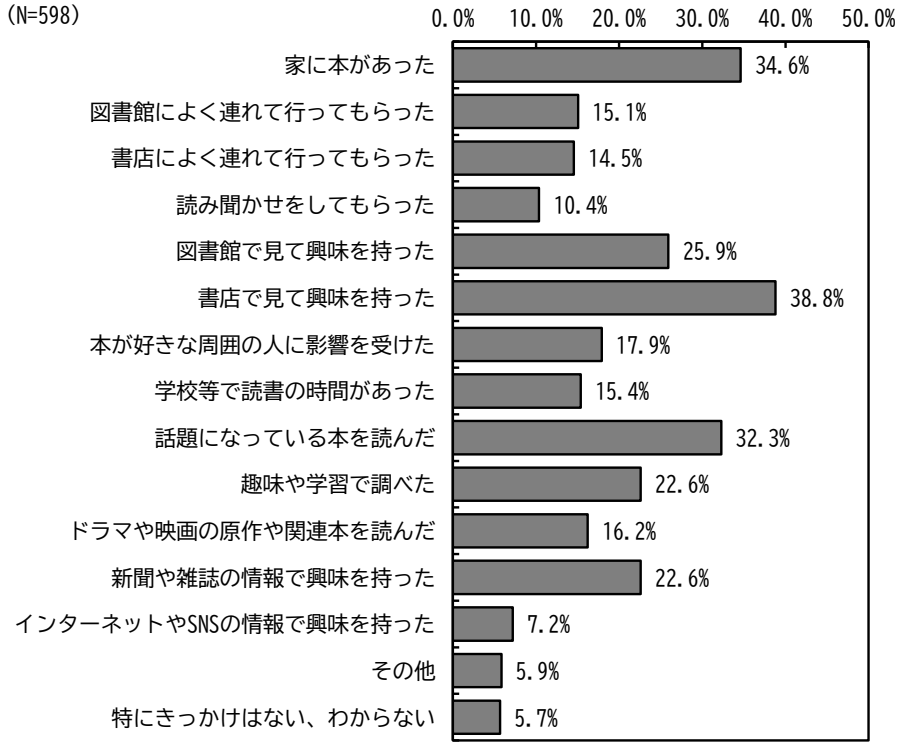
図　読書をする目的　×　読書が好きかどうか



問４　どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【複数回答】

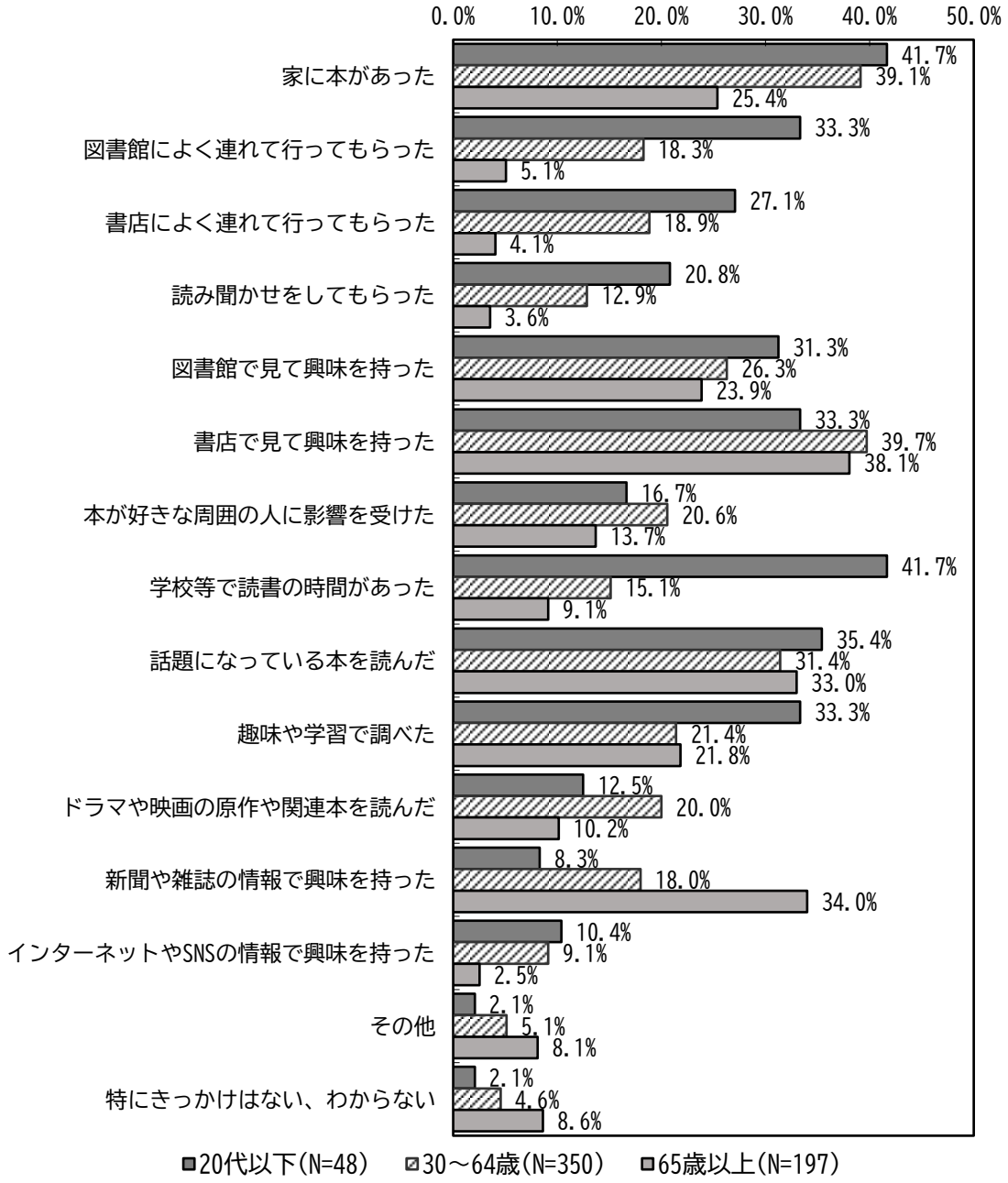
読書が好きな方について、本を読むことが好きになったきっかけをみると、「書店で見て興味を持った」(38.8%)が最も多く、次いで「家に本があった」(34.6%)、「話題になっている本を読んだ」(32.3%)となっています。

図　本を読むことが好きになったきっかけ



年齢別にみると、20 代以下では「家に本があった」と「学校等で読書の時間があった」が同率で最も多くなっています。30～64 歳と 65 歳以上では「書店で見て興味を持った」が最も多く、次いで 30～64 歳では「家に本があった」、65 歳以上では「新聞や雑誌の情報で興味を持った」となっています。「新聞や雑誌の情報で興味を持った」は年齢層が高いほど多くなっています。

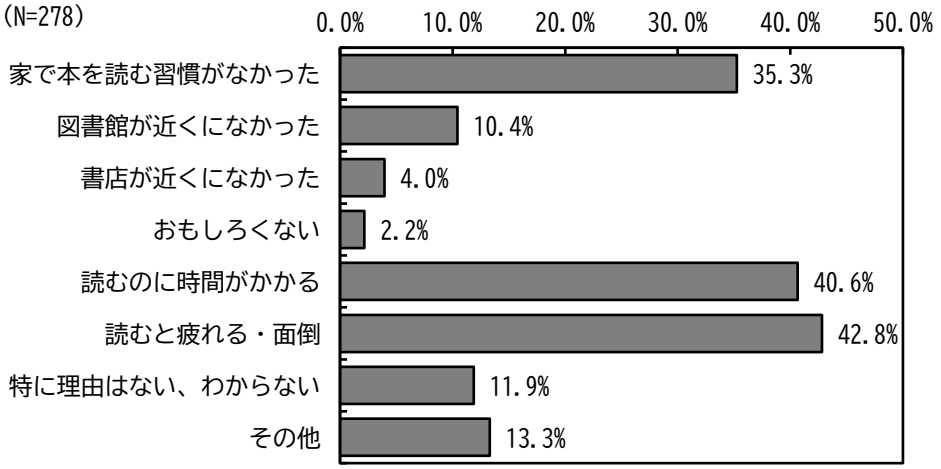
図　年齢　× 本を読むことが好きになったきっかけ



問５　なぜ本を読むことが好きではないのですか。【複数回答】

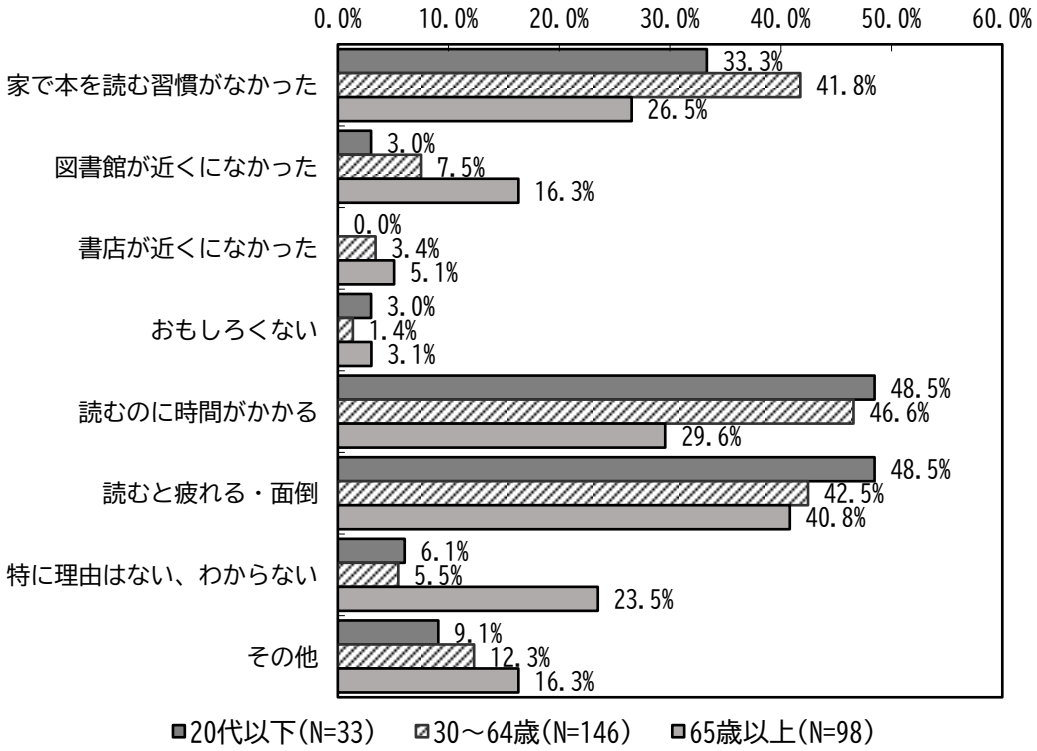
読書が好きでない方について、その理由をみると、「読むと疲れる・面倒」（42.8%）が最も多く、次いで「読むのに時間がかかる」（40.6%）、「家で本を読む習慣がなかった」（35.3%）となっています。

図　本を読むことが好きではない理由



年齢別にみると、20 代以下では「読むのに時間がかかる」と「読むと疲れる・面倒」がともに 48.5%で最も多くなっています。30～64 歳では「読むのに時間がかかる」（46.6%）、65 歳以上では「読むと疲れる・面倒」（40.8%）がそれぞれ最も多くなっています。

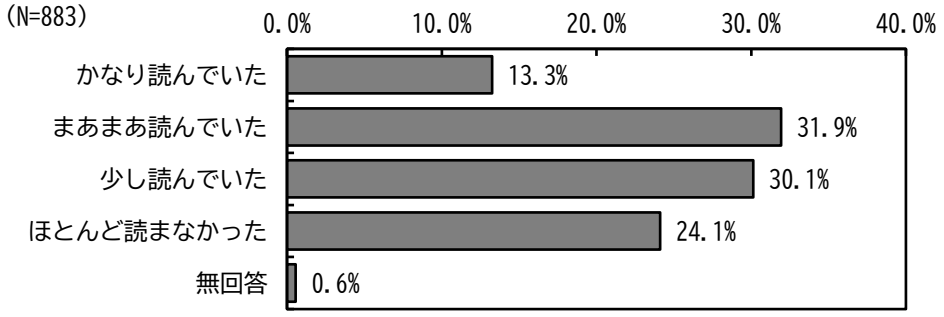
図　年齢　×　本を読むことが好きではない理由



問６　あなたが小学生のころ、どのくらい本を読んでいましたか。

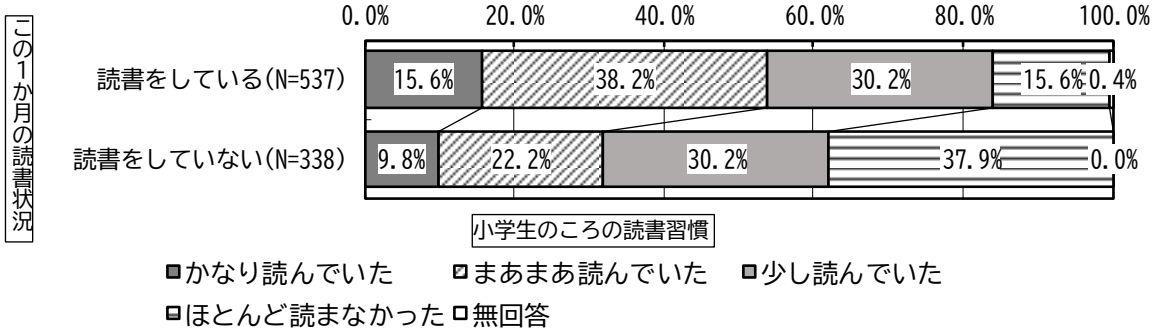
小学生のころの読書習慣についてみると、「まあまあ読んでいた」（31.9%）が最も多く、次いで「少し読んでいた」（30.1%）、「ほとんど読まなかった」（24.1%）となっています。

図　小学生のころの読書習慣



この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている人では「まあまあ読んでいた」（38.2%）が最も多く、読書をしていない人では「ほとんど読まなかった」（37.9%）が最も多くなっています。

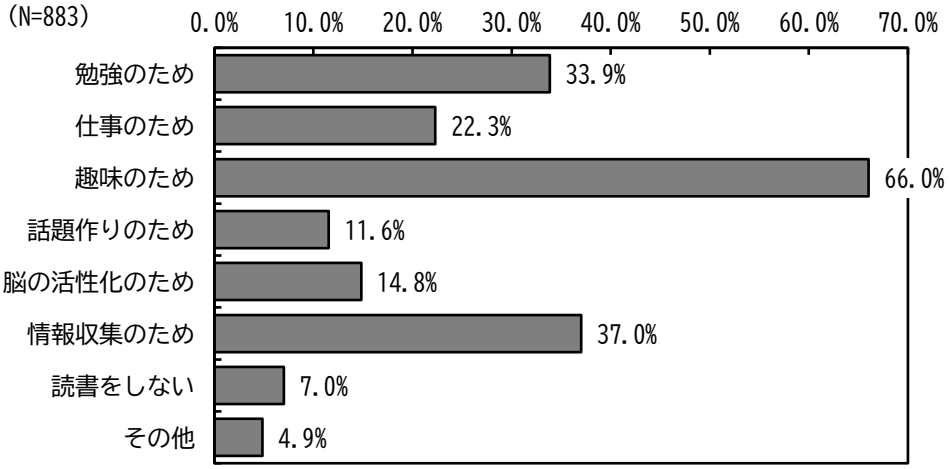
図　この１か月の読書状況　×　小学生のころの読書習慣



問７　あなたが読書をする目的はなんですか。　【複数回答】

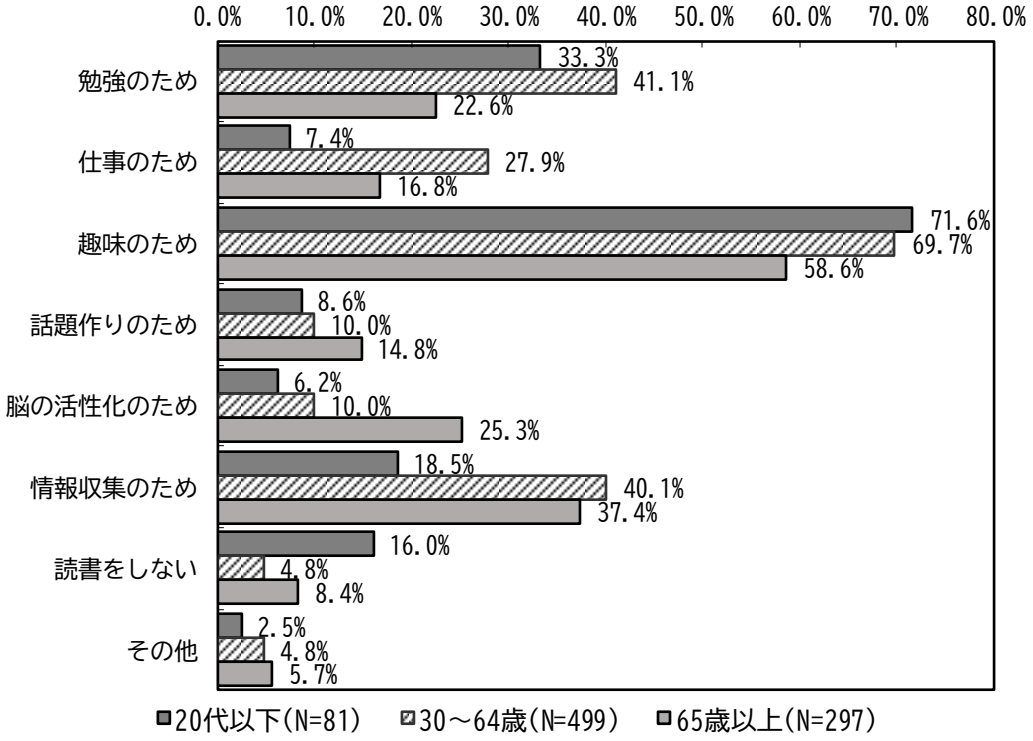
読書をする目的についてみると、「趣味のため」（66.0%）が最も多く、次いで「情報収集のため」（37.0%）、「勉強のため」（33.9%）となっています。

図　読書をする目的



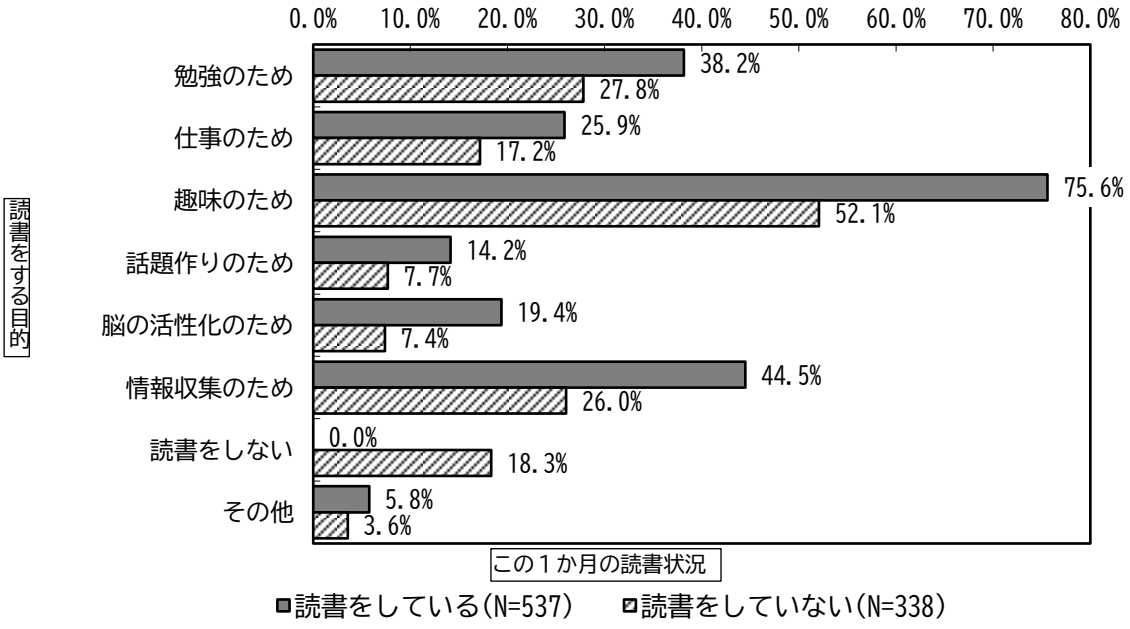
年齢別にみると、どの年代でも「趣味のため」が最も多く、次いで 20 代以下と 30～64 歳では「勉強のため」、65 歳以上では「情報収集のため」となっています。

図　年齢　×　読書をする目的



この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている人・していない人どちらも「趣味のため」が最も多く、次いで読書をしている人では「情報収集のため」、読書をしていない人では「勉強のため」となっています。

図　この１か月の読書状況　×　読書をする目的

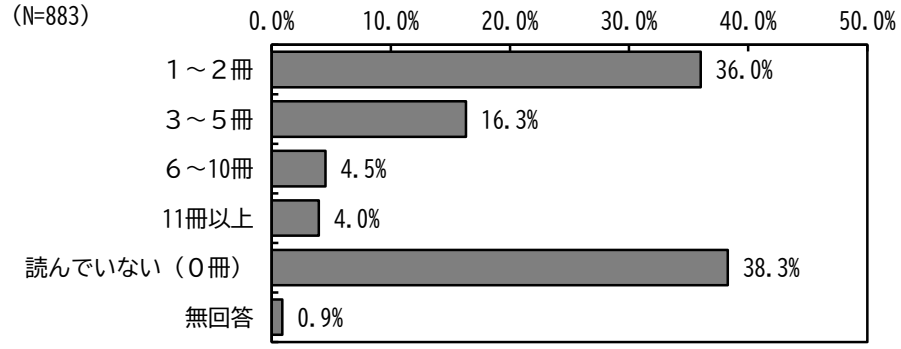


（3）1か月の読書量等

問8　この1か月で何冊くらい本を読みましたか。（1ページ以上読んだ本）

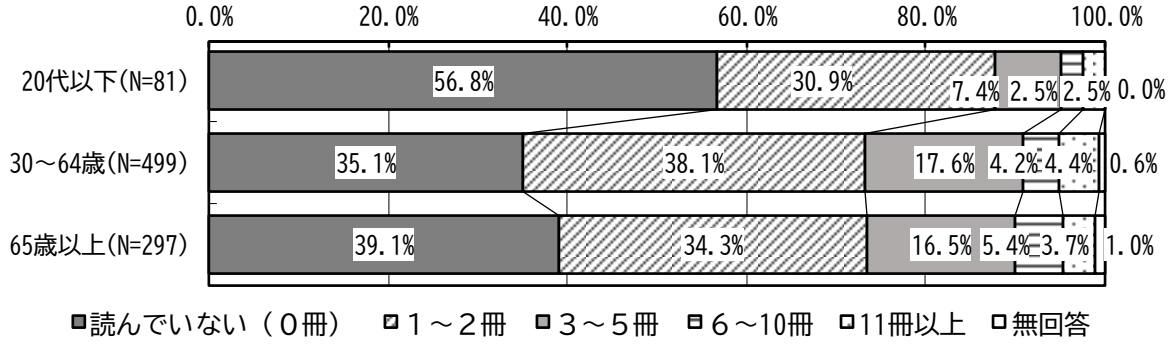
この1か月の読書量についてみると、「読んでいない（0冊）」（38.3%）が最も多く、次いで「1～2冊」（36.0%）、「3～5冊」（16.3%）となっています。

図　この1か月の読書量



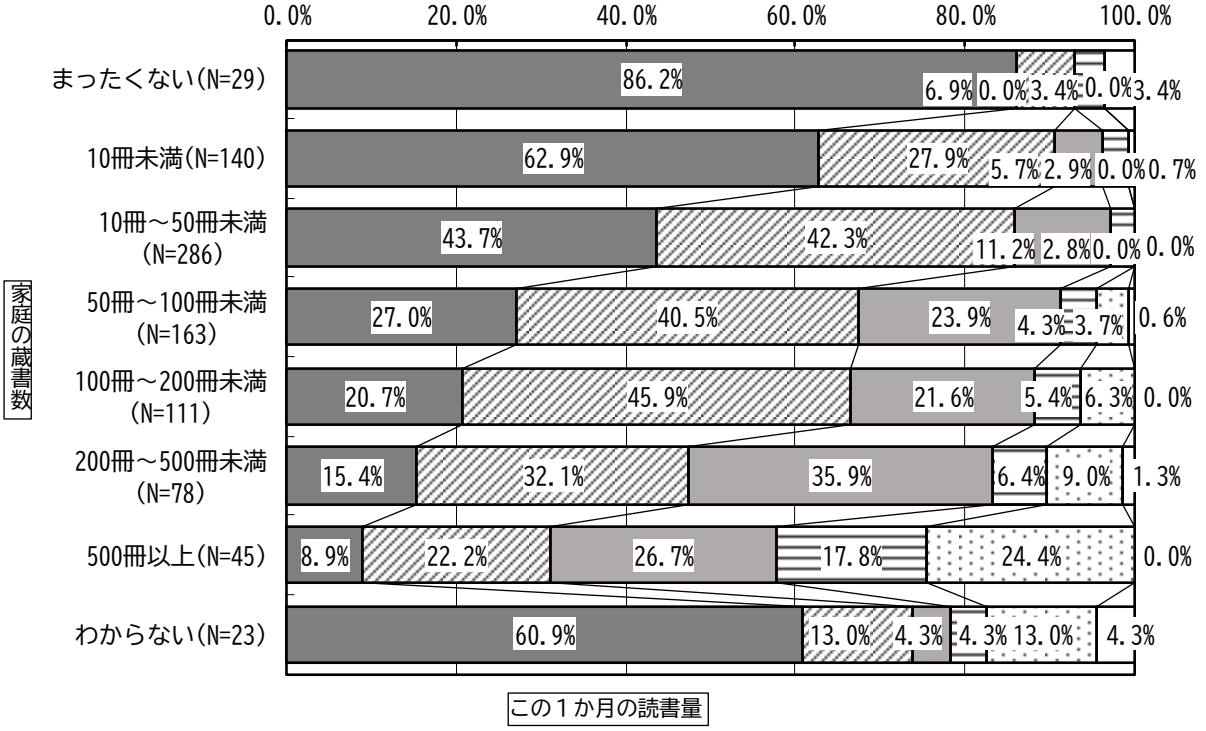
年齢別にみると、不読率（「読んでいない（0冊）」）は20代以下で56.8%と特に多くなっています。

図　年齢　×　この1か月の読書量



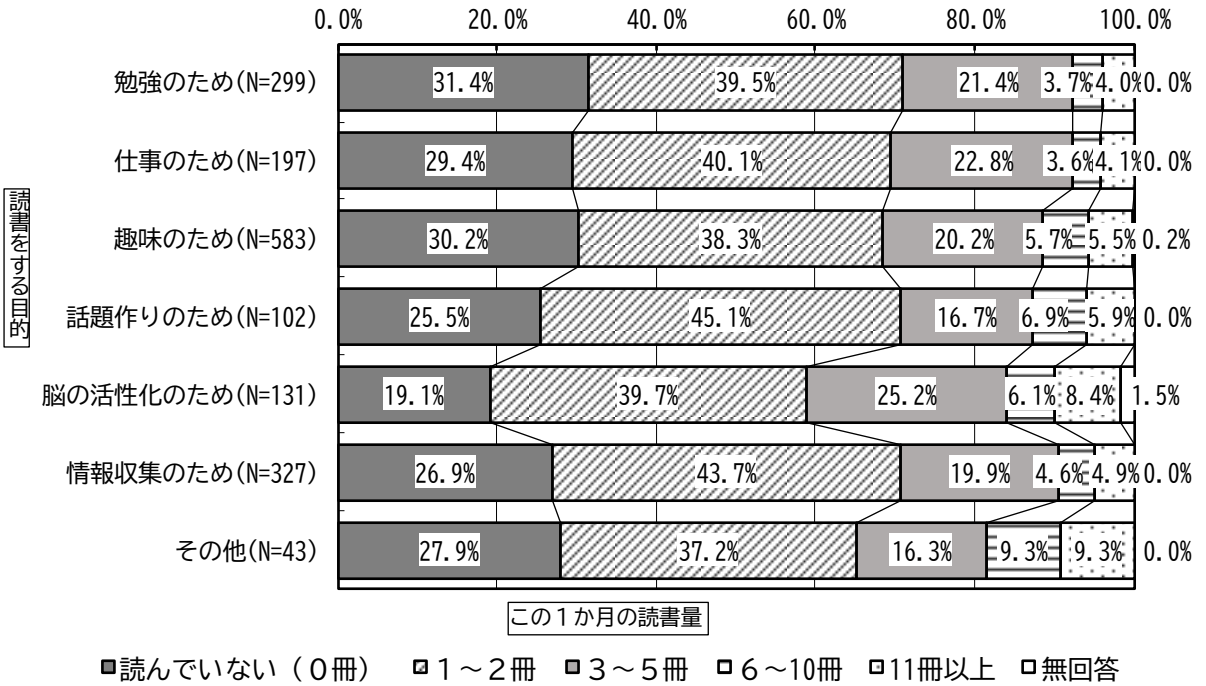
家庭の蔵書数別にみると、蔵書数が多いほど読書量も多い傾向がみられます。不読率は「10 冊未満」では 62.9%、「まったくない」では 86.2%となっています。

図　家庭の蔵書数　×　１か月の読書量



読書をする目的別に１か月の読書量をみると、「１～２冊」では目的別に大きな差はみられませんが、３冊以上読む人の割合は「脳の活性化のため」が 39.7%となっており、それ以外の目的より 10 ポイント程度多くなっています。

図　読書をする目的　×　１か月の読書量

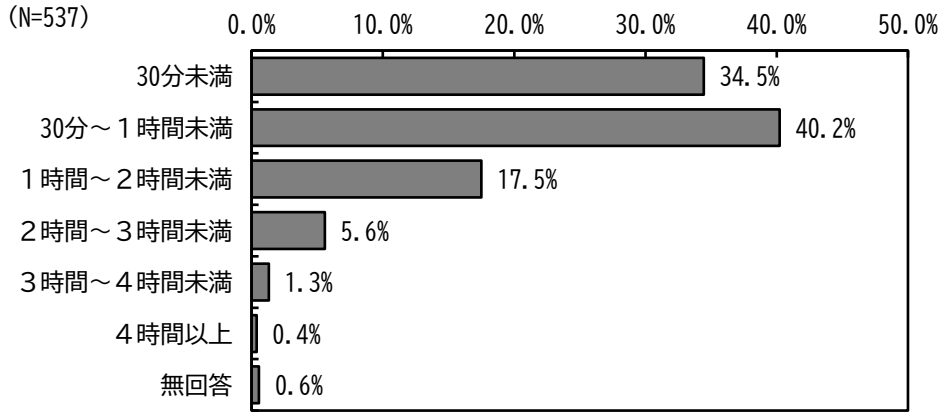


※読書をする目的のうち、「読書をしない」は省略。

問９　１日にどのくらいの時間本を読みますか。

読書をしている方について、１日に本を読む時間をみると、「30 分～１時間未満」（40.2%）が最も多く、次いで「30 分未満」（34.5%）、「１時間～２時間未満」（17.5%）となっています。

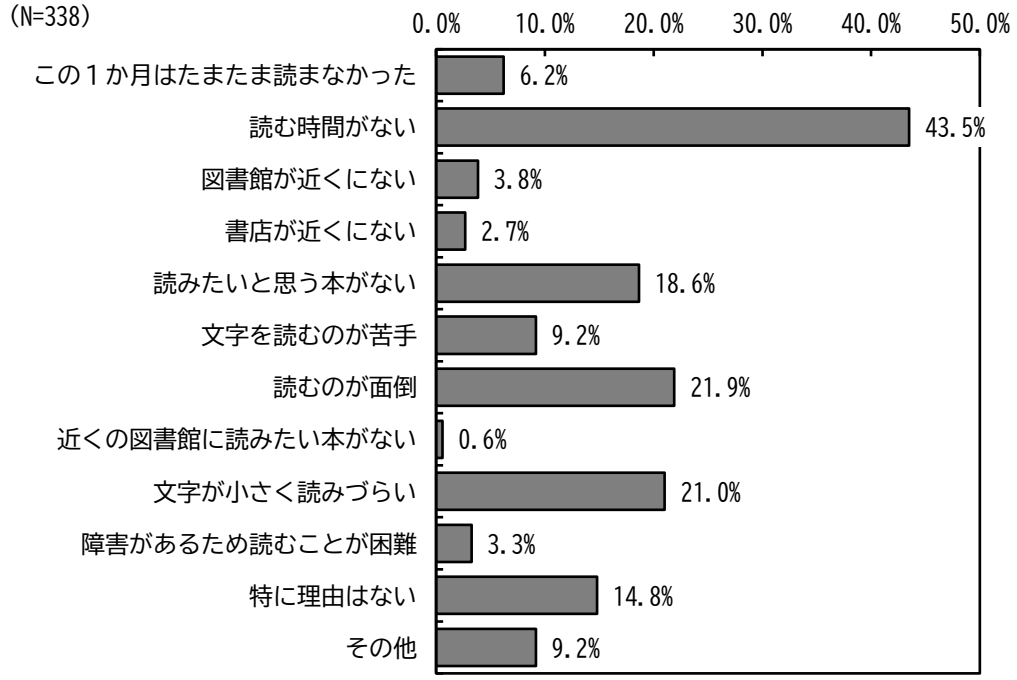
図　１日に本を読む時間



問10　１か月の間に１冊も本を読まなかった理由はなんですか。【複数回答】

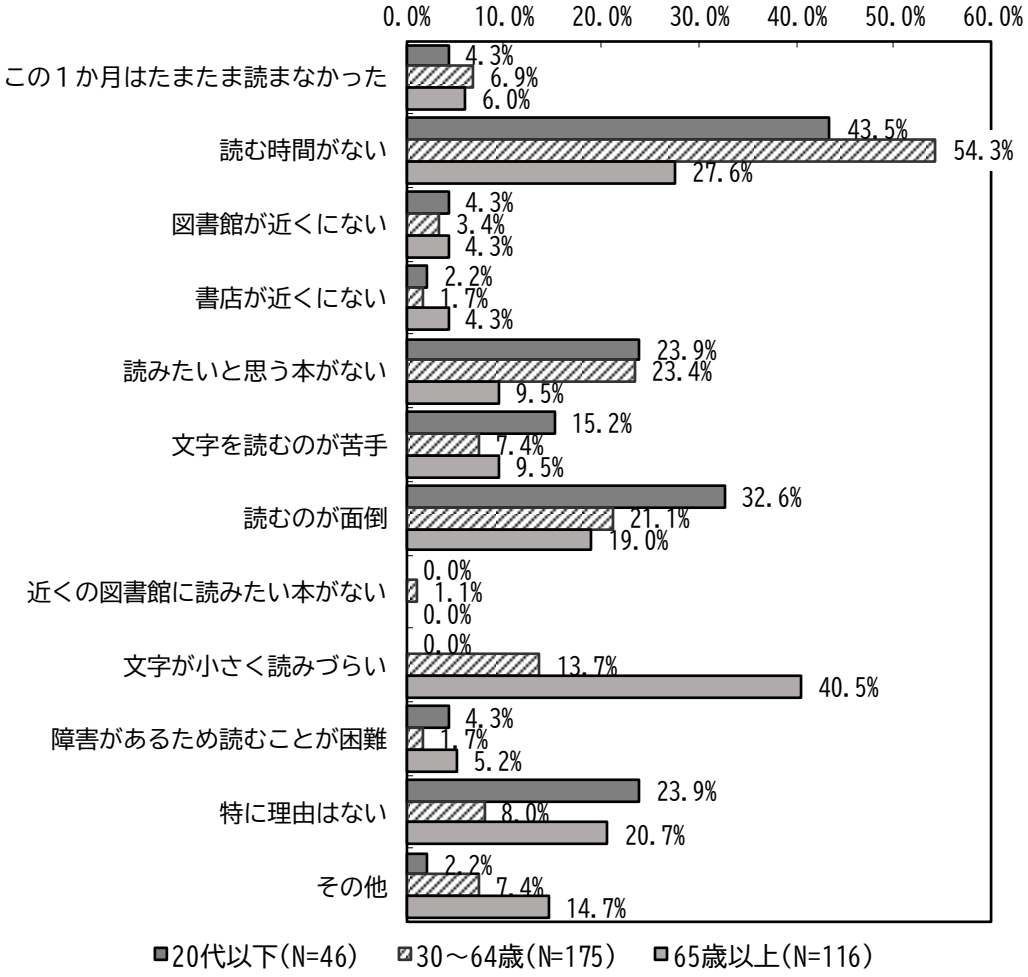
本を読んでいない方について、その理由をみると、「読む時間がない」（43.5%）が最も多く、次いで「読むのが面倒」（21.9%）、「文字が小さく読みづらい」（21.0%）となっています。

図　本を読まなかった理由



年齢別にみると、20 代以下と 30～64 歳では「読む時間がない」、65 歳以上では「文字が小さく読みづらい」がそれぞれ最も多くなっています。

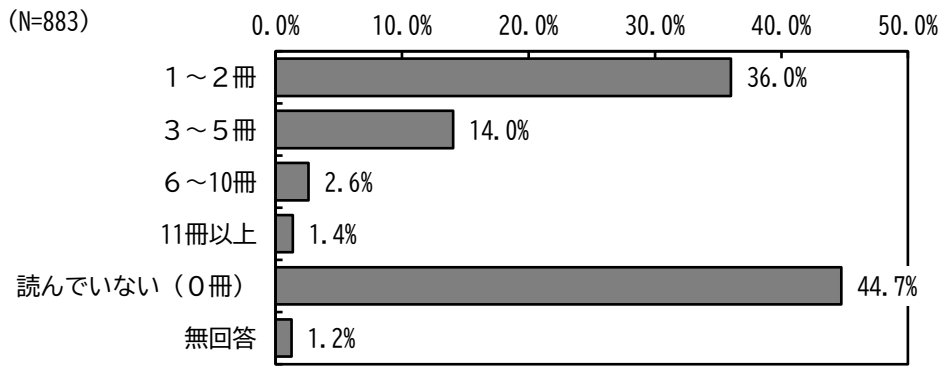
図　年齢　×　本を読まなかった理由



問 11　この１か月で何冊くらい雑誌を読みましたか。

雑誌について、この１か月に読んだ冊数をみると、「読んでいない（０冊）」（44.7%）が最も多く、次いで「１～２冊」（36.0%）、「３～５冊」（14.0%）となっています。

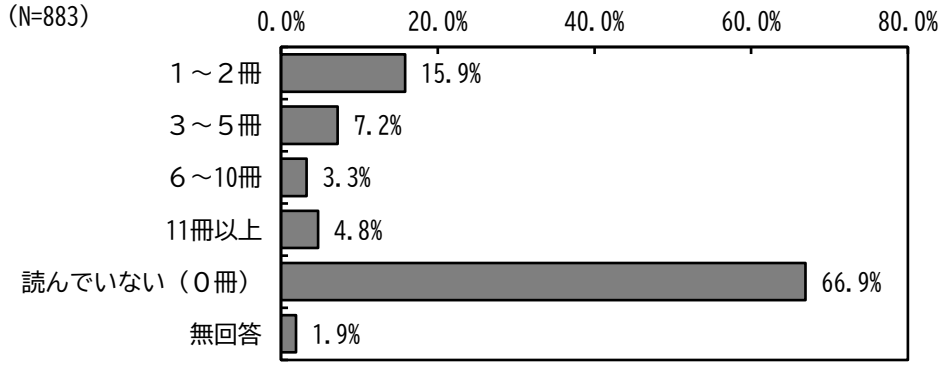
図　この１か月に読んだ冊数（雑誌）



問12　この１か月で何冊くらい漫画を読みましたか。

漫画について、この１か月に読んだ冊数をみると、「読んでいない（０冊）」（66.9%）が最も多く、次いで「１～２冊」（15.9%）、「３～５冊」（7.2%）となっています。

図　この１か月に読んだ冊数（漫画）

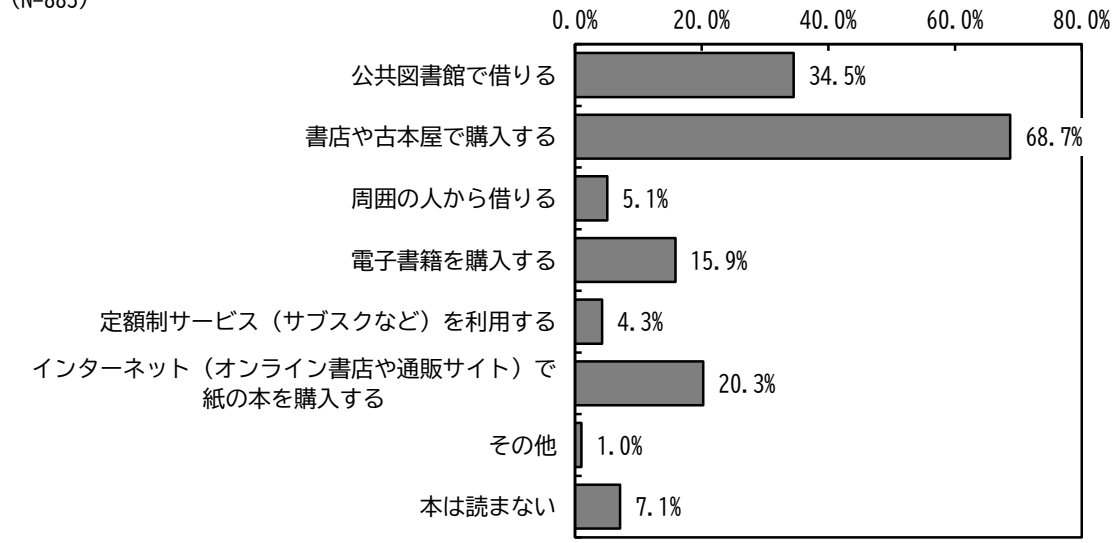


（4）読書環境

問 13　読みたい本があるとき、どのようにその本を入手しますか。【複数回答】

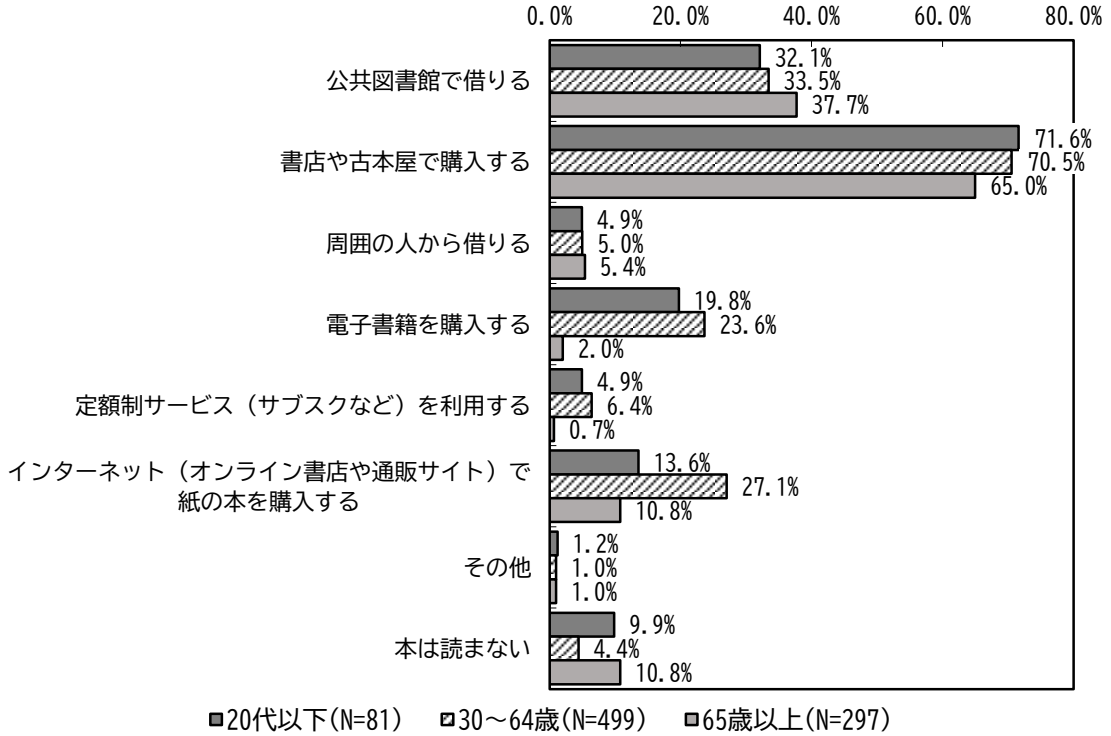
読みたい本の入手方法についてみると、「書店や古本屋で購入する」（68.7%）が最も多く、次いで「公共図書館で借りる」（34.5%）、「インターネット（オンライン書店や通販サイト）で紙の本を購入する」（20.3%）となっています。

図　本の入手方法



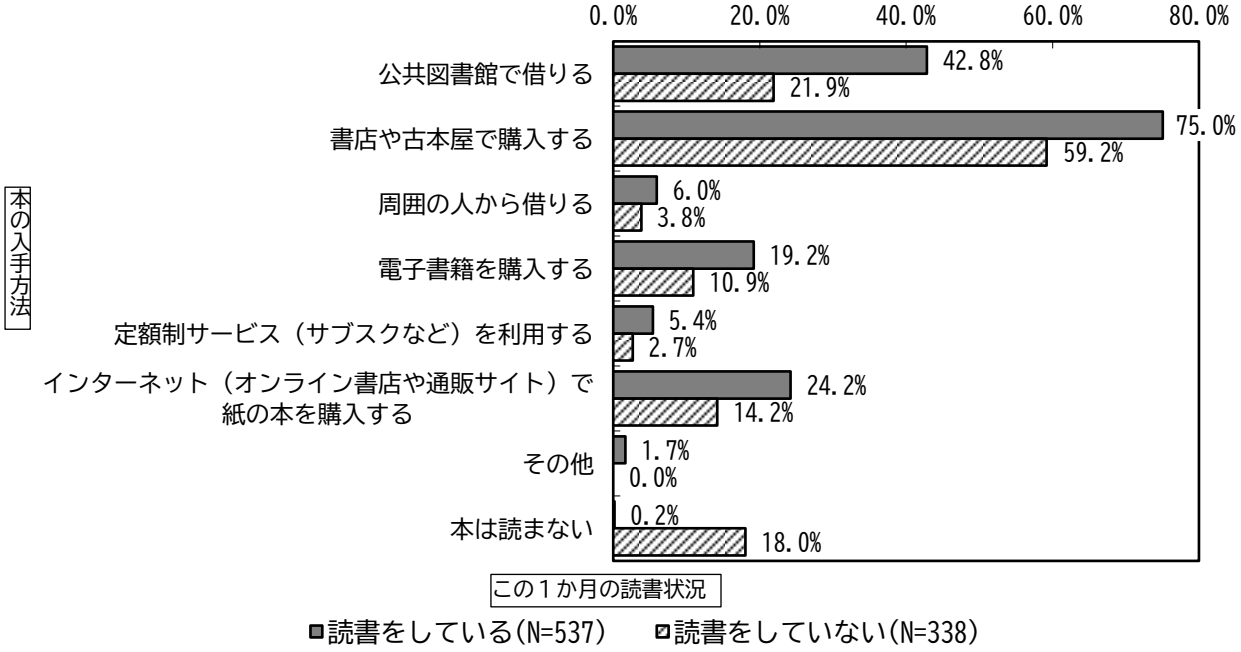
年齢別にみると、いずれの年代でも「書店や古本屋で購入する」が最も多く、次いで「公共図書館で借りる」となっています。「インターネット（オンライン書店や通販サイト）で紙の本を購入する」は 30～64 歳で 27.1%と他の年代に比べて 10 ポイント以上高くなっています。また、「電子書籍を購入する」は 20 代以下、30～64 歳では約２割を占めていますが、65 歳以上では 2.0%とごくわずかとなっています。

図　年齢　×　本の入手方法



この１か月の読書状況との関係をみると、「公共図書館で借りる」は読書をしている人の回答が読書をしていない人より 20 ポイント以上高く、特に差が大きくなっています。

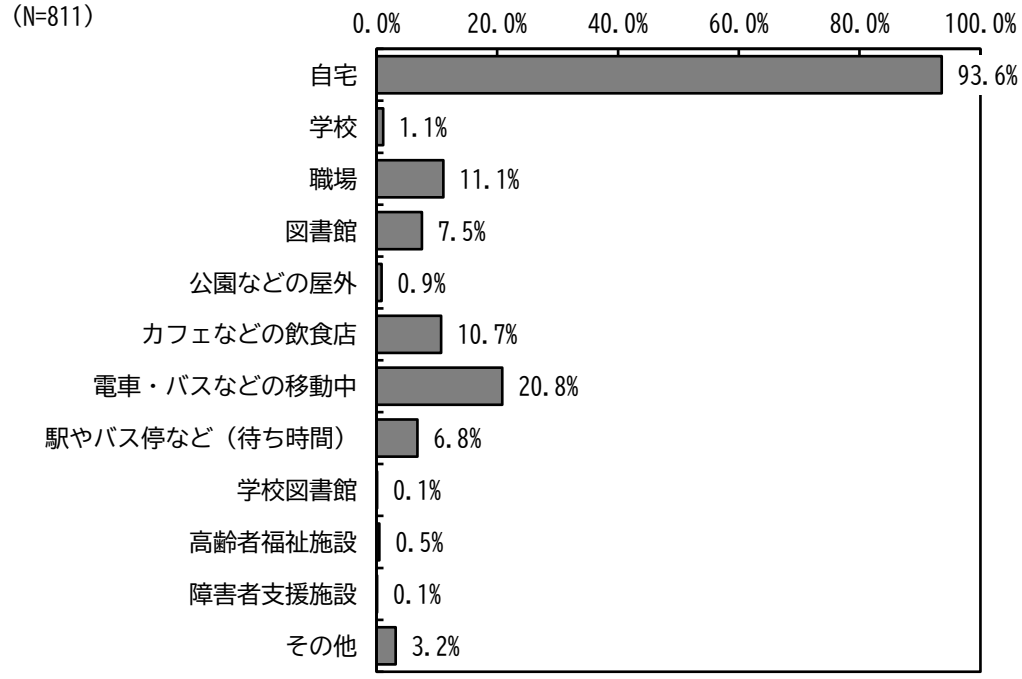
図　この１か月の読書状況　×　本の入手方法



問 14　あなたは普段どこで本を読みますか。【複数回答】

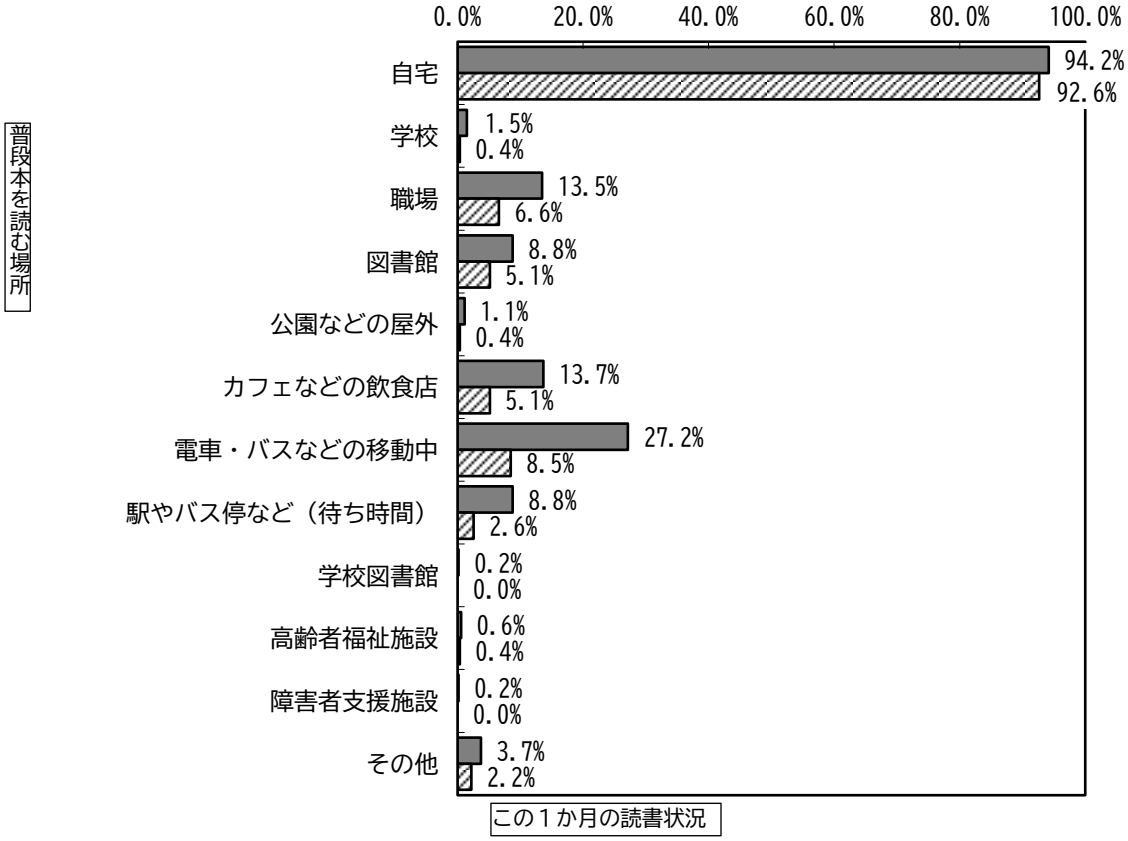
本を読む方について、普段本を読む場所をみると、「自宅」（93.6%）が最も多く、次いで「電車・バスなどの移動中」（20.8%）、「職場」（11.1%）となっています。

図　普段本を読む場所



この１か月の読書状況との関係をみると、「電車・バスなどの移動中」、「職場」、「カフェなどの飲食店」などで、読書をしている人としていない人の差が大きくなっています。

図　この１か月の読書状況　×　普段本を読む場所



読書をする目的別にみると、目的にかかわらず「自宅」が最も多く、「読書をしない」以外では９割以上を占めています。また、「仕事のため」では「電車・バスなどの移動中」、「職場」も比較的多くなっています。一方、「読書をしない」では「自宅」以外で読書をする人はほとんどみられません。

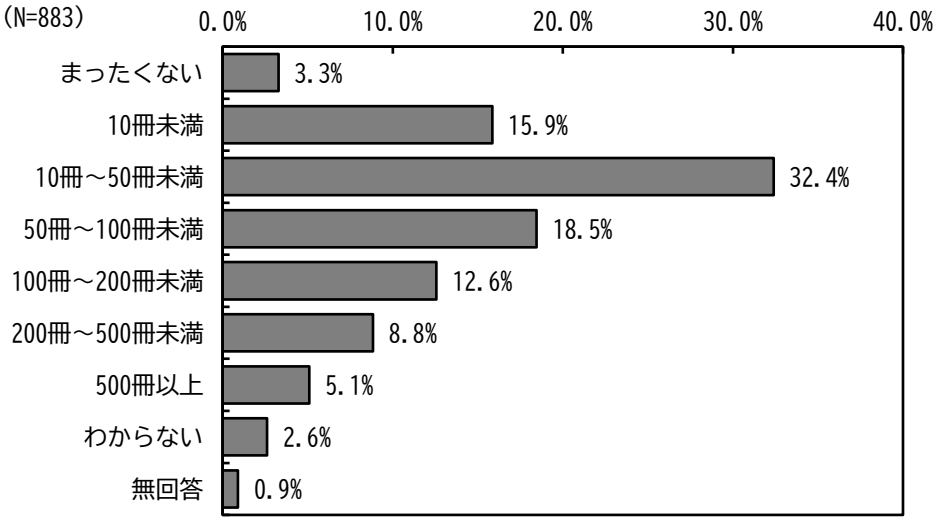
表　読書をする目的　×　普段本を読む場所

	件数	自宅	学校	職場	図書館	公園などの屋外	カフェなどの飲食店	電車・バスなどの移動中	駅やバス停など（待ち時間）	学校図書館	高齢者福祉施設	障害者支援施設	その他
全体	811	93.6%	1.1%	11.1%	7.5%	0.9%	10.7%	20.8%	6.8%	0.1%	0.5%	0.1%	3.2%
勉強のため	289	95.2%	1.4%	14.5%	11.4%	1.0%	13.8%	26.3%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
仕事のため	189	93.7%	0.5%	21.7%	11.6%	2.6%	16.9%	33.9%	9.0%	0.0%	0.5%	0.0%	2.1%
趣味のため	569	95.4%	1.4%	12.5%	9.0%	0.7%	12.7%	24.6%	7.9%	0.2%	0.5%	0.2%	2.8%
話題作りのため	99	97.0%	4.0%	11.1%	13.1%	2.0%	16.2%	24.2%	11.1%	1.0%	3.0%	1.0%	5.1%
脳の活性化のため	128	94.5%	2.3%	8.6%	10.9%	2.3%	14.8%	20.3%	7.0%	0.8%	1.6%	0.8%	6.3%
情報収集のため	315	94.9%	1.3%	11.4%	11.1%	1.0%	10.5%	24.8%	8.3%	0.0%	0.3%	0.0%	2.5%
読書をしない	29	86.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%
その他	42	97.6%	2.4%	0.0%	4.8%	2.4%	11.9%	31.0%	9.5%	2.4%	2.4%	2.4%	9.5%

問 15　ご家庭には本がどれくらいありますか。

家庭の蔵書数についてみると、「10 冊～50 冊未満」（32.4%）が最も多く、次いで「50 冊～100 冊未満」（18.5%）、「10 冊未満」（15.9%）となっています。

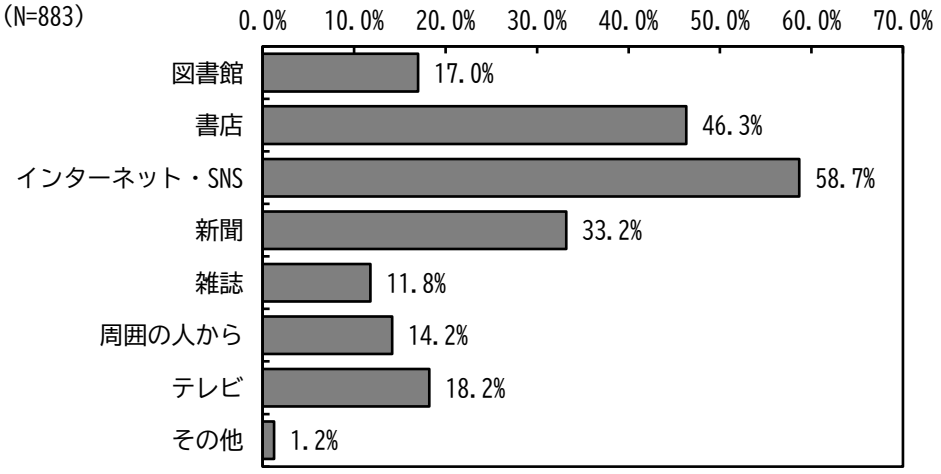
図　家庭の蔵書数



問 16　本や読書に関する情報はどこで得ていますか。【複数回答】

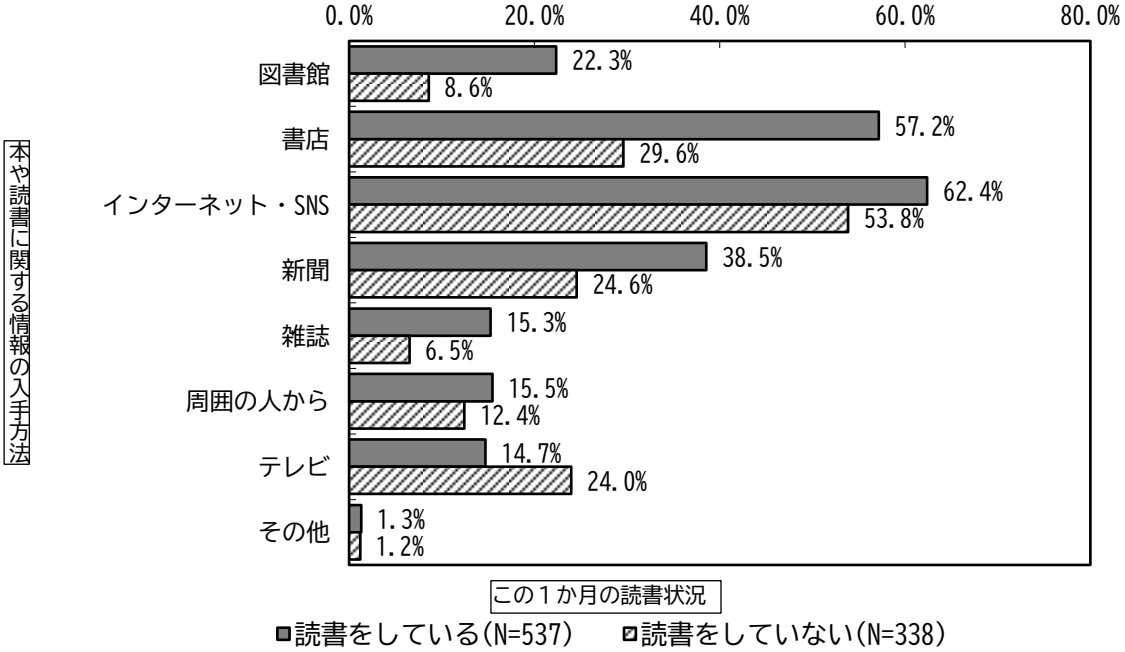
本や読書に関する情報の入手方法についてみると、「インターネット・ＳＮＳ」（58.7%）が最も多く、次いで「書店」（46.3%）、「新聞」（33.2%）となっています。

図　本や読書に関する情報の入手方法



この１か月の読書状況との関係をみると、「書店」や「図書館」では読書をしている人としていない人の差が大きくなっています。また、「テレビ」は読書をしていない人が読書をしている人を上回っています。

図　この１か月の読書状況　× 本や読書に関する情報の入手方法



読書をする目的別にみると、「勉強のため」「仕事のため」「趣味のため」という人は「書店」や「インターネット・ＳＮＳ」が多く、「話題作りのため」「脳の活性化のため」「情報収集のため」という人は「書店」や「インターネット・ＳＮＳ」加えて「新聞」も多くなっています。一方、「読書をしない」という人は「インターネット・ＳＮＳ」が最も多いものの、それ以外の人に比べて少なく、「テレビ」が29.0%と比較的多くなっています。

表　読書をする目的　× 本や読書に関する情報の入手方法

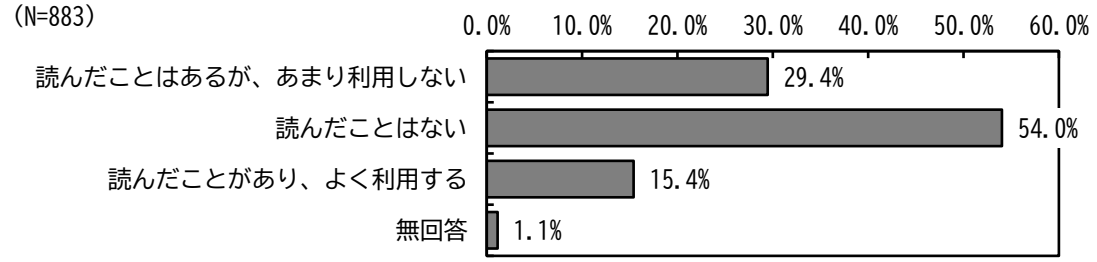
	件数	図書館	書店	インターネット・SNS	新聞	雑誌	周囲の人から	テレビ	その他
全体	883	17.0%	46.3%	58.7%	33.2%	11.8%	14.2%	18.2%	1.2%
勉強のため	299	21.1%	53.5%	69.6%	27.8%	15.1%	18.4%	17.4%	1.3%
仕事のため	197	17.8%	57.4%	71.1%	34.5%	16.8%	18.3%	17.3%	1.0%
趣味のため	583	21.3%	54.2%	64.8%	33.8%	13.4%	13.7%	16.6%	0.9%
話題作りのため	102	26.5%	57.8%	59.8%	52.9%	23.5%	22.5%	25.5%	3.9%
脳の活性化のため	131	26.0%	50.4%	48.1%	51.1%	17.6%	23.7%	19.8%	0.8%
情報収集のため	327	18.7%	52.9%	65.1%	41.3%	19.0%	15.3%	19.6%	2.4%
読書をしない	62	3.2%	14.5%	45.2%	25.8%	0.0%	9.7%	29.0%	3.2%
その他	43	25.6%	65.1%	55.8%	41.9%	18.6%	14.0%	20.9%	2.3%

（5）電子書籍の利用についてお伺いします。

問 17　電子書籍を読んだことがありますか。

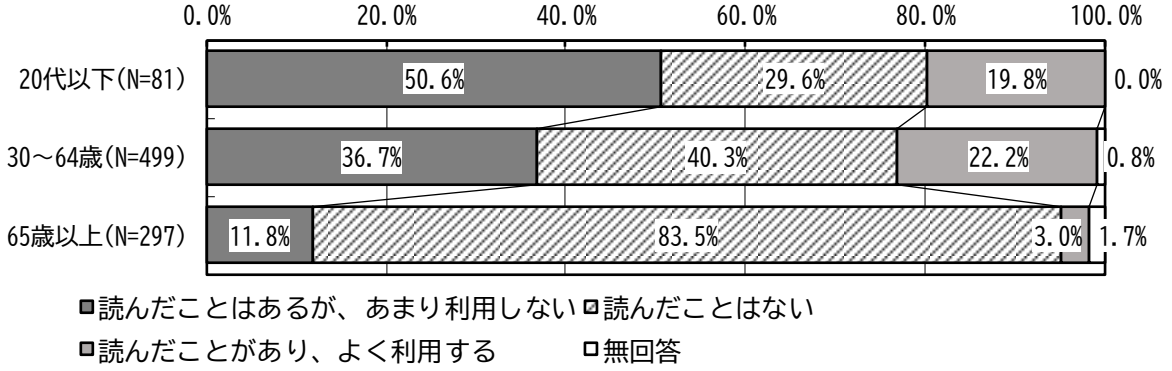
電子書籍の利用経験についてみると、「読んだことはない」（54.0%）が多く、次いで「読んだことはあるが、あまり利用しない」（29.4%）、「読んだことがあり、よく利用する」（15.4%）となっています。

図　電子書籍の利用経験



年齢別にみると、「読んだことがあり、よく利用する」が最も多いのは 30～64 歳の 22.2%となっています。

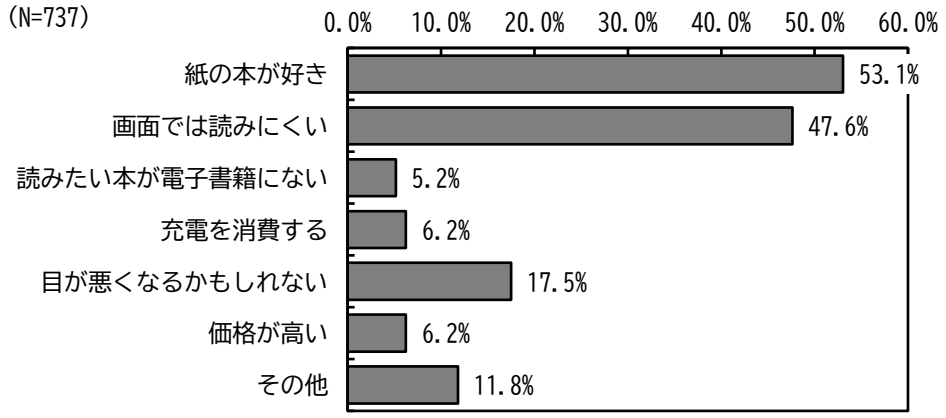
図　年齢　×　電子書籍の利用経験



問 18　電子書籍をあまり利用しない・利用しない理由はなんですか。【複数回答】

電子書籍を利用しない方について、その理由をみると、「紙の本が好き」（53.1%）が最も多く、次いで「画面では読みにくい」（47.6%）、「目が悪くなるかもしれない」（17.5%）となっています。

図　電子書籍を利用しない理由

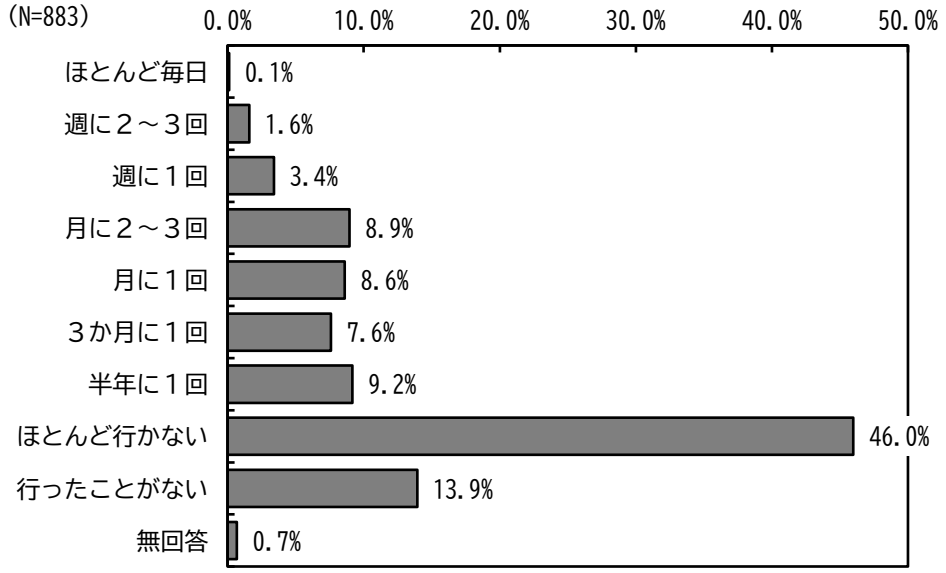


（6）公共図書館の利用状況

問 19　公共図書館をどのくらい利用していますか。（草津市立図書館以外も含む）

公共図書館の利用状況についてみると、「ほとんど行かない」（46.0%）が最も多く、次いで「行ったことがない」（13.9%）、「半年に 1 回」（9.2%）となっています。

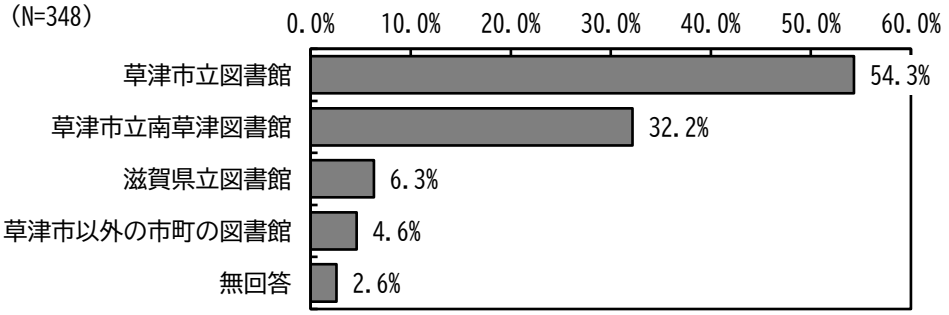
図　公共図書館の利用状況



問 20　公共図書館のうち、ふだんよく利用するのはどのような場所ですか。

公共図書館を利用する方について、ふだんよく利用する図書館をみると、「草津市立図書館」（54.3%）が最も多く、次いで「草津市立南草津図書館」（32.2%）、「滋賀県立図書館」（6.3%）となっています。

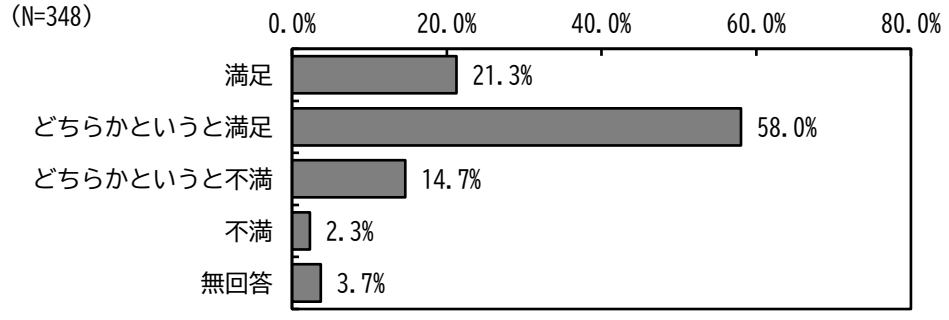
図　ふだんよく利用する図書館



問 21　草津市立図書館・南草津図書館の満足度はどのくらいですか。

草津市立図書館・南草津図書館の満足度についてみると、「どちらかというと満足」（58.0%）が最も多く、次いで「満足」（21.3%）、「どちらかというと不満」（14.7%）となっています。「満足」と「どちらかというと満足」の合計は 79.3%となっています。

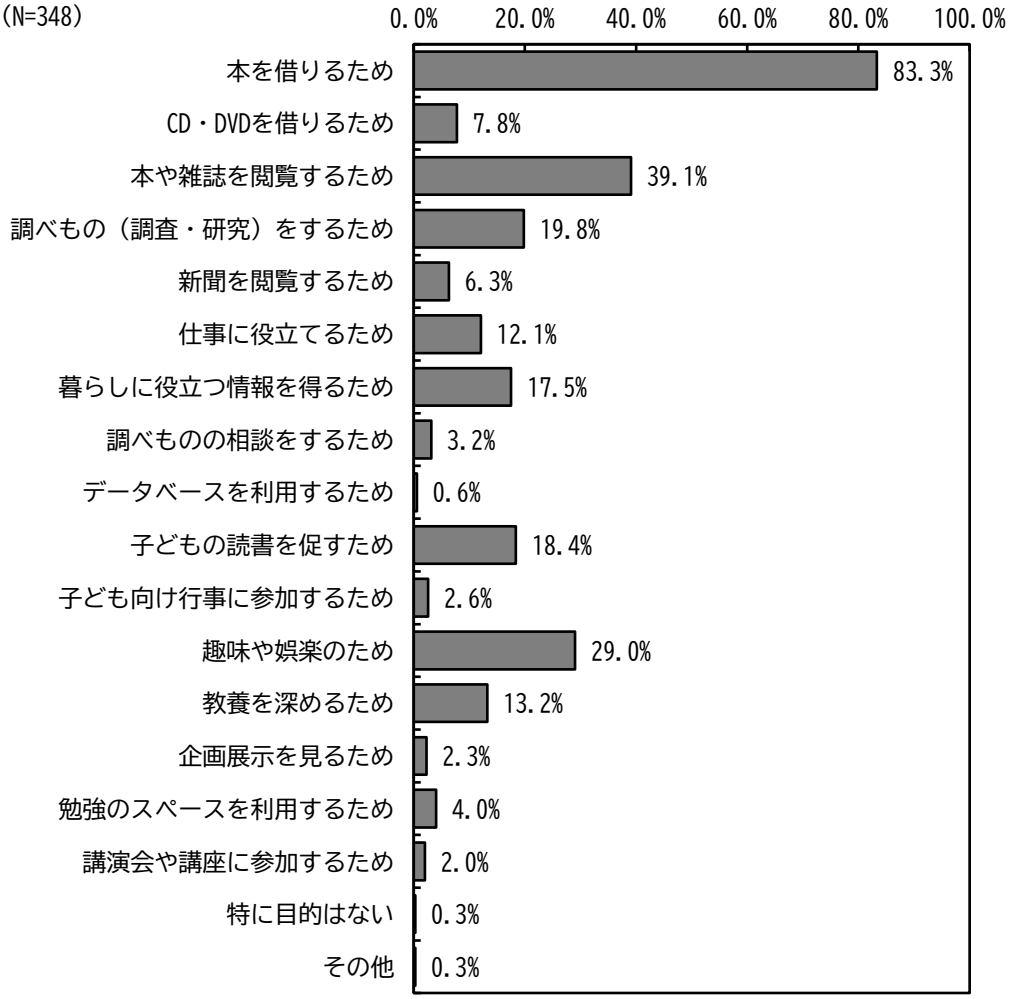
図　草津市立図書館・南草津図書館の満足度



問 22　公共図書館をどのような目的で利用していますか。【複数回答】

公共図書館を利用する方について、その利用目的をみると、「本を借りるため」（83.3%）が最も多く、次いで「本や雑誌を閲覧するため」（39.1%）、「趣味や娯楽のため」（29.0%）となっています。

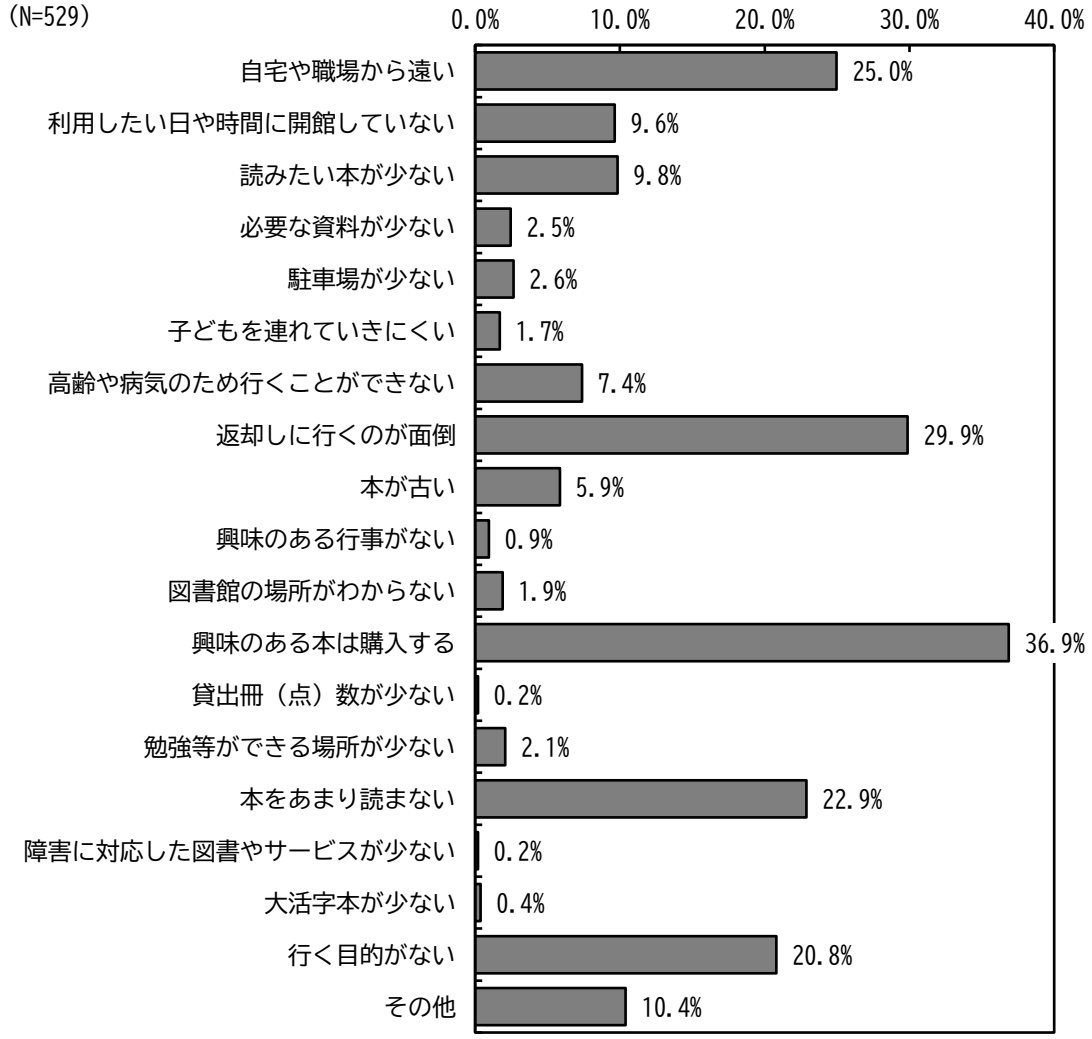
図　公共図書館の利用目的



問 23　公共図書館を利用しない理由は何ですか。【複数回答】

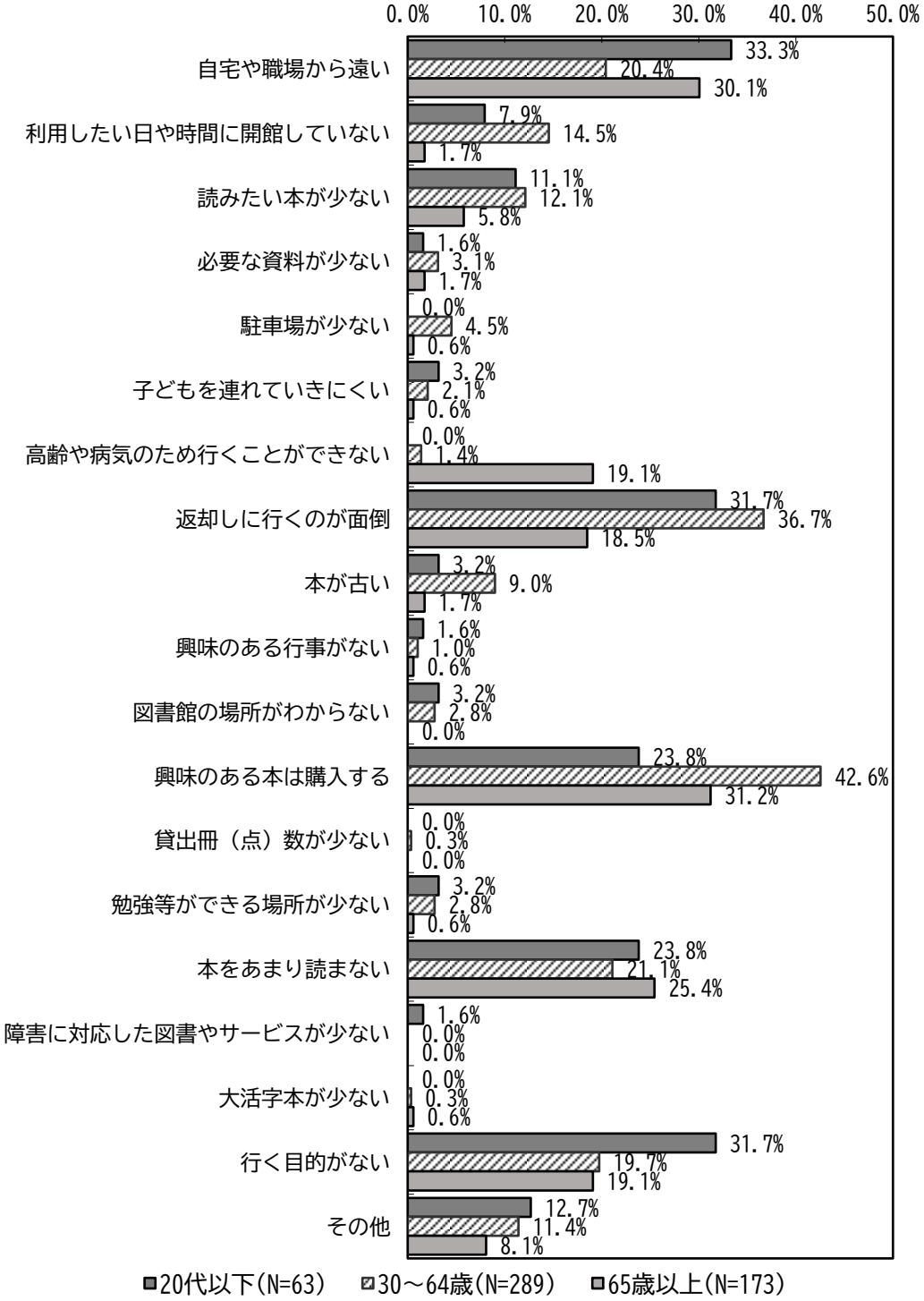
公共図書館を利用しない方について、その理由をみると、「興味のある本は購入する」（36.9%）が最も多く、次いで「返却しに行くのが面倒」（29.9%）、「自宅や職場から遠い」（25.0%）となっています。

図　公共図書館を利用しない理由



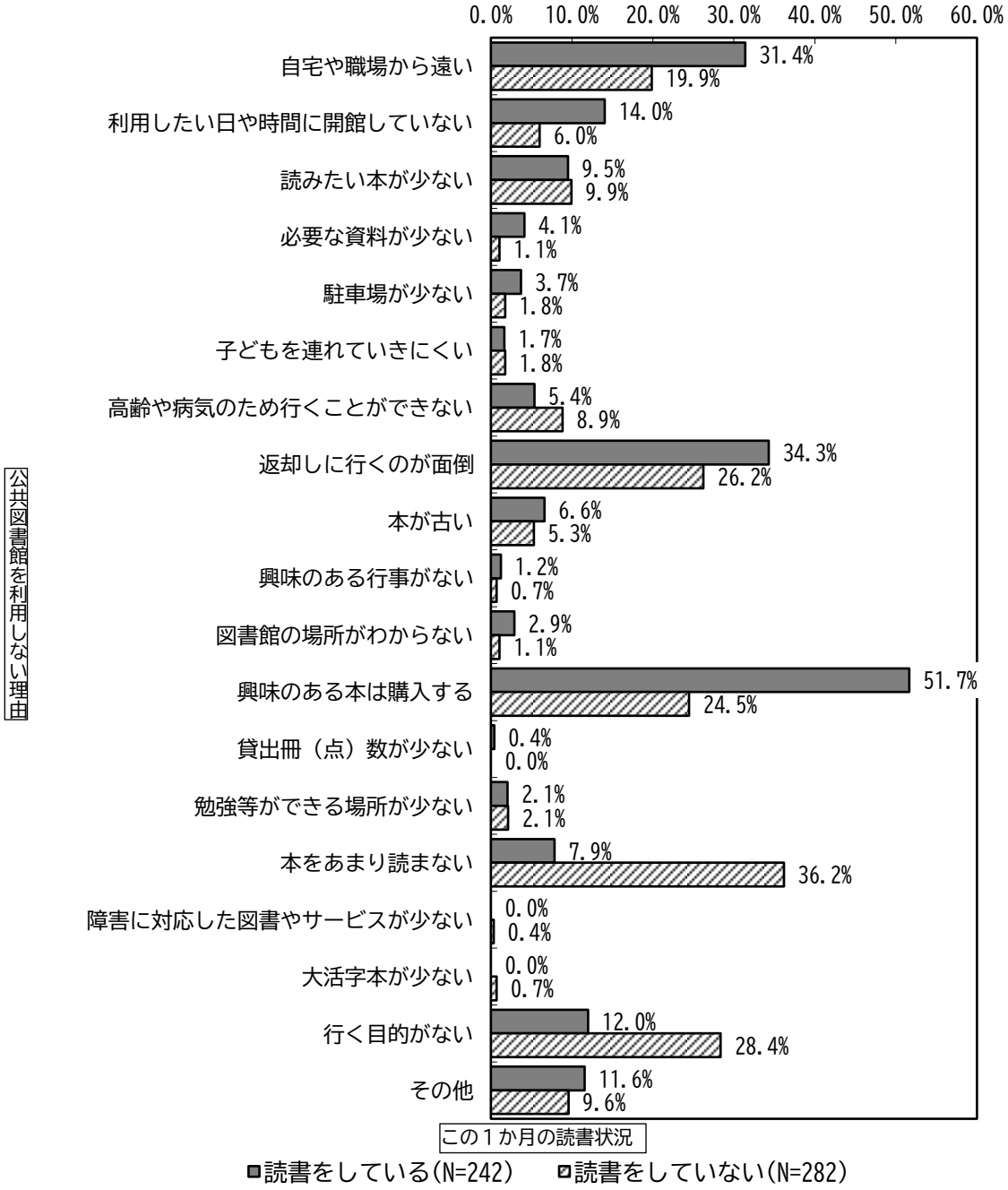
年齢別にみると、20 代以下では「自宅や職場から遠い」、30～64 歳と 65 歳以上では「興味のある本は購入する」が最も多くなっています。65 歳以上では「高齢や病気のため行くことができない」が 19.1%と約２割を占めています。

図　年齢　×　公共図書館を利用しない理由



この１か月の読書状況との関係をみると、読書をしている人では「興味のある本は購入する」(51.7%)が最も多く、次いで「返却しに行くのが面倒」(34.3%)、「自宅や職場から遠い」(31.4%)となっています。読書をしていない人では「本をあまり読まない」(36.2%)が最も多く、次いで「行く目的がない」(28.4%)となっています。

図　この１か月の読書状況　×　公共図書館を利用しない理由



今後の読書活動の推進のために大切なこととの関係をみると、いずれの取組においても、公共図書館を利用しない理由として「興味のある本は購入する」が約４割、「返却しに行くのが面倒」約３割を占めています。また、「地域の読書活動の活性化」が大切であると回答する人では、公共図書館を利用しない理由として「興味のある本は購入する」と回答する人が 39.4%と最も多くなっています。

表　今後の読書活動の推進のために大切なこと（「とてもあてはまる」「ややあてはまる」）
×公共図書館を利用しない理由

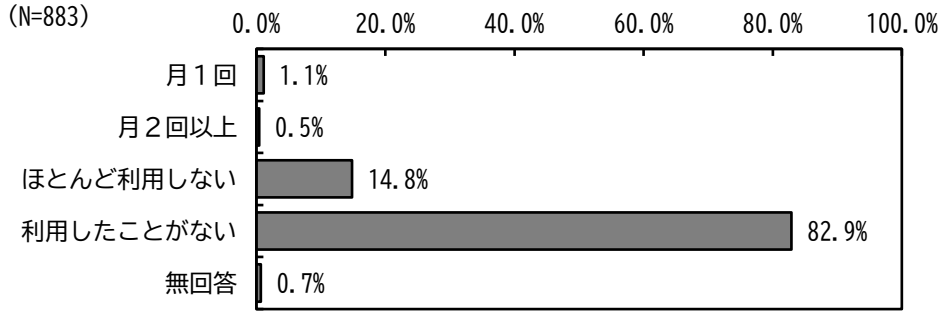
	有効回答数	自宅や職場から遠い	利用したい日や時間に開館していない	読みたい本が少ない	必要な資料が少ない	駐車場が少ない	子どもを連れていきにくい	高齢や病気のため行くことができない	返却しに行くのが面倒	本が古い	興味のある行事がない
身近な地域で本がある環境づくり	265	23.0%	7.5%	9.1%	2.3%	3.0%	1.9%	10.2%	29.8%	6.0%	0.8%
地域の読書活動の活性化	246	23.2%	7.3%	8.5%	2.0%	2.4%	2.0%	9.3%	30.5%	6.5%	0.4%
読書を楽しめる場の提供	270	22.6%	7.0%	7.4%	2.2%	2.6%	2.2%	10.7%	30.0%	5.6%	0.7%
小さなころから本を読むことの習慣づけ	264	23.9%	7.6%	8.0%	1.9%	3.0%	1.9%	10.6%	29.5%	5.7%	0.4%
家庭で身近に本がある環境づくり	256	24.6%	7.0%	9.0%	2.3%	2.7%	2.0%	10.5%	30.9%	6.3%	0.4%
図書館機能の充実	265	23.0%	7.2%	8.3%	2.3%	2.6%	2.3%	7.9%	30.6%	7.5%	1.1%
市からの読書に関する情報発信	265	23.0%	7.9%	7.9%	2.3%	3.0%	1.9%	8.3%	30.9%	6.8%	1.1%
本に関する研修や講座の開催	256	21.1%	9.0%	11.3%	3.1%	3.1%	3.5%	7.4%	32.4%	6.6%	1.2%

	有効回答数	図書館の場所がわからない	興味のある本は購入する	貸出冊（点）数が少ない	勉強等ができる場所が少ない	本をあまり読まない	障害に対応した図書やサービスが少ない	大活字本が少ない	行く目的がない	その他
身近な地域で本がある環境づくり	265	1.1%	37.4%	0.0%	1.5%	23.8%	0.4%	0.8%	20.0%	13.2%
地域の読書活動の活性化	246	1.6%	39.4%	0.0%	2.4%	24.4%	0.4%	0.8%	19.5%	11.4%
読書を楽しめる場の提供	270	1.1%	37.4%	0.0%	1.1%	23.3%	0.4%	0.7%	20.4%	12.6%
小さなころから本を読むことの習慣づけ	264	0.8%	37.5%	0.0%	1.5%	22.7%	0.4%	0.8%	20.5%	11.0%
家庭で身近に本がある環境づくり	256	0.4%	38.7%	0.0%	1.6%	20.7%	0.4%	0.8%	19.5%	12.1%
図書館機能の充実	265	1.5%	36.2%	0.0%	1.1%	20.8%	0.4%	0.8%	20.0%	13.2%
市からの読書に関する情報発信	265	0.4%	36.2%	0.0%	2.3%	23.0%	0.4%	0.4%	20.0%	14.0%
本に関する研修や講座の開催	256	1.6%	35.5%	0.0%	2.0%	20.7%	0.4%	0.4%	19.9%	13.7%

問 24　草津市の移動図書館をどのくらい利用していますか。

草津市の移動図書館の利用状況についてみると、「利用したことがない」（82.9%）が最も多く、次いで「ほとんど利用しない」（14.8%）、「月 1 回」（1.1%）となっています。

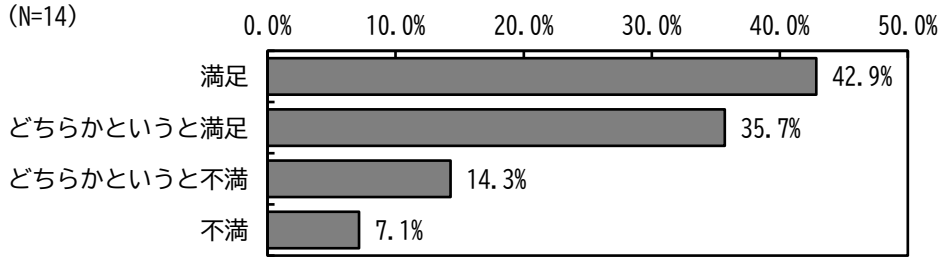
図　移動図書館の利用状況



問 25　草津市の移動図書館の満足度はどのくらいですか。

草津市の移動図書館を利用している方について、移動図書館の満足度をみると、「満足」（42.9%）が最も多く、次いで「どちらかというと満足」（35.7%）、「どちらかというと不満」（14.3%）となっています。「満足」と「どちらかというと満足」の合計は 78.6%となっています。

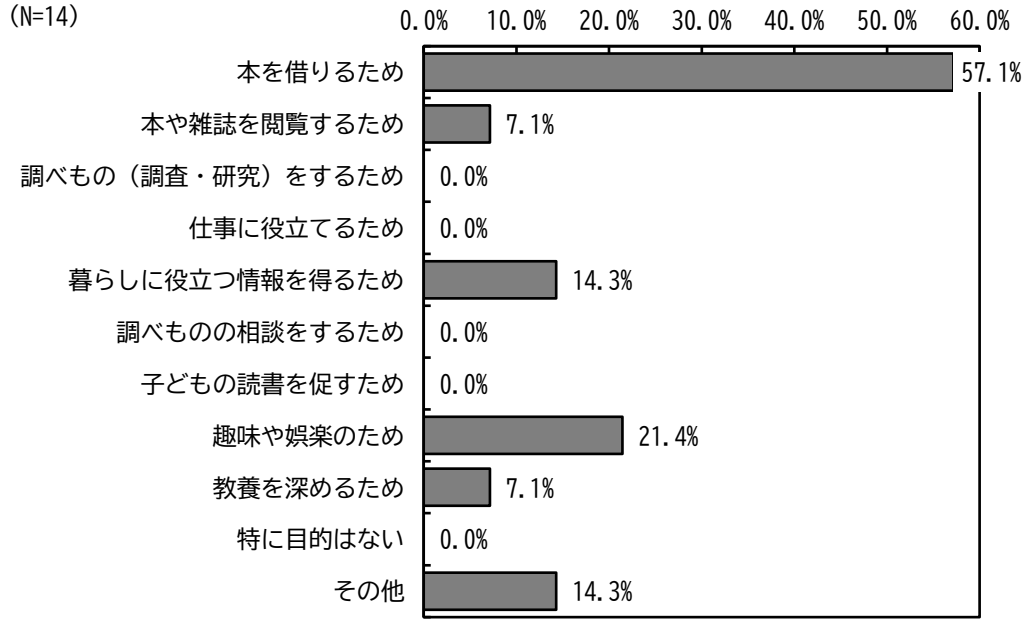
図　移動図書館の満足度



問 26　草津市の移動図書館をどのような目的で利用していますか。【複数回答】

草津市の移動図書館を利用している方について、利用目的をみると、「本を借りるため」（57.1%）が最も多く、次いで「趣味や娯楽のため」（21.4%）、「暮らしに役立つ情報を得るため」と「その他」（14.3%）となっています。

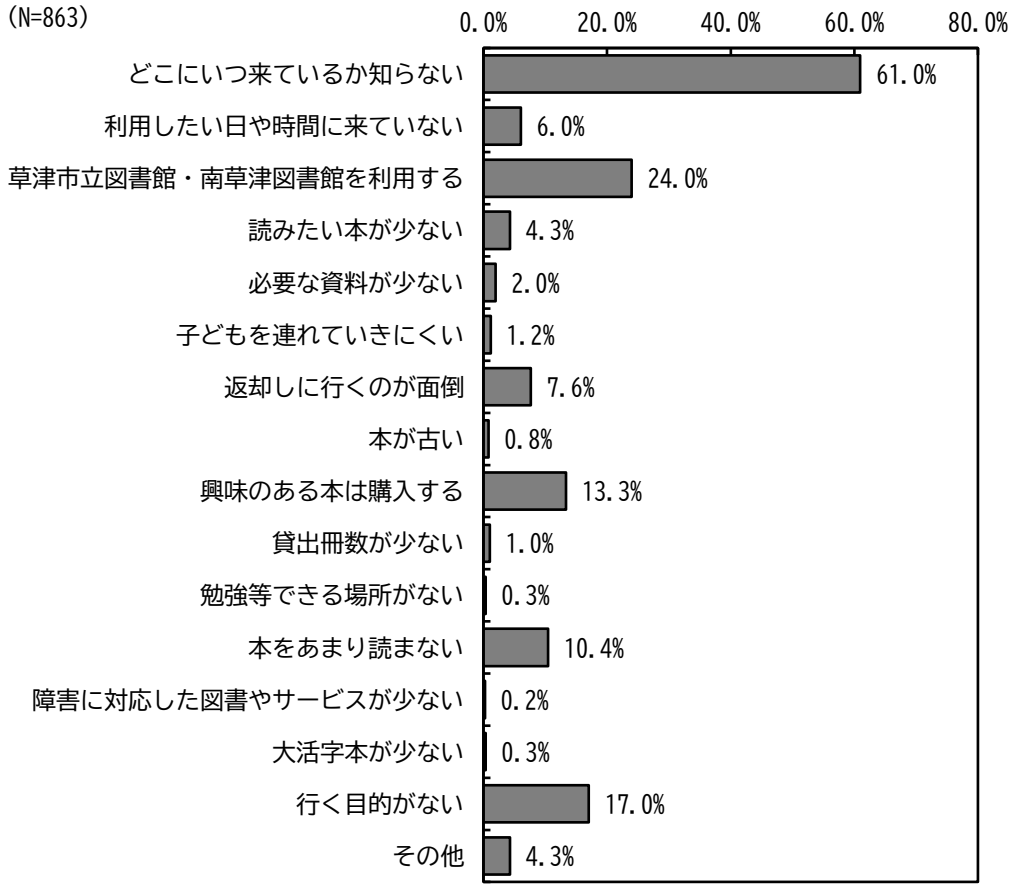
図　移動図書館の利用目的



問 27　草津市の移動図書館を利用しない理由は何ですか。【複数回答】

草津市の移動図書館を利用していない方について、その理由をみると、「どこにいつ来ているか知らない」（61.0%）が最も多く、次いで「草津市立図書館・南草津図書館を利用する」（24.0%）、「行く目的がない」（17.0%）となっています。

図　移動図書館を利用しない理由

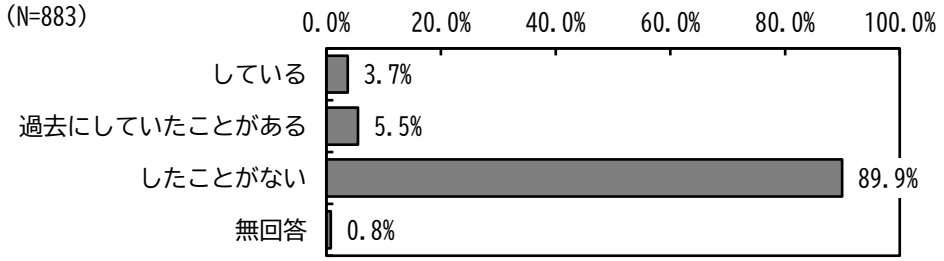


（7）読書に関するボランティア活動

問 28　地域や学校、こども園等でボランティア活動をしていますか。

ボランティア活動の参加状況についてみると、「したことがない」（89.9%）が多く、次いで「過去にしていたことがある」（5.5%）、「している」（3.7%）となっています。

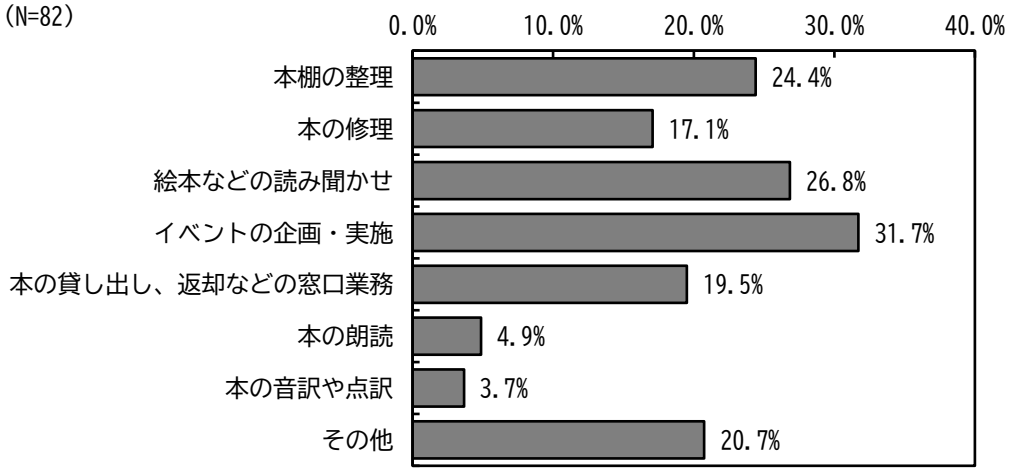
図　ボランティア活動の参加状況



問 29　どんなボランティア活動をしていますか。またはしていましたか。【複数回答】

ボランティア活動の経験がある方について、活動の種類をみると、「イベントの企画・実施」（31.7%）が最も多く、次いで「絵本などの読み聞かせ」（26.8%）、「本棚の整理」（24.4%）となっています。

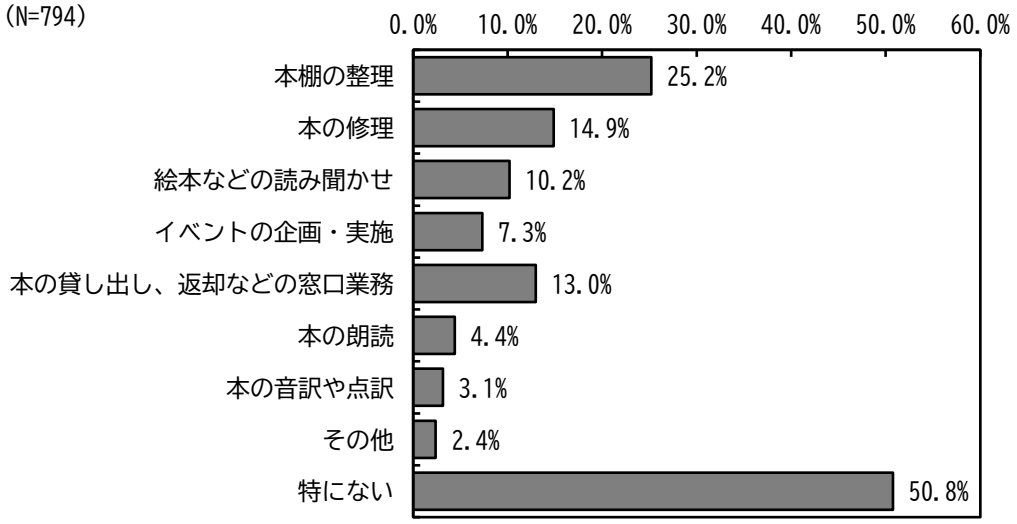
図　参加したボランティア活動の種類



問 30　どんなボランティア活動をやってみたいですか。【複数回答】

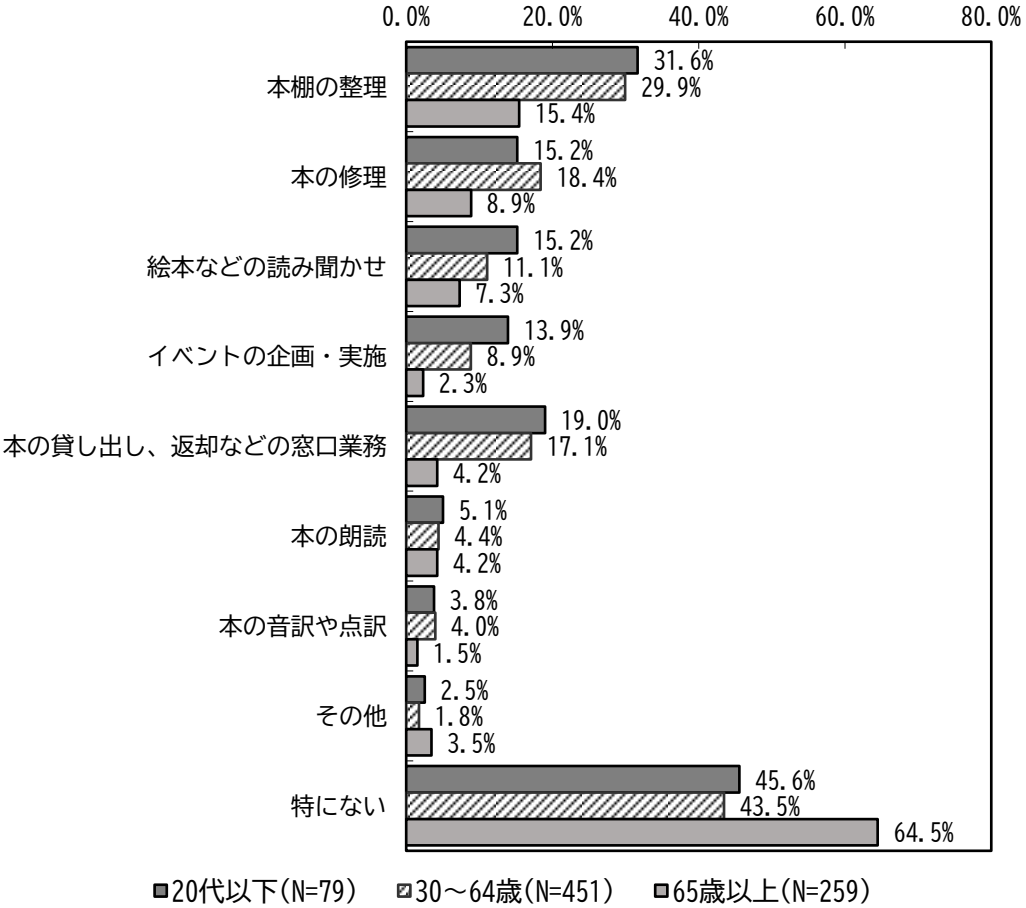
ボランティア活動をしたことがない方について、やってみたいボランティア活動をみると、「特にない」（50.8%）が最も多く、次いで「本棚の整理」（25.2%）、「本の修理」（14.9%）となっています。

図　やってみたいボランティア活動



年齢別にみると、「特にない」を除いて、どの年代でも「本棚の整理」が最も多く、20 代以下と 30～64 歳では約３割を占めています。次いで 20 代以下では「本の貸し出し、返却などの窓口業務」、30～64 歳と 65 歳以上では「本の修理」となっています。

図　年齢　×　やってみたいボランティア活動

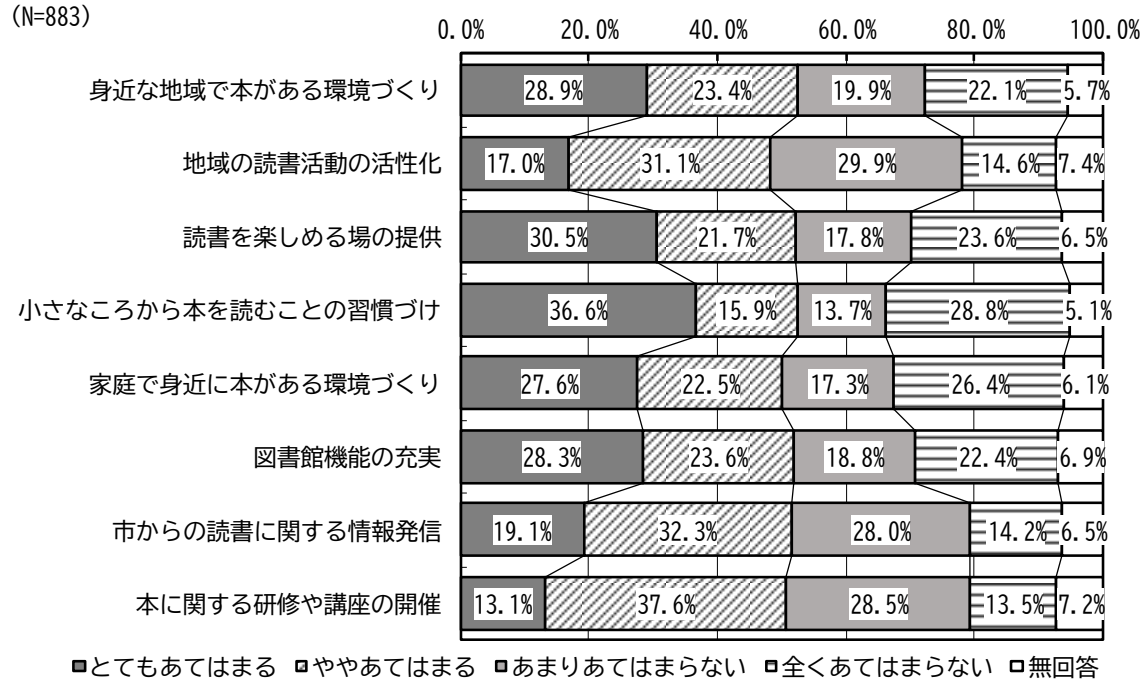


（8）今後の読書活動の推進

問 31　草津市全域・全世代が読書をするまちにするためにどのようなことが大切だと思いますか。それぞれの項目のあてはまるものに○をつけてください。

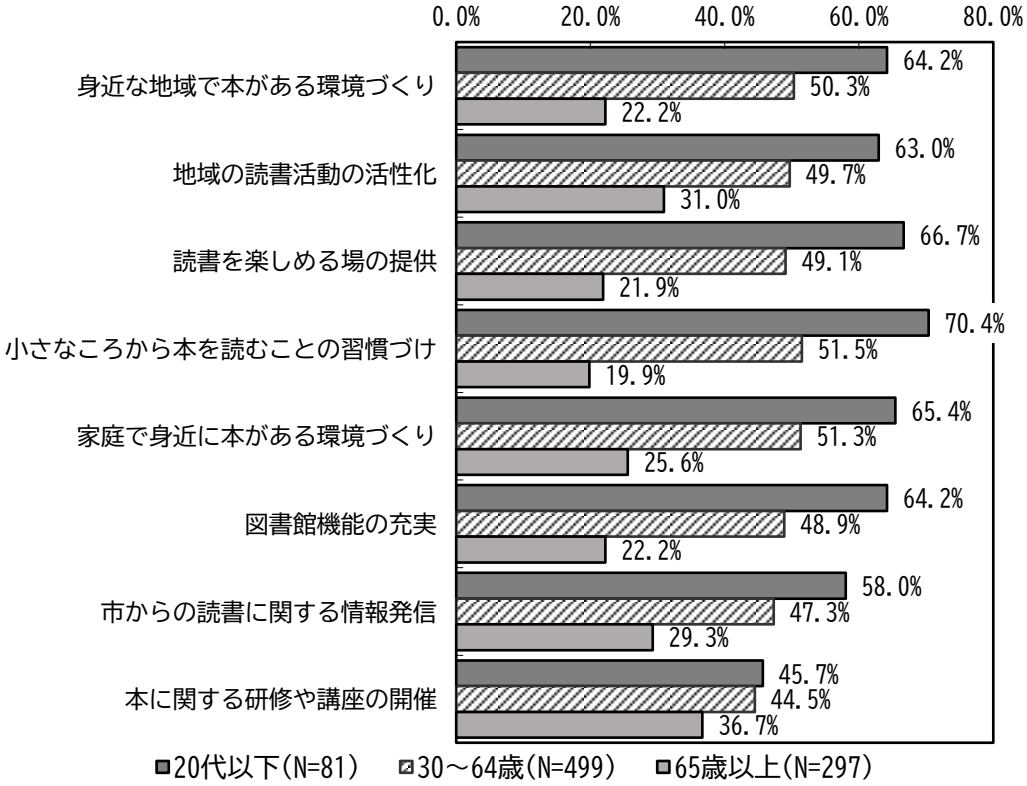
今後の読書活動の推進のために大切なことをみると、「とてもあてはまる」が最も多いのは「小さなころから本を読むことの習慣づけ」（36.6%）で、次いで「読書を楽しめる場の提供」（30.5%）となっています。あてはまる（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）は「地域の読書活動の活性化」を除いて 50%以上となっています。

図　今後の読書活動の推進のために大切なこと



年齢別にみると、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計が最も多いのは 20 代以下と 30～64 歳では「小さなころから本を読むことの習慣づけ」、65 歳以上では「本に関する研修や講座の開催」となっています。

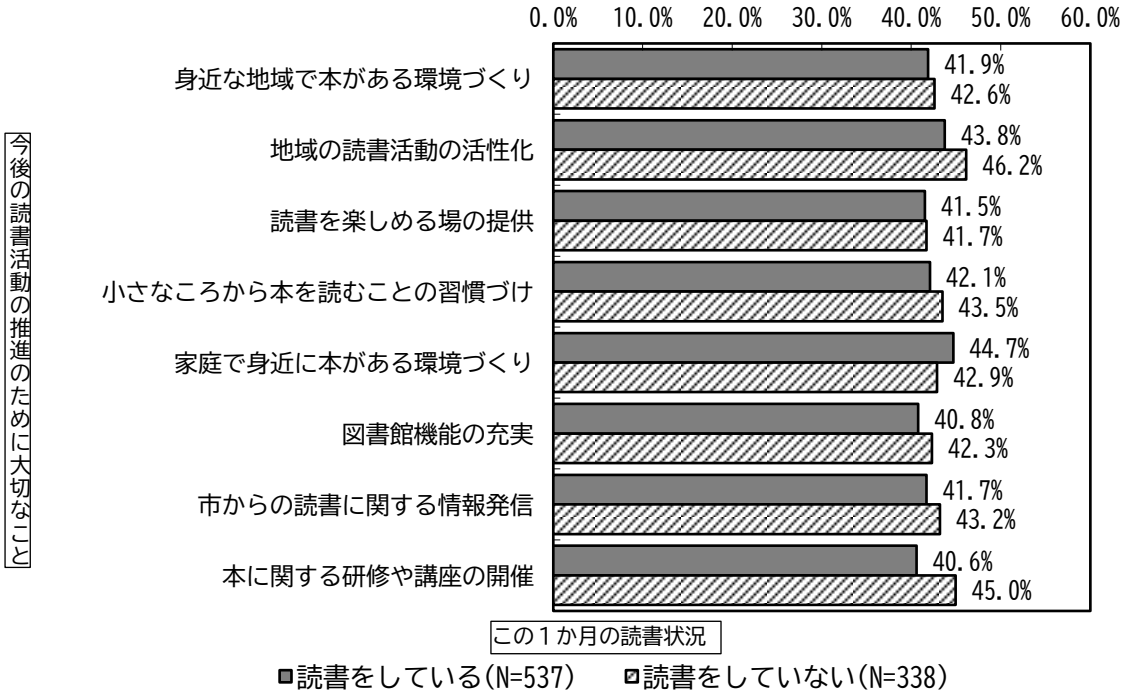
図　年齢　×今後の読書活動の推進のために大切なこと
（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）



この１か月の読書状況との関係をみると、「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計が最も多いのは読書をしている人では「家庭で身近に本がある環境づくり」、読書をしていない人では「地域の読書活動の活性化」となっています。

また、「本に関する研修や講座の開催」は読書をしていない人が読書をしている人より 4.4 ポイント多くなっています。

図　この１か月の読書状況　×今後の読書活動の推進のために大切なこと
（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）



読書量との関係を詳細にみると、「身近な地域で本がある環境づくり」は１か月の読書量にかかわらず概ね５割以上となっており、「６～10 冊」、「読んでいない（０冊）」では６割を占めています。

「地域の読書活動の活性化」は１か月の読書量によって特筆すべき特徴はみられず、読書量にかかわらず約５割の人が必要と回答しています。

「読書を楽しめる場の提供」は１か月の読書量にかかわらず５割以上となっており、「６～10 冊」では 60.0％となっています。

「小さなころから本を読むことの習慣づけ」は１か月の読書量にかかわらず５割以上となっており、「６～10 冊」、「11 冊以上」では約 6 割を占めています。また、「とてもあてはまる」と回答する人は「６～10 冊」、「11 冊以上」の人が多く、約 46％となっています。

「家庭で身近に本がある環境づくり」は１か月の読書量が「３～５冊」、「６～10 冊」、「11 冊以上」では５割以上となっています。また、「とてもあてはまる」と回答する人は「11 冊以上」では 40.0％となっています。

「図書館機能の充実」は１か月の読書量にかかわらず５割以上となっており、「６～10 冊」、「11 冊以上」では６割以上を占めています。

「市からの読書に関する情報発信」は１か月の読書量が「11 冊以上」の人を除いて５割以上を占めており、「11 冊位以上」では 42.9％と比較的少なくなっています。

「本に関する研修や講座の開催」は１か月の読書量が「読んでいない（０冊）」の人を除いて５割以上を占めており、「読んでいない（０冊）」では 47.9％と比較的少なくなっています。

表　この１か月の読書量　×今後の読書活動の推進のために大切なこと
（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）

	件数	身近な地域で本がある環境づくり	地域の読書活動の活性化	読書を楽しめる場の提供	小さなころから本を読むことの習慣づけ	家庭で身近に本がある環境づくり	図書館機能の充実	市からの読書に関する情報発信	本に関する研修や講座の開催
全体	883	52.3%	48.1%	52.2%	52.4%	50.2%	51.9%	51.4%	50.7%
読んでいない（０冊）	338	51.8%	46.2%	51.8%	50.0%	49.7%	50.0%	50.3%	47.9%
１～２冊	318	49.7%	49.7%	51.3%	52.5%	48.1%	50.0%	53.5%	50.9%
３～５冊	144	56.9%	51.4%	53.5%	54.2%	51.4%	56.3%	52.8%	57.6%
６～10冊	40	60.0%	50.0%	60.0%	62.5%	57.5%	65.0%	55.0%	50.0%
11冊以上	35	60.0%	45.7%	57.1%	60.0%	60.0%	62.9%	42.9%	54.3%

問 32　よりよい読書のまち推進を行っていくためのアイデアやお気づきの点がございましたら、下記に自由に御記入ください。

よりよい読書のまちの推進について自由に記入していただいたところ、159 名から回答がありました。主な内容は下記の通りです。複数の内容が書かれていた場合はそれぞれの項目に計上しています。

内容	件数
子どものころからの読書環境づくりについて	27
公共図書館におけるサービスの充実について	24
公共図書館の運営について	18
読書のまちづくりに関するご意見	16
読書や図書館等に関する情報提供について	15
読書イベントの充実について	13
公共図書館における蔵書の充実について	12
移動図書館の充実について	11
読書離れ（本を読む時間がない・読まなくなった等）について	8
子ども・親子が利用しやすい図書館整備について	8
読書が好き・読書をしたいと思う	7
地域の読書環境づくりについて	7
図書館における読書スペースの充実について	7
読書バリアフリーの推進について	7
まちづくりセンター、自治会館等の活用について	5
書店や店舗との連携について	5
図書館への移動手段について	5
草津市立図書館の美化について	5
草津市立図書館について（その他）	5
学校園等の読書環境整備について	4
公共図書館の蔵書の管理・修繕について	4
ボランティアについて	3
図書館における学習スペースの充実について	3
電子書籍について	3
アンケート調査に関するご意見	7
その他	4
記述があった件数	159